

水
道
事
業
概
要

令和 2 年度版

水道事業概要

R 2. 4. 1~R 3. 3. 31

令和
2
年度

大
東
市
上
下
水
道
局

大東市上下水道局

印刷物番号 3-52

令和2年度版
大東市水道事業概要

(限定160部)

発行 令和3年10月

編集 大東市上下水道局総務課

〒574-0043 大阪府大東市灰塚四丁目1番1号

電話……………072-871-1191

FAX……………072-871-1600

E-mail ……d_suido@city.daito.lg.jp

この印刷物は再生紙を使用しています。

事業の沿革
と
推移

職
機構及び
制

給
水
状
況

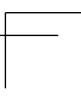
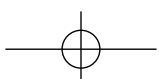
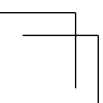
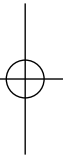
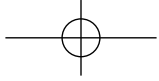
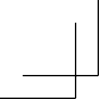
料
金
調
定

給水装置工事
及び修繕工事
状況

財
務
状
況

施
設

広
報



目 次

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革	1
(1) 第5回拡張事業	2
(2) 管路更新事業	3
(3) 老朽管更新事業	4
(4) IT(情報技術)の活用	5
2 事業の推移	7
3 業務量の概要	25
(1) 業務の推移	25
(2) 市内水道管口径別延長	26
① 導水管口径別延長	26
② 送水管口径別延長	26
③ 配水管口径別延長	27

II 機構及び職制

1 機構図	29
2 事務分掌	29
3 職員配置表	31
4 年齢別職員構成	31
5 勤続年数別職員構成	32
6 年度別・職種別職員数	32
7 所属別・職種別職員構成	33
8 職員給与費	33
9 電算業務概要	34
(1) 電算処理に伴う業務内容	34
(2) 電算機器構成・明細	35

Ⅲ 給 水 状 況	
1 配 水 区 域 図	37
2 受・配水系統図	39
3 配 水 量	41
(1) 月間配水量の推移	41
(2) 系統別毎月配水量	42
(3) 系統別一日平均配水量	42
(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量	44
4 月別電力使用量比較表	44
5 用途別年間使用水量	46
(1) 用途別年間使用水量比較表	46
(2) 用途別・段階別給水量比較表	48
6 大口需要者一覧表	50
7 水 質 検 査 表	51
8 配 水 量 分 析 表	53

Ⅳ 料 金 調 定	
1 料 金 表	55
(1) 水道料金表	55
(2) メーター使用料金、予納金及び加入金表	55
2 水道料金調定収入	56
3 メーター使用料金調定収入	57
4 年度別調定及び料金収納状況表（水道料金+メーター使用料金）	58
5 水道料金調定等件数一覧表	60
6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等）	62
7 月 別 検 針 状 況 表	64
8 府下各市水道料金比較表	65
9 料 金 変 遷 表	67
(1) 水道料金変遷表	67

(2) 加入金変遷表	69
10 手数料一覧表	70

V 給水装置工事及び修繕工事状況

1 給水装置工事实績表	71
2 量水器関係工事实績表	71
(1) 開栓・閉栓等	71
(2) 量水器取替	71
3 修繕工事实績表	72
(1) 屋内・外修繕	72
(2) 道路上漏水修繕	73
4 指定給水装置工事事業者	74

VI 財務状況

1 収益的・資本的収支構成図	75
2 収益的収支	76
3 資本的収支	78
4 貸借対照表	80
(1) 借方	80
(2) 貸方	82
5 企業債償還明細書	84
6 企業債利率別未償還残高	85
7 有形固定資産明細書	86
(1) 有形固定資産明細書	86
(2) 投資	86
8 経営分析	88
(1) 収益分析	88
(2) 費用分析	88

(3) 経 営 分 析 表	90
(4) 業 務 分 析 表	92
9 費 用 構 成 表	94
10 水 道 料 金 原 価 表	96
11 東 部 大 阪 各 市 決 算 比 較 表	98

VII 施 設

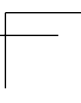
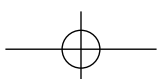
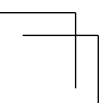
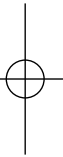
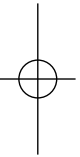
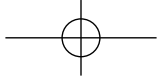
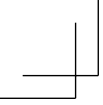
1 施 設 位 置 図	103
2 施 設 概 要	105
(1) 中 央 管 理 セ ン タ ー	105
(2) 灰 塚 配 水 場	106
(3) 東 部 配 水 場	107
(4) 東 部 第 二 配 水 場	108
(5) 東 部 第 二 高 区 配 水 場	109
(6) 東 部 第 三 配 水 場	110
(7) 東 部 第 四 配 水 場	111
(8) 東 部 第 五 配 水 場	112
(9) 北 条 ポ ン プ 場	113
(10) 水 質 監 視 モ ニ タ ー	114
3 水 源 別 計 画 水 量 表	116
4 管 路 用 地 等	116

VIII 広 報

1 広 報 だ い と う 掲 載 記 事	117
-----------------------------	-----

I 事業の沿革と推移

- 1 事業の沿革
- 2 事業の推移
- 3 業務量の概要



I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

拡張事業名 工 期	事業費	給水区域	基 本 計 画			
			給水人口	1 日 最大配水量	1 人 1 日 最大配水量	水 源
創 設 (住道上水株式会社) 昭和6年7月6日 ┆ 昭和7年5月6日	千円 78	住道村一円 (東六郷村の 一部を含む)	人 6,000	m ³ 1,350	ℓ 225	浅 井 戸
第1回拡張事業 昭和27年7月1日 ┆ 昭和29年3月31日	22,800	住道町一円 (旧盾津町の 一部を含む)	9,800	3,446	352	深 井 戸 大阪府営水道 (昭和26年7月1日 受水開始)
第2回拡張事業 (第2拡変更) 昭和30年10月1日 ┆ 昭和40年3月31日	318,711	大東市一円と 旧河内市の一部	50,000	14,000	280	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第3回拡張事業 昭和40年4月1日 ┆ 昭和53年3月31日	1,548,800	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く)と 東大阪市の一部	96,000	43,200	450	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第4回拡張事業 昭和50年4月1日 ┆ 平成3年3月31日	4,073,700	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く)と 東大阪市の一部	130,000	61,000	469	大阪府営水道 大阪市営水道
第5回拡張事業 平成3年4月1日 ┆	7,000,000 (認可値 4,500,000)	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く)	133,000 (認可値 141,000)	64,000 (認可値 70,000)	481 (認可値 496)	平成23年度より 大阪広域水道企業団 (認可時) 大阪府営水道 大阪市営水道

(1) 第5回拡張事業

本事業は、近年における給水人口及び水需要の停滞から、事業の見直しを実施し、計画給水人口133,000人、計画1日最大給水量64,000m³で執行しています。

主な事業概要

①配水方式の変更

東部配水場からのポンプ加圧方式を、大阪広域水道企業団の受水圧力を利用して揚水（ブースターポンプを設置）し、東部第二配水場からの自然流下方式に改める。

②「安定・安全な水」の供給のための施設

配水池貯留時間を現行の8時間から12時間に改める。

耐震対策・赤水対策として、耐震施設の築造、老朽管の布設替えを図る。

給水条件の均等化・水源の相互運用を図るため、配水管の管網整備を図る。

事業執行にあたっては、ランニングコストの削減、災害に強い、環境にやさしい施設造りを目指すものです。

・事業概要

第 5 回 拡 張 事 業			
拡 張 事 業 内 容	送水ポンプ場 3ヶ所	配水管 34,591m	
	送水管 1,110m	φ800mm×415m	
	φ600mm×400m	φ600mm×5,450m	
	φ400mm×640m	φ500mm×2,960m	
	φ200mm×70m	φ400mm×1,430m	
		φ300mm×2,105m	
		φ200mm×881m	
	配水池	φ150mm×10,996m	
	8,000m ³ ×1池	φ100mm×10,354m	
	6,000m ³ ×1池		
		用地買収 2,282m ²	
		用地造成 4,782m ²	
	耐震性緊急貯水槽（100m ³ ）1基		
年 月 日	申請年月日	平成3年1月18日（大東水第2633号）	
	認可年月日	平成3年3月30日（厚生省生衛第325号）	
	工事着手年月日	平成3年4月1日 事業継続中	
事業費	7,000,000,000円		
基 本 計 画	給水人口	133,000人	（※認可値 141,000人）
	1日最大給水量	64,000m ³	（※認可値 70,000m ³ ）
	一人1日最大給水量	481ℓ	（※認可値 496ℓ）

・本年度拡張工事内容

<主たる事業>

- ・八尾枚方線配水管布設工事（R2-1）

（GX形耐震管）φ300・200mm×122m

(2) 管路更新事業

厚生労働省では、「水道施設の耐震化の計画的実施について（平成20年4月8日健水発第0408002号）」において、既存の水道施設の耐震化に関し、「災害時に重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、人命の安全確保を図るために給水優先度が特に高いものとして地域防災計画等へ位置づけられている施設へ給水する管路については、優先的に耐震化を進める。」としています。また、新水道ビジョン（平成25年3月厚生労働省策定）においては、重要給水施設配水管路の耐震化を優先して推進することを掲げています。

本市においても、平成30年度から10年計画で大東市地域防災計画で避難所に指定されている8中学校や災害医療協力病院、市役所、消防署などの重要施設へ、災害時においても生活用水を確保するため、配水池から各重要施設への配管ルートを優先的に耐震化しています。

・本年度工事内容

令和2年度は、灰塚配水場から大東中学校と仁泉会病院まで、東部配水場からいもりぷらざ前、深野中学校前までの配水管を耐震管に布設替えしました。

<事業一覧>

- ・ 北条西小学校前線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ150mm×117m
- ・ 氷野東西線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ150mm×180m
- ・ 氷野東西線配水管布設替工事（R2-2）
GX形耐震管 φ150mm×243m
- ・ 国道170号線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ300mm×152m
- ・ 深野南寺方大阪線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ200mm×72m
- ・ 灰塚大野東西線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ300mm×180m
- ・ 氷野鴻池線配水管布設替工事（R2-1）
GX形耐震管 φ150mm×194m



北条西小学校前線配水管布設替工事
(R2-1)

北条一丁目地内
GX形耐震管 φ150mm

深野南寺方大阪線配水管布設替工事
(R 2 - 1)

深野北一丁目地内
G X形耐震管 $\phi 300\text{mm}$



(3) 老朽管更新事業

平成21年度から、ライフライン強化のため老朽管更新事業に本格的に着手しました。本事業につきましては、布設後40年以上経過している配水支管（給水分岐されている配水管）を優先して布設替えを行っています。

・本年度工事内容

令和2年度は、国道170号線（昭和33年）・諸福中学校南線（昭和41年）の配水管を耐震管に布設替えしました。

<事業一覧>

- ・ 諸福中学校南線配水管布設替工事 (R 2 - 1)
G X形耐震管 $\phi 100\text{mm} \times 13\text{m}$
- ・ 国道170号線他配水管布設替工事 (R 2 - 1)
G X形耐震管 $\phi 100\text{mm} \times 8\text{m}$

(4) IT（情報技術）の活用

① 水道施設情報システム

平成9年度から水道管管理情報システムの構築を始め、基図・戸番図の作成、各種台帳・図面のファイリングを行い、平成12年10月より運用しています。

また、継続した各種台帳・図面のファイリングおよびデータ修正と共に、検針データを定期的に取り組むことにより、変更の多い水道メータ情報も常に最新の状態に管理しています。

これにより、窓口業務での施設情報の表示、検索などに迅速に対応しています。

② 設計・積算支援システム

平成13年4月から設計積算支援システムを導入し、設計図面作成、数量計算、設計書作成の効率化を図っています。

③ 給水装置工事受付システム

平成22年度の電算処理システム変更に伴い、給水装置工事受付システムを平成22年3月末から導入しています。



機 器 構 成	台 数
1. マッピングシステム及びファイリングシステム	
(1) サーバ及びサーバ周辺機器	
①サーバ (Express5800/R120h-1E)	1台
②サーバ (Express5800/R120h-2E)	1台
③バックアップデータカートリッジ	1台
④無停電電源装置	2台
⑤17型ディスプレイ	1台
(2) クライアント及びクライアント周辺機器	
①パソコン	5台
②21.5型ワイドフルHD液晶ディスプレイ	4台
③23.0型フルHD液晶ディスプレイ	1台
2. 設計積算CADシステム	
(1) パソコン	4台
(2) 21.5型ワイドフルHD液晶ディスプレイ	4台

機 器 構 成	台 数
3. 給水装置工事受付システム (1) サーバ及び周辺機器 ①サーバ (Express5800/R120h-1E) ②無停電電源装置	 1台 1台
4. その他周辺機器及び入出力装置 (1) A1サイズ複合プリンタ (2) A1サイズカラープロッタ	 1台 1台

2 事業の推移

年月日	拡張事項	主な事項
(昭和4年度) S4.10.6		・住道上水株式会社設立の件申請
(昭和5年度) S5.9.3 S6.3.2 S6.3.6		・住道上水株式会社設立の件許可(大阪府指令土道第1128号) ・住道上水株式会社設立期限伸張の件申請 ・住道上水株式会社設立期限伸張の件認可(大阪府指令土道第1128号)
(昭和6年度) S6.5.24 S6.7.6 S6.7.20 S6.10.19		・住道上水株式会社設立 ・住道上水株式会社工事着手 ・水道使用規則に関する件申請 ・水道使用規則に関する件認可(大阪府指令土道第1128号)
(昭和7年度) S7.5.5 S7.5.6 S7.5.23 S7.5.24		・通水開始の件申請 ・住道上水株式会社工事完成 ・水道工事出来高の件申請 ・通水開始の件認可(大阪府指令土道第472号) ・水道工事出来高の件認可(大阪府指令土道第474号) ・通水開始
(昭和11年度) S12.1.1		・住道町制の施行
(昭和24年度) S24.5.10 S24.6.13 S24.7.1		・町営移管の件申請 ・町営移管の件認可(大阪府指令土道第591号) ・料金改定実施
(昭和25年度) S25.12.13 S26.1.17	・第1回拡張事業の件申請(住水第123号) ・第1回拡張事業の件認可(大阪府指令土道第1763号)	
(昭和26年度) S26.7.1		・大阪府営水道受水開始
(昭和27年度) S27.7.1	・第1回拡張事業着手	
(昭和28年度) S28.4.1 S29.3.31	・第1回拡張事業完成	・料金改定実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和29年度) S29.7.1 S30.1.1	・第2回拡張事業の件申請(住水第401号)	・料金改定実施
(昭和30年度) S30.4.1 S30.5.27 S30.10.1	・第2回拡張事業の件認可(厚生省阪衛第270号) ・第2回拡張事業着手	・大阪府営水道料金改定(12.50円/m ³)
(昭和31年度) S31.4.1		・大東市制の施行
(昭和33年度) S33.7.1 S34.3.19 S34.3.30	・第2回拡張変更事業の件申請 ・第2回拡張変更事業の件認可(厚生省阪衛第628号)	・城東水道組合が解散し本市と河内市に分轄統合
(昭和34年度) S34.4.1 S34.9.1	・第2回拡張変更事業着手	・料金改定実施
(昭和36年度) S36.4.1		・地方公営企業法の財務規定一部適用
(昭和37年度) S37.9.1		・料金改定実施・予納金制度実施
(昭和39年度) S39.11.27 S39.12.21 S40.2.18 S40.3.31	・第3回拡張事業の件申請 ・第3回拡張事業の件認可(厚生省収環第519号) ・第2回拡張事業完成	・委託集金制度採用(私人委託)
(昭和40年度) S40.4.1	・第3回拡張事業着手	・地方公営企業法の全部適用(水道局発足) ・大阪府営水道料金改定(16.00円/m ³)
(昭和41年度) S41.4.1 S42.3.31	・東部第二配水場及び加圧ポンプ場竣工(旧. 寺川配水場)	・料金改定実施
(昭和42年度) S42.6.1		・郵便局口座振替制度採用 ・ダクタイル鋳鉄管採用
(昭和43年度) S43.4.1 S43.8.1		・自主納付制度採用 ・大阪市営水道分水料金改定(16.00円/m ³)

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和45年度) S45.4.1 S45.10.1		<ul style="list-style-type: none"> 銀行口座振替制度採用 委託検針制度採用(法人委託)
(昭和47年度) S47.7.13 S47.9.17 S48.1.5 S48.3.1		<ul style="list-style-type: none"> 昭和47年7月豪雨による浸水(被災者に対する減免措置) 台風20号による浸水(被災者に対する減免措置) 地下水涵養実験開始 大阪市営水道分水料金改定(25.00円/m³)
(昭和48年度) S48.7.31 S48.8.15 S48.8.16 S48.9.4 S48.9.5 S48.11.5.		<ul style="list-style-type: none"> 琵琶湖異常渇水により淀川の第1次取水制限始まる(上水道10%、工業用水道15%) 琵琶湖異常渇水により淀川の第2次取水制限始まる(上水道15%、20日から20%、工業用水道25%) 第2次取水制限から第1次取水制限に一時緩和 第2次取水制限(大阪府営水道・大阪市営水道)始まる 第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 第1次取水制限解除
(昭和49年度) S49.6 S49.10 S49.10.15 S49.11.1 S49.12.1 S50.2.28 S50.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 地下水代替導水管布設工事着手 第4回拡張事業の件申請(大東水第115号) 第4回拡張事業の件認可(厚生省環第338号) 	<ul style="list-style-type: none"> 地下水涵養実験終了 大阪府営水道料金改定(19.70円/m³) 加入金制度実施 全井停止 料金改定実施・電算機導入 下水道使用料徴収事務受託
(昭和50年度) S50.4.1 S50.8.26 S50.9.1 S50.10.1	<ul style="list-style-type: none"> 第4回拡張事業着手 地下水揚水休止 	<ul style="list-style-type: none"> 台風6号、8月6～7日豪雨による浸水(被災者に対する減免措置) 大阪市営水道分水料金改定(50.00円/m³)
(昭和51年度) S51.4.30 S51.7.1 S51.7.2	<ul style="list-style-type: none"> 府水深野分岐取水開始 中垣内分岐廃止 五軒堀分岐廃止 東部配水場通水開始 	

年月日	拡張事項	主な事項
S51.10.1		・郵便物の料金後納制度利用開始
S51.11.1		・大阪府営水道料金改定(29.70円/m ³)
S52.3.31		・料金改定実施
		・集金制度廃止
(昭和52年度)		
S52.4.1		・全市内納付制度実施
		・伝票会計方式を採用
S52.8.26		・琵琶湖異常渇水(-41cm)により府営水道の給水制限始まる(上水道10%、工業用水道15%)
S52.10.1		・大阪府営水道料金改定(43.70円/m ³)
S52.11.10		・機構改革実施
S52.12.1		・テープ交換による銀行口座振替制度実施
S53.1.1		・料金改定実施(平均改定率20.4%)
S53.1.7		・第1次取水制限解除
S53.2.14		・検針カードによる口座振替済通知を実施
S53.3.1	・東部配水池増設工事着手	
S53.3.31	・第3回拡張事業完成	
	・地下水代替導水管布設工事竣工	
(昭和53年度)		
S53.8.31	・東部配水池増設工事竣工	
S53.9.1		・琵琶湖異常渇水(-50cm)により府営水道の給水制限始まる(上水道10%、工業用水道15%)
S53.10.1		・大阪府営水道料金改定(48.70円/m ³)
		・料金改定実施(平均改定率4.7%)
S53.10.23		・琵琶湖水位(-61cm)
S54.2.9		・取水制限解除
(昭和54年度)		
S54.4.1		・市外給水区域(寝屋川市河北)を寝屋川市へ返還
S54.11.1		・地域別集中検針実施
(昭和55年度)		
S55.6.2	・龍間地区給水のための送水管布設工事着手	
S55.10.1		・RJE稼働開始(OCR)
		・オンラインシステム開始(市情報管理課と水道局)
S56.2.26		・異常低温による凍結対策(応急措置件数) 2月26日 直営 887件 } 2,906件 3月6日 業者 2,019件 }
(昭和56年度)		
S56.9.1		・異形管粉体塗装採用

年月日	拡張事項	主な事項
S57.2.9	・ 東部第三配水場築造工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道事業用無線局開局 ・ 地下水揚水用5、6、7、9、10号井廃止
S57.3.18	・ 東部第四配水場築造工事	
S57.3.30	・ 灰塚配水場管理棟工事	
S57.3.31	・ 南谷配水池築造工事	
(昭和57年度)		
S57.5.24	・ 東部第四配水場通水開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大東市水道通水50周年並びに龍間地区通水記念式典 ・ テープ交換による郵便局口座振替開始 ・ 沈殿池、濾過池、気曝槽など除去
S57.6.1		
S57.8.10		
S58.3.31	・ 灰塚配水池4,500m ³ 増設工事 ・ 東部第五配水場築造工事	
(昭和58年度)		
S58.4.19	・ 東部第三配水場直送開始	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東部第五配水場完成並びに野外活動センター通水記念式典 ・ ガスクロマトグラフECD表示付導入(トリハロメタンの測定開始) ・ オフコン(システム100/85)導入 ・ オフコン稼働開始(下水オンライン)(会計・設計業務) ・ 異常低温対策本部設置(凍結による応急措置件数) 2月7日 直営 500件 } 972件 ～9日 業者 472件 }
S58.6.7		
S58.10.1		
S58.11.1		
S58.12.26	・ 灰塚配水場増設工事着手	
S59.2.8		
(昭和59年度)		
S59.5.30	・ 灰塚配水場増設工事竣工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機構改革実施 ・ 大阪府営水道料金改定(57.20円/m³) ・ 大阪市営水道分水料金改定(55.00円/m³) ・ 琵琶湖異常渇水(-55cm)により淀川の第1次取水制限始まる(上水道10%,工業用水道12%) ・ 「大東市渇水対策本部」の設置 ・ 琵琶湖異常渇水(-75cm)により淀川の第2次取水制限始まる(上水道20%,工業用水道22%) ・ 琵琶湖水位-90cm史上第2位 ・ 琵琶湖水位-95cm(今期渇水最低水位) ・ 「渇水対策本部」から「水道対策部」に縮小 ・ 第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・ 渇水対策の「水道対策部」を解散 ・ 取水制限56日ぶりに全面解除
S59.7.10		
S59.10.1		
S59.10.8		
S59.11.1		
S59.11.6		
S59.12.2		
S60.1.26		
S60.2.1		
S60.3.1		
S60.3.12		

年月日	拡張事項	主な事項
S60.3.31		・節水活動が本格化した昭和59年11月～昭和60年3月までの5ヶ月間の配水量と前年同期の配水量と対比した場合、7.5%減となった。
(昭和60年度) S60.4.1 S61.1.1 S61.3.4	・東部第三配水池600m ³ 増設工事	・管理者制度発足 ・料金改定実施(平均改定率10.2%)
(昭和61年度) S61.10.17 S61.11.28 S61.12.28 S62.1.27 S62.2.10		・琵琶湖異常渇水(-59cm)により淀川の第1次取水制限始まる(上水道10%、工業用水道12%) ・琵琶湖異常渇水(-81cm)により淀川の第2次取水制限始まる(上水道20%、工業用水道22%) ・12月28日から4日間取水制限緩和(上水道20%から15%) ・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・取水制限116日ぶりに全面解除
(昭和62年度) S62.4.1 S62.10.1 S62.11.1		・給水引き込み管の管種を鉛管からHIVPに変更 ・オフコンの機種変更(システム3100モデル60) ・料金調定収納業務稼働
(昭和63年度) S63.9.24 S63.10.1	・管末圧力監視装置設置	・水道管漏水調査実施
(平成元年度) H元.4.1 H2.1.1		・消費税法適用(但し本市は未転嫁) ・大阪府営水道料金消費税(外税)導入 ・大阪市営水道分水料金消費税(外税)導入 ・市納金(給水工事費)の予納に関する事務手続変更
(平成2年度) H2.4.1 H3.1.1 H3.1.18 H3.3.30 H3.3.31	・第5回拡張事業の件申請(大東水第2633号) ・第5回拡張事業の件許可(厚生省生衛第325号) ・第4回拡張事業完成 ・南谷配水池廃止	・ハンディターミナルによる計量業務開始 ・給水装置工事許可申請受付業務のOA化
(平成3年度) H3.4.1		・給水装置工事許可申請等の様式全面変更

年月日	拡張事項	主な事項
H3.6.1 H3.7.16 H3.8.26 H4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回拡張事業着手 ・府営水道新灰塚分岐開栓 ・東部第二高区配水場建設用地買収 	<ul style="list-style-type: none"> ・4週6休制施行 ・琵琶湖総合開発特別措置法による琵琶湖治水及び水資源開発事業が概成(琵琶湖水位-150cmまで利用可能となる)
(平成4年度) H4.4.1 H4.7.10 H4.8.1 H4.12.28 H5.1.5	<ul style="list-style-type: none"> ・東部第二高区配水場築造工事着手 ・府道・高槻橋本線配水管布設工事その1・2竣工 ・市道・野崎7号線他配水管布設替工事竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・検針業務全面委託 ・オフコンの機種変更(システム3100モデルA95)
(平成5年度) H5.4.1 H5.6.1 H5.7.1 H5.10.15 H5.12.1 H6.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・東部第二高区配水幹線布設工事(第1・2工区)竣工 ・東部第二高区配水場築造工事竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府営水道料金改定(74.50円/m³・外税) ・大阪市営水道分水料金改定(74.00円/m³・外税) ・料金改定実施(平均改定率24.7%) ・水質基準改定・大阪府市町村水道水質共同検査委託実施
(平成6年度) H6.4.1 H6.7.2 H6.8.22 H6.9.3 H6.9.5 H6.9.10 H6.10.4 H6.11.14 H7.1.1 H7.1.17 H7.1.18~3.10 H7.3.15	<ul style="list-style-type: none"> ・東部第二高区配水場運用開始 ・都市計画道路・諸福中垣内線配水管布設工事竣工 ・府道・八尾枚方線配水管布設工事竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・市外給水区域(東大阪市加納)を東大阪市へ返還 ・琵琶湖異常渇水(-94cm)により府営水道第1次取水制限(10%) ・琵琶湖異常渇水(-103cm)により府営水道第2次取水制限(15%) ・大東市渇水対策本部設置 ・琵琶湖異常渇水(-116cm)により府営水道第3次取水制限(20%) ・取水制限全面解除 ・水道料金納入通知書などにプライバシー保護のため三つ折はがき採用 ・阪神淡路大震災 ・阪神淡路大震災被災地(兵庫県西宮市)へ応急給水班・施設復旧班を派遣
(平成7年度) H8.2.1		<ul style="list-style-type: none"> ・南廻りループ配水幹線布設工事着手

年月日	拡張事項	主な事項
H8.3.13	・御領土地区画整理事業に伴う配水管布設工事竣工	・SⅡ形・S形耐震管採用
H8.3.15		・東部第三配水場送水ポンプ容量増設(18.5KW/h→45KW/h)
H8.3.29	・ループ配水幹線布設工事(第1工区)φ600mm×91m	
(平成8年度)		
H8.5.21		・安全対策事業工事着手
H8.6.26		・規制緩和を内容とする水道法の一部改正
H8.7.1		・灰塚配水場内応急給水栓設置(災害対策用)
H8.7.24		・大東市病原性大腸菌O-157対策本部設置
H9.1.22		・異常低温凍結事故対策本部設置 1月22日 直営 323件 } 540件 ~23日 業者 217件 }
H9.3.24	・東部配水場内送配水管施設改良工事(管工事)	
H9.3.24	・南廻りループ配水幹線配水管布設工事(第2・4~7工区)φ600mm×520m	
H9.3.31		・大阪府水道震災対策相互応援協定締結
(平成9年度)		
H9.4.1		・三階直圧給水試験的導入取扱要綱を制定、実施
H9.7.9	・水道管管理情報システム導入着手	・三階直圧給水試験的導入指導基準を制定、実施
H9.10.1		・給水引き込み管の管種をHIVPからPPに変更
H10.3.25	・南廻りループ配水幹線推進工事(第B工区)他配水管布設工事φ600mm×277m	・公共工事などに係る入札結果を広報誌に掲載
(平成10年度)		
H10.4.1		・消費税率改定(3%→5%)
		・料金改定実施(消費税転嫁(外税)による改定平均改定率1.8%)
		・加入金について消費税外税化
		・水道法の一部改正に伴う指定工事業者制度実施
H10.7.22		・大阪府営水道高度浄水処理水供給開始
H11.3.8		・オフコン機種変更(Express5800モデル670AD)
H11.3.10	・南廻りループ配水幹線布設工事(第8~10工区)φ600mm×408m	
H11.3.31		・安全対策事業工事完了
(平成11年度)		
H11.4.1		・コンビニエンスストア(ローソン・ファミリーマート)、郵便局での料金収納取扱実施
H11.5.10	・恩智川水管橋架設工事φ600mm×37m	
H11.6.30	・南廻りループ配水幹線(第13工区)布設工事φ600mm×162m	
H11.8.5	・府水との災害対策管設置(産大前)	

年月日	拡張事項	主な事項
H12.2.15 H12.2.20 H12.2.29 H12.3.15～ 3.17 H12.3.30	<ul style="list-style-type: none"> ・南廻りループ配水幹線推進工事(第A工区)φ600mm×77m ・鍋田川水管橋架設工事φ600mm×37m ・太子田橋架設工事他φ400mm×90m 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東部第四・五配水場潜水工法による配水池清掃 ・ 大阪市営水道高度浄水処理水の全給水区域通水
(平成12年度) H12.7.10 H12.9.9 H12.9.18 H12.10.1 H12.12.1 H13.2.4 H13.2.11 H13.2.23 H13.3.30	<ul style="list-style-type: none"> ・水道管管理情報システム運用開始 ・南廻りループ配水幹線推進工事(第C～D工区)φ600mm×143m ・太子田橋梁添架管接合工事他φ400mm×154m ・南廻りループ配水幹線(第11～12工区及び第14工区)布設工事φ600mm×412m ・設計積算システム構築業務竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ・機構改革(係制の廃止) ・琵琶湖異常渇水(-95cm)により府営水道第1次取水制限(10%) ・取水制限解除(琵琶湖水位-50cm) ・大阪府営水道料金改定(88.10円/m³・外税) ・ホームページの開設〔ようこそ大東の水道へ〕
(平成13年度) H13.4.1 H13.4.2 H13.7.1 H13.9.7 H14.3.8 H14.3.18 H14.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・設計積算システム運用開始 ・南廻りループ配水幹線(第15～16工区)布設工事φ600mm×280m ・耐震性緊急貯水槽100m³×1基設置 ・老朽管更新事業(市道・三住扇町線他)竣工φ150mm×1,520m 	<ul style="list-style-type: none"> ・料金改定実施(平均改定率11.6%) ・水道予納金制度廃止 ・加入金改定実施 ・灰塚配水場における宿日直業務を全面委託 ・公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の施行による発注の見直し及び入札・契約に係る情報の公表などの実施 ・四條畷市水道局と相互応援給水協定締結 ・企業手当廃止
(平成14年度) H14.4.1 H14.6.28	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回拡張事業の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市営水道分水料金改定(H14.4.1～84.00円/m³・外税) ・漏水減免規定の細目の改正 ・門真市水道局と相互応援給水協定締結

年月日	拡張事項	主な事項
H14.7.15		・建設工事に係る資材の再資源化などに関する法律の施行による契約事務手続などの変更
H14.10.30	・隣接市との相互連絡管工事(門真市)	
H14.11.1		・納入通知書などの形式変更(封書タイプからはがきに)
H14.12.2		・寝屋川市水道局と相互応援給水協定締結
H14.12.12	・隣接市との相互連絡管工事(寝屋川市)	
H15.2.25	・老朽管更新事業(府道・大東四條畷線他)竣工φ150mm×586m φ200mm×196m	
H15.3.20	・御領4丁目地内区域外給水解消工事φ150mm×786m	
(平成15年度)		
H15.4.1		・配水場運転管理業務の一部委託化
H15.6.25	・南廻りループ配水幹線(第17~18工区)布設工事φ600mm×288m	
H15.8.1		・市内転居者の口座振替継続受付開始
H15.10.1		・コンビニエンスストア・収納窓口の拡大(2社から18社に)
H15.11.1		・検針用ハンディ及びシステム更新 ・「水道ご使用量のお知らせ」様式変更
(平成16年度)		
H16.11~		・市内全域漏水調査の実施
H17.1		
H17.2.7		・東大阪市水道局と相互応援給水協定締結
H17.3.1		・水質検査計画の策定、公表
H17.3.31	・諸福中垣内線配水管布設工事 N S形耐震管φ150mm×558m ・老朽管更新事業(旧国道170号線)S II形耐震管φ200mm×409m	・N S形耐震管採用
(平成17年度)		
H17.4.1		・全戸検針実施(閉栓中メーターを検針)
H17.9.1		・設計積算、管路管理情報システムのハードウェア更新
H17.11.1		・配水場運転管理業務の全面委託
H18.2.27	・南廻りループ配水幹線(第19-1工区)布設工事φ600mm×73m	
H18.3.20		・納付書等のバーコードをEANコードに変更
H18.3.21		・緊急給水拠点確保事業実施(灰塚配水場内緊急遮断弁設置)
(平成18年度)		
H18.4.1		・直結増圧式給水試行要綱の制定施行
H18.7.5	・東部第二配水場建設等工事着手	・口座振替データのオンライン伝送開始

年月日	拡張事項	主な事項
H18.10.5		・門真市水道局と相互応援給水協定締結(三箇4丁目)
H18.10.10		・郵便入札制度開始
H18.11.14		・東部第五配水場緊急遮断弁設置
H18.11.22		・東部第二配水区域(自然流下)を東部第二高区配水区域(自然流下)に変更
H18.12.22		・東部第二配水区域(自然流下)を廃止
H18.12.27	・隣接市との相互連絡管工事(門真市)	
H19.3.19	・南廻りループ配水幹線(第19-2～第22工区・第27工区)布設工事φ600mm×585m	
(平成19年度)		
H19.4.3		・東部第二配水場新管理棟運用開始(旧管理棟及び配水池(1,800㎡)運用停止)
H19.7.26		・AED(自動体外式除細動器)灰塚配水場に設置
H19.9.1		・東部配水場ポンプ室内アスベスト除去工事
H19.10.29		・東部第四配水場 緊急遮断弁設置
H20.2.19	・旧170号線配水管改設工事 NS形耐震管φ200mm×91.5m	
H20.3.18	・諸福中垣内線配水管布設工事 NS形耐震管φ150mm×484m	
H20.3.21	・市道・氷野東西線配水管布設工事 NS形耐震管φ300mm×239m	
H20.3.24	・南廻りループ配水幹線(第25工区・第26工区)布設工事φ600mm×235m	
(平成20年度)		
H20.5.1		・給与振込データのオンライン伝送開始
H20.6.11		・東部第二配水池の運用配水調整弁(φ800mm)運用
H20.8.1		・東部第二配水場内緊急遮断弁設置
H20.10.1		・大東市役所玄関ドライ型ミスト装置設置
H20.10.1		・灰塚配水場中央管理センター運用開始(東部第二配水場の新配水池からの運用開始)
H20.11.10	・灰塚2丁目地内配水管布設工事 NS形耐震管φ300mm×52m	
H20.11.17		・第1回指定給水装置工事事業者研修会(於東大阪市)の実施
H20.11.28	・大野2丁目配水管布設工事 NS形耐震管φ150mm×108m	
H20.12.8	・氷野1丁目地内配水管布設工事 NS形耐震管φ300mm×128m	
H20.12.8	・扇町地内配水管布設工事 NS形耐震管φ400mm×96m	
H20.12.19	・南廻りループ配水幹線布設工事(第23・24工区)φ600mm×136m	・南廻りループ配水幹線布設完了(総延長3,760m)
H20.12.24	・諸福中垣内線配水管布設工事(第9工区・第10工区) NS形耐震管φ150mm×229m	

年月日	拡張事項	主な事項
H21.2.19		・第2回指定給水装置工事事業者研修会(於守口市)の実施
H21.3.18	・東部第二配水場建設等工事完了	
H21.3.20		・東部配水場内に大東市消防署東分署を併設
H21.3.23	・市道片町線附属街路南側2号線配水管布設工事 N S形耐震管φ150mm×75m	
H21.3.25		・灰塚配水場管理棟耐震補強工事
年月日	主要工事	主な事項
(平成21年度)		
H21.4.1		・建物内喫煙禁止 ・老朽管更新事業本格的着手 ・機構改革(料金課をお客さまセンターに改称し、工務課の給水グループを吸収。配水場を工務課と統合し、施設課に改称。3課1配水場→2課1センター) ・通勤用車両の敷地内駐車を有料化
H21.5.11	・府道八尾枚方線配水管布設工事(その7)	
H21.9.1		・休憩時間(12:45～13:00)を廃止
H21.10.1		・大阪市営水道分水料金改定(70円/m ³ ・税抜)
H21.12.1		・滞納整理業務全面委託
H21.12.15	【老朽管更新事業】 ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S形耐震管φ150mm～φ300mm×39m	
H22.1.21		・東部大阪水道協議会水道災害時相互応援協定締結(東水協会員9市)
H22.3.20		・給水工事受付システム構築
H22.3.25	【老朽管更新事業】 ・市道灰塚大野南北線配水管布設替工事 N S形耐震管φ100mm～φ600mm×285m	
H22.3.31	【老朽管更新事業】 ・市道灰塚大野東西線配水管布設替工事 N S形耐震管φ100mm～φ300mm×347m	・全石綿管布設替完了
(平成22年度)		
H22.4.1		・新公営企業会計システム稼働 ・大阪府営水道分水料金改定(78円/m ³ ・税抜) ・新料金システム稼働 ・給水工事受付システム稼働 ・料金改定実施(平均改定率-4.7%)
H22.10.1		
H22.10.4	【老朽管更新事業】 ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 N S形耐震管φ300mm×698m 【老朽管更新事業】 ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S形耐震管φ300mm×222m	

年月日	主要工事	主な事項
H22.11.2 H23.1.20 H23.3 H23.3.11		<ul style="list-style-type: none"> ・大阪広域水道企業団の設立許可(構成団体：37市町村) ・大阪広域水道企業団の構成団体の追加及び規約の変更許可(構成団体：37→42市町村) ・アセットマネジメントの導入 ・東日本大震災発生、岩手県陸前高田市に給水応援を派遣
(平成23年度) H23.4.1 H23.9.5 H23.10.4 H23.12.1 H23.12.19 H24.2.17	<p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道太子田萱島線配水管布設替工事 NS形耐震管φ300mm×239m <p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道新田中央線配水管布設替工事 NS形耐震管φ200mm×207m <p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道北条寺川線配水管布設替工事 NS形耐震管φ200mm×367m <p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道大野灰塚線配水管布設替工事 NS形耐震管φ150mm×240m 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪広域水道企業団事業開始 ・大東市水道局直結増圧式給水実施要綱制定施行 ・直結増圧式給水設計施工指針制定 ・大阪広域水道震災対策相互応援協定締結(大阪市を除く府域42市町村の水道事業者及び泉北水道企業団、大阪広域水道企業団、大阪府) ・灰塚配水場管理棟別館築造 ・口座振替日の変更(14日→16日) ・残高不足による振替不能の全件を対象に再振替を実施 ・指定給水装置工事事業者研修会(府統一型ブロック別開催、於守口市の実施)
(平成24年度) H24.4.1		<ul style="list-style-type: none"> ・水道部の創設 <ul style="list-style-type: none"> ○水道局 <ul style="list-style-type: none"> ・水道部(局の内部組織) <ul style="list-style-type: none"> ・総務課 ・お客さまセンター ・施設課 ○市長部局 <ul style="list-style-type: none"> ・水道部(水道局との重複組織) <ul style="list-style-type: none"> ・下水道課(街づくり部から移管水道局敷地内に移転)

年月日	主要工事	主な事項
H24.8.1	【老朽管更新事業】 ・北条寺川線配水管布設替工事(H24-1) NS形耐震管φ200mm×91m	<ul style="list-style-type: none"> ・加圧式小型給水車(容量1.8t)1台配備 ・水質監視モニター設備設置(東部第二配水系中間)
H25.1.21	【老朽管更新事業】 ・氷野太子田線配水管布設替工事(H24-1～2) NS形耐震管φ300mm×445m	
H25.1.23	【老朽管更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設替工事(H24-1) NS形耐震管φ300mm×146m	
H25.3.21		
H25.3.31		
(平成25年度) H25.4.1		<ul style="list-style-type: none"> ・大東市水道料金等徴収業務委託(H25.4.1～H28.3.31) 検針・開閉栓・滞納整理に窓口を加えた包括委託 ・大阪広域水道企業団給水料金改定(75円/m³・税抜き) ・灰塚配水場ポンプ室築造等工事着手
H25.9.26		<ul style="list-style-type: none"> ・四條畷市上下水道局と相互応援給水協定締結
H25.10.23	【老朽管更新事業】 ・新田2号線配水管布設替工事(H25-1～2) NS形耐震管φ150mm×481m	
H25.10.25	【老朽管更新事業】 ・三年坂会所橋線配管布設替工事(H25-1～2) NS形耐震管φ150mm×613m	
H26.3.4		
H26.3.17	【老朽管更新事業】 ・太子田萱島線配水管布設替工事(H25-1) NS形耐震管φ300mm×241m	
H26.3.31		
(平成26年度) H26.4.1		<ul style="list-style-type: none"> ・新会計制度適用 ・消費税率改定(5%→8%) ・指定給水装置工事事業者研修会(府統一型ブロック別開催、於枚方市の実施)
H26.7.16		<ul style="list-style-type: none"> ・指定給水装置工事事業者研修会(府統一型ブロック別開催、於枚方市の実施)
H26.10.23	【老朽管更新事業】 ・深野南寺方大阪線配水管布設替工事(H26-1～2) NS形耐震管φ200mm×525m	
H26.11.4	【老朽管更新事業】 ・国道170号線配水管布設替工事(H26-1～2) NS形耐震管φ200mm×555m	
H27.2.20	【老朽管更新事業】 ・扇町地内配水管布設替工事(H26-1) NS形耐震管φ150mm×315m	

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H27.3.16	【老朽管更新事業】 ・新田2号線配水管布設替工事(H26-1) N S形耐震管 φ150mm×170m	<ul style="list-style-type: none"> ・灰塚配水場ポンプ室築造等工事完了 ・水質監視モニター設備設置 東部第二配水系末端・大阪市水系末端
H27.3.27		
H27.3.31		
(平成27年度)		
H27.4.1		<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道局の創設 総務課 お客さまセンター 水道施設課 下水道施設課
H27.5.12		<ul style="list-style-type: none"> ・北条ポンプ場築造工事着手
H27.8.6	【老朽管更新事業】 ・諸福中垣内線配水管布設替工事(H27-1) G X形耐震管 φ200mm×308m	<ul style="list-style-type: none"> ・G X形ダクタイル鋳鉄管採用
H27.9.10	【老朽管更新事業】 ・鴻池新田停車場線配水管布設替工事 (H27-1～2) G X形耐震管 φ200mm×96m φ150mm×60m	
H27.11.25	【老朽管更新事業】 ・野崎駅前線配水管布設替工事(H27-1) G X形耐震管 φ150mm×370m	
H28.3.6		<ul style="list-style-type: none"> ・水質監視モニター設備設置 東部受水系・東部第四配水系末端
(平成28年度)		
H28.4.1		<ul style="list-style-type: none"> ・大東市上下水道局お客さまセンターに係る 包括業務委託(H28.4.1～H31.3.31)
H28.7.15		<ul style="list-style-type: none"> ・配水池屋上防水改修工事(東部第五配水場)
H28.8.1	【老朽管更新事業】 ・住道中垣内線配水管布設替工事(H28-1) G X形耐震管 φ300mm×200m	
H28.9.21	【老朽管更新事業】 ・八尾枚方線配水管布設替工事(H28-1) G X形耐震管 φ150mm×150m	
H28.12.8	【老朽管更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設替工事(H28-1) G X形耐震管 φ300mm×135m	
H29.1.27		<ul style="list-style-type: none"> ・4,500m³配水池流動壁修繕工事(灰塚配水場)
H29.2.3	【老朽管更新事業】 ・太子田萱島線配水管布設替工事(H28-1) G X形耐震管 φ200mm×215m	

年月日	主要工事	主な事項
H29.3.28		<ul style="list-style-type: none"> 配水場送水ポンプ取替工事 東部第二配水場、東部第二高区配水場 水質監視モニター設備設置 東部第二高区南部系末端
(平成29年度)		
H29.4.1		<ul style="list-style-type: none"> 電子入札導入
H29.5.31		<ul style="list-style-type: none"> 配水池屋上防水改修工事 (東部第四配水場)
H29.9.6	<p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 太子田福島線配水管布設替工事(H29-1) GX形耐震管φ150mm×230m 	
H29.10.6	<p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国道170号線配水管布設替工事(H29-1) GX形耐震管φ300mm×158m 	
H29.10.23	<p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大東四條畷線配水管布設替工事(H29-1) GX形耐震管φ150mm×122m 	
H29.12.12	<p>【老朽管更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸福中垣内線配水管布設替工事(H29-1~2) GX形耐震管φ200mm×435m 	
H30.3.22	<ul style="list-style-type: none"> 津の辺町地内配水管布設工事(H29-1) HPPE形耐震管φ100・150mm×112m 	<ul style="list-style-type: none"> HPPE管試験採用
H30.3.30		<ul style="list-style-type: none"> 水質監視モニター設備設置 灰塚系受水
(平成30年度)		
H30.4.1		<ul style="list-style-type: none"> 大阪広域水道企業団料金改定(72円/m³・税抜き)
H30.5.31		<ul style="list-style-type: none"> HPPE管本格採用(φ150mmまで)
H30.6.18		<ul style="list-style-type: none"> 北条ポンプ場完成(試験運用開始)
H30.6.20		<ul style="list-style-type: none"> 大阪北部地震発生 大阪北部地震に伴う高槻市断水地区への給水応援を派遣
H30.7.2	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 末広線配水管布設替工事(H30-1) GX形耐震管φ75mm~φ300mm×160m 	
H30.8.27	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 八尾枚方線配水管布設替工事(H30-5) GX形耐震管φ150mm・φ300mm×106m 	
H30.9.26	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 八尾枚方線配水管布設替工事(H30-3) GX形耐震管φ150mm・φ300mm×122m 	
H30.10.17	<p>【管路更新事業】</p> <p>(H30-1)</p> <p>GX形耐震管φ200mm・φ300mm×147m</p>	

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H30.11.18	【第5回拡張事業】 ・大阪生駒線配水管布設工事(H30-1) G X形耐震管 φ 150mm×110m	
H31.3.25	【管路更新事業】 ・灰塚配水場内配水管布設替工事(H30-1) G X形耐震管 φ 300mm×31m N S形耐震管 φ 600mm×39m	・高圧受変電設備及びポンプ盤更新工事 (東部第二配水場)
H31.3.29		・水質監視モニター設備設置 灰塚系末端・東部第二高区北部系末端
(令和元年度)		
H31.4.1		・スマホ決済アプリ「PayB」による自主納付開始
H31.4.30		・大東市上下水道局お客さまセンターに係る包括業務委託(H31.4.1～R6.3.31)
R元.9.30		・大東市水道事業経営戦略の策定
R元.10.1		・灰塚配水場内にメーター倉庫南棟新設
R元.12.23	【管路更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設工事(H31-2) G X形耐震管 φ 300mm×173m	・水道法の一部改正に伴う指定給水装置工事事業者更新制度実施
R元.12.27	【管路更新事業】 ・国道170号線他配水管布設替工事(H31-1) G X形耐震管 φ 300mm・φ 300mm×76m	・消費税率改定(8%→10%)
R2.1.10	【管路更新事業】 ・谷川二丁目地内配水管布設替工事(H31-1) G X形耐震管 φ 300mm×133m	
R2.2.19	【管路更新事業】 ・大阪生駒線配水管布設替工事(H31-5) G X形耐震管 φ 150mm×168m	
R2.3.19		・北条ポンプ場運用開始
R2.3.31		・灰塚配水場2,000m ³ 配水池取り壊し撤去工事 ・三階以上直結直圧式給水実施要綱の制定施行
(令和2年度)		
R2.6.1		・新型コロナウイルス感染症に係る支援として水道料金の基本料金無料化を実施 (令和2年6月～令和3年1月検針分)
R2.7.1		・新型コロナウイルス感染症の影響による大阪広域水道企業団水道用水供給料金の軽減 (令和2年4月～7月検針分、72円/m ³ から62円/m ³ へ軽減)
R2.9.30	【管路更新事業】 ・氷野東西線配水管布設替工事(R2-1) G X形耐震管 φ 150mm×180m	

事業の沿革
と推移

年月日	主要工事	主な事項
R2.10.1	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道170号線配水管布設替工事(R2-1) GX形耐震管φ300mm×152m 	<ul style="list-style-type: none"> ・大東市水道ビジョン(2021～2030)の策定 ・灰塚配水場管理棟自家発電設備設置
R2.12.16	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・灰塚大野東西線配水管布設替工事(R2-1) GX形耐震管φ300mm×180m 	
R3.2.26	<p>【管路更新事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北条西小学校前線配水管布設替工事(R2-1) GX形耐震管φ150mm×117m 	
R3.3.29	<p>【第5回拡張事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八尾枚方線配水管布設工事(R2-1) GX形耐震管φ300mm・φ200mm×122m 	
R3.3.31		

3 業務量の概要

(1) 業務の推移

項目	R 2 年度	R 元年度	H30年度	H29年度	H28年度
行政区域内人口 (人)	119,380	120,138	120,537	121,337	122,227
行政区域内世帯数 (戸)	57,490	57,103	56,519	56,236	55,899
給水人口 (人)	119,374	120,390	120,791	121,591	122,484
給水戸数 (戸)	57,487	57,236	56,651	56,367	56,031
普及率 (%)	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%
年間総配水量 (m ³)	13,247,979 (100%)	13,166,336 (100%)	13,815,045 (100%)	13,671,513 (100%)	13,731,322 (100%)
企業団水道 (m ³)	13,071,579 (98.7%)	12,982,156 (98.6%)	13,636,850 (98.7%)	13,575,501 (99.3%)	13,612,108 (99.1%)
大阪市水 (m ³)	176,400 (1.3%)	184,180 (1.4%)	178,195 (1.3%)	96,012 (0.7%)	119,214 (0.9%)
自己水 (m ³)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一日最大配水量 (m ³)	42,591 (6月17日)	39,260 (8月26日)	41,657 (7月18日)	40,684 (7月3日)	42,027 (7月5日)
一日最小配水量 (m ³)	32,409 (1月1日)	31,462 (1月1日)	33,936 (1月1日)	32,997 (1月1日)	32,639 (1月1日)
一日平均配水量 (m ³)	36,296	35,974	37,849	37,456	37,620
一人一日最大配水量 (ℓ)	354	326	343	333	341
一人一日最小配水量 (ℓ)	271	261	281	271	266
一人一日平均配水量 (ℓ)	304	299	313	308	307
年間有収水量 (m ³)	12,837,031	12,748,491	12,849,241	12,967,276	13,112,613
有収率 (%)	(96.9%)	(96.8%)	(93.0%)	(94.8%)	(95.5%)
年間無収水量 (m ³)	327,824	317,589	532,109	517,378	519,343
年間無効水量 (m ³)	83,124	100,256	433,695	186,859	99,366
配水管延長 (m)	256,394	255,782	255,084	254,910	254,481
公設消火栓 (基)	2,003	2,007	2,007	2,013	2,008
仕切弁 (基)	4,731	4,717	4,686	4,674	4,691
空気弁 (基)	137	136	136	136	136
供給単価 (円)	122.14	158.71	159.47	158.85	159.62
給水原価 (円)	153.72	163.53	156.45	154.01	152.58
職員数 (管理者含む) (人)	25	24	23	22	23

(2) 市内水道管口径別延長

① 導水管口径別延長

(単位：m)

口径(mm) \ 年度	R 2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
φ350以下	51	51	51	58	58
400	676	676	676	676	676
450	14	14	14	14	14
500	0	0	0	0	0
600	1,021	1,021	1,021	1,021	1,021
合 計	1,762	1,762	1,762	1,769	1,769

② 送水管口径別延長

(単位：m)

口径(mm) \ 年度	R 2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
φ150以下	1,454	1,454	1,454	1,454	1,454
200	1,522	1,522	1,522	1,522	1,522
300	16	16	16	16	301
350	25	25	25	25	25
400	482	482	482	482	482
450	0	0	0	0	0
600	477	477	477	477	477
700	22	22	22	22	22
合 計	3,998	3,998	3,998	3,998	4,283

③ 配水管口径別延長（管種別）

（単位：m）

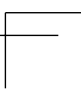
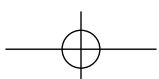
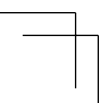
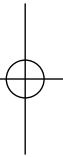
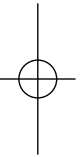
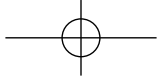
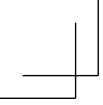
口径 (mm)	年度 管種	R 2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度
		φ75	D I P	6,071	5,966	5,928
	C I P	17	17	17	18	18
	G P	109	110	143	148	148
	H P P E	705	380	79	26	
	H I V P	35,221	35,127	35,047	34,619	34,657
φ100	D I P	34,127	34,091	34,204	34,232	34,195
	C I P	26	43	43	64	104
	G P	68	68	68	68	68
	H P P E	281	281	145	145	
	H I V P	345	345	345	353	353
φ150	D I P	108,486	108,512	108,245	108,200	107,811
	C I P	289	301	318	334	707
	H P P E	47	47	0	0	
	G P	166	166	166	166	166
φ200	D I P	25,474	25,360	25,311	25,297	24,679
	C I P	42	79	130	0	152
	G P	221	221	209	209	209
φ250	D I P	2,517	2,541	2,899	3,053	3,052
	C I P	2	2	0	163	420
	G P	48	48	58	58	74
φ300	D I P	19,761	19,706	19,350	19,309	18,762
	C I P	1,062	1,062	1,062	1,062	1,161
	G P	484	484	493	493	493
φ350	D I P	1,103	1,103	1,103	1,201	1,201
	G P	26	26	26	26	26
φ400	D I P	1,778	1,778	1,777	1,784	1,784
	G P	8	8	8	8	8
φ500	D I P	1,708	1,708	1,708	1,707	1,707
	C I P	506	506	506	506	506
	G P	96	96	96	96	96
φ600	D I P	9,167	9,167	9,167	9,167	9,172
	G P	155	155	155	155	155
φ700	D I P	75	75	75	75	75
φ800	D I P	424	424	424	424	424
φ2600	D I P	19	19	19	19	19
合 計		250,634	250,022	249,324	249,143	248,429

※ DIP：ダクタイル鋳鉄管 CIP：鋳鉄管 GP：鋼管 HIVP：ビニール管 HPPE：水道配水用ポリエチレン管

事業の沿革
と推移

Ⅱ 機 構 及 び 職 制

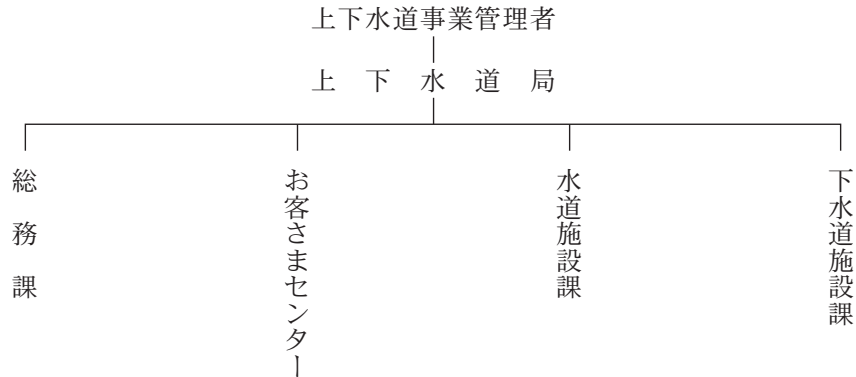
- 1 機 構 図
- 2 事 務 分 掌
- 3 職 員 配 置 表
- 4 年 齢 別 職 員 構 成
- 5 勤 続 年 数 別 職 員 構 成
- 6 年 度 別 ・ 職 種 別 職 員 数
- 7 所 属 別 ・ 職 種 別 職 員 構 成
- 8 職 員 給 与 費
- 9 電 算 業 務 概 要



II 機構及び職制

1 機構 図

(平成27年4月1日施行)



機構
及び
職制

2 事務分掌

総務課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道事業及び下水道事業の基本計画の策定及び総合調整に関すること。
- (2) 文書及び公印に関すること。
- (3) 職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修及びその他の身分取扱に関すること。
- (4) 労務管理に関すること。
- (5) 庁舎管理に関すること。
- (6) 指定給水装置工事事業者の指定並びに排水設備工事に係る指定工事店の決定に関すること。
- (7) 予算編成及び予算執行の調整に関すること。
- (8) 決算に関すること。
- (9) 財政計画及び資金計画に関すること。
- (10) 主要事業の進行管理に関すること。
- (11) 資産の取得、管理及び処分に関すること。
- (12) 契約及び用度に関すること。
- (13) 公債及び一時借入金に関すること。
- (14) 出納その他経理事務に関すること。
- (15) 電子計算機業務の運営管理及び調整に関すること。
- (16) 流域下水道協議会に関すること。
- (17) 課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
- (18) 他の課等の主管に属さないこと。
- (19) 局の庶務に関すること。
- (20) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

お客さまセンターにおいては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道料金、メーター使用料金、下水道使用料、戸別浄化槽施設使用料等の徴収及び還付に関すること。
- (2) 上下水道使用に関する諸届の受付に関すること。

- (3) 使用水量の計量及び用途の認定に関すること。
- (4) 開栓及び閉栓に関すること。
- (5) メーターの管理に関すること。
- (6) その他計量に関すること。
- (7) 水洗便所改造資金の助成及び融資のあっ旋に関すること。
- (8) 受益者負担金及び戸別浄化槽設置分担金の賦課及び徴収に関すること。
- (9) 汚水排出量の認定に関すること。
- (10) センターの所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
- (11) センターの庶務に関すること。
- (12) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道施設の整備計画に関すること。
- (2) 技術上の重要事項の調査、研究及び調整に関すること。
- (3) 水道施設の改良に関すること。
- (4) 給水の緊急停止及び給水制限に関すること。
- (5) 応急給水に関すること。
- (6) 配水管設備の受託工事に関すること。
- (7) 配水管設備の受託工事に係る負担金の徴収及び還付に関すること。
- (8) マッピングシステムの運用管理に関すること。
- (9) 配水管設備の維持管理に関すること。
- (10) 給水装置の維持修繕に関すること。
- (11) その他維持修繕に関すること。
- (12) 受水及び配水に関すること。
- (13) 配水場の運転操作及び維持管理に関すること。
- (14) 配水場の衛生上の措置に関すること。
- (15) 水質管理に関すること。
- (16) 給水装置の基準に関すること。
- (17) 給水装置工事の申込みの受付に関すること。
- (18) 給水装置工事の設計審査及び施工に関すること。
- (19) 給水装置工事に係る加入金、手数料等及び修繕工事費の徴収及び還付に関すること。
- (20) その他給水装置に関すること。
- (21) 課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
- (22) 課の庶務に関すること。
- (23) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

下水道施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 下水道施設の整備及び維持管理に関すること。
- (2) 下水道施設の整備計画に関すること。
- (3) 下水道の供用開始に係る工事に関すること。
- (4) 下水道に流入する水質の規制に関すること。
- (5) 除外施設及び特定施設に関すること。

- (6) 開発行為に係る指導及び下水道の協議に関すること。
- (7) 排水設備工事の確認申請に関すること。
- (8) 市設置型合併浄化槽の整備及び維持管理に関すること。
- (9) 課の所管に属する予算の編成及び執行に関すること。
- (10) 課の庶務に関すること。
- (11) 所管の事務に係る関係機関との連絡調整に関すること。

3 職員配置表

(単位：人)

所 属	職 名	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
管 理 者	1	0	0	0	0	1
局 長	0	0	0	0	0	0
総 括 次 長	0	0	0	0	0	0
総 務 課	0	5	0	0	0	5
お客さまセンター	0	4	0	0	0	4
水道施設課	0	3	10	2	0	15
合 計	1	12	10	2	0	25

(会計年度任用職員、下水道会計職員を除く)

4 年齢別職員構成

(単位：人)

年 齢	職 種	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
20歳以下		0	0	0	0	0
21歳～25歳		1	1	0	0	2
26歳～30歳		1	0	0	0	1
31歳～35歳		1	0	0	0	1
36歳～40歳		3	1	0	0	4
41歳～45歳		3	4	0	0	7
46歳～50歳		0	3	0	0	3
51歳～55歳		2	1	1	0	4
56歳～60歳		1	0	0	0	1
61歳以上		0	0	1	0	1
合 計		12	10	2	0	24
平均年齢		40歳 9月	42歳 11月	59歳 0月	0歳 0月	43歳 2月

(管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く)

5 勤続年数別職員構成

(単位：人・%)

職 種 勤続年数	事務職員		技術職員		任期付職員		再任用職員		計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
～5年未満	2	16.6	2	20.0	1	50.0	0	0.0	5	20.8
5年以上～10年未満	2	16.7	1	10.0	1	50.0	0	0.0	4	16.7
10年以上～15年未満	3	25.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	12.5
15年以上～20年未満	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2
20年以上～25年未満	2	16.7	5	50.0	0	0.0	0	0.0	7	29.1
25年以上～30年未満	1	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2
30年以上～35年未満	1	8.3	1	10.0	0	0.0	0	0.0	2	8.3
35年以上～40年未満	1	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2
40年以上～45年未満	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
45年以上～	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	12	100.0	10	100.0	2	100.0	0	0.0	24	100.0
職員1人当り 平均勤続年数	16年 0月		17年 0月		5年 0月		0年 0月		15年 6月	
平均年齢	40歳 9月		42歳 11月		59歳 0月		0歳 0月		43歳 2月	

(管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く)

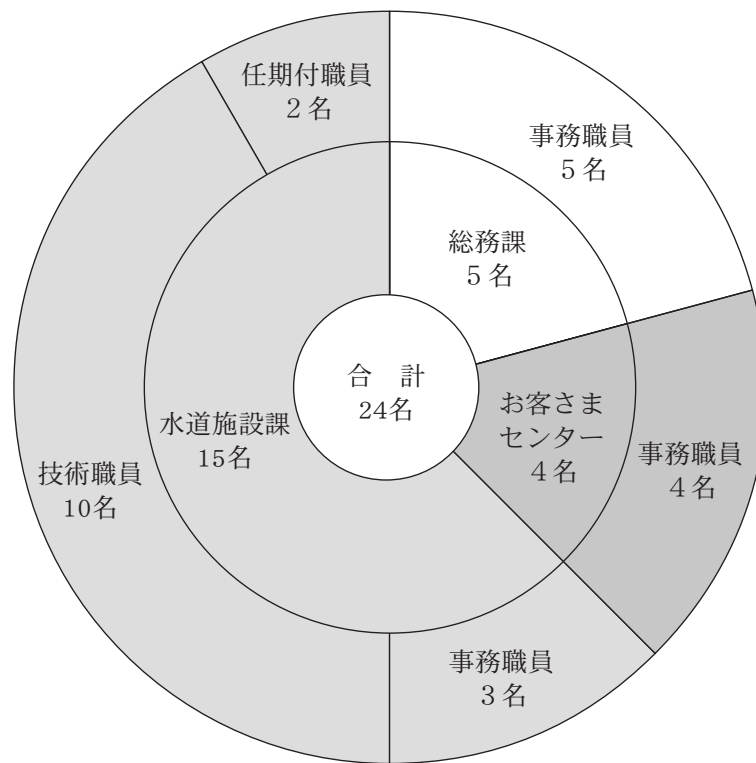
6 年度別・職種別職員数

(単位：人)

年 度 職 種	事務職員	技術職員	任期付職員	再任用職員	計
R2年度	12	10	2	0	24
R元年度	12	10	1	4	27
H30年度	13	8	1	3	25
H29年度	12	9	1	4	26
H28年度	11	11	1	4	27

(管理者、会計年度任用職員、下水道会計職員を除く)

7 所属別・職種別職員構成



機構
及び
制

* 課に属さない者(管理者・局長・総括次長)、会計年度任用職員を除く

8 職員給与費

(単位：千円)

科目	年度	R 2年度	R 元年度	H30年度	H29年度	H28年度
基本給		121,484	118,647	111,486	109,541	110,140
手当		42,048	41,427	42,649	38,467	38,993
内訳	時間外勤務	5,359	4,919	5,330	3,378	2,352
	特殊勤務	124	104	183	100	157
	期末勤勉	31,046	31,195	29,063	27,795	26,737
	その他	5,519	5,209	8,073	7,194	9,747
法定福利費		32,910	33,927	31,737	32,170	32,689
賞与引当金繰入額		16,598	16,307	15,165	14,364	14,492
退職給付金		14,881	15,621	15,930	14,202	11,716
計		227,921	225,929	216,967	208,744	208,030

(資本勘定職員を含む)

9 電 算 業 務 概 要

(1) 電算処理に伴う業務内容

窓口業務の円滑化、事務作業の効率化を図るため、昭和49年12月に電算機処理を導入、以下の業務開発を行った。(当初、プログラム作成は職員により開発 平成22年4月システム開発業者に全面委託)

[料金調定システム]

処 理 業 務 名	処 理 内 容
料 金 調 定 収 納	・ 検針、料金調定、納付書、調定集計など、料金全般の処理 (昭和49年12月開発 平成22年4月帳票様式変更)
	・ パンチャー依存処理の廃止、職員による即時入力処理の採用 (昭和62年11月全面変更)
	・ 検針カードの廃止、ハンディーターミナル機器による検針業務の採用 (平成2年4月開発 平成22年4月システム変更)
	・ 水道料金納入通知書等に三つ折りはがきを採用 (プライバシー保護) (平成7年1月帳票様式変更)
	・ 水道料金納入通知書等のバーコードをEANコードに変更 (平成18年3月変更)
	・ スマートデバイス及びモバイルプリンタによる検針業務の採用 (令和元年10月変更)
検 定 満 期 取 替	計量法に基づくメーターの定期取替に伴う処理 (昭和51年4月開発 平成22年4月システム全面変更)

[給水装置工事受付システム]

給 水 窓 口 受 付	工事許可証等の打出及び加入金、手数料の調定処理 (平成3年1月開発 平成8年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
-------------	--

[公営企業会計システム]

固 定 資 産 管 理	資産の適正管理と減価償却、資産台帳打出等の処理 (昭和56年4月開発 昭和60年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
財 務 会 計	予算編成、試算表、精算表、給水原価表等会計全般の処理 (昭和58年11月開発 平成22年4月システム全面変更)
入 札 ・ 契 約	入札・契約関係様式の打出、統計資料作成などの処理 (昭和63年7月開発 平成2年5月変更 平成22年4月システム全面変更)
企 業 債 償 還 台 帳 作 成	企業債の借入・償還の管理並びに年次別償還台帳打出などの処理 (昭和59年1月開発 平成2年11月全面変更 平成22年4月全面変更)

[給与計算システム]

給 与 計 算	職員の給与、賞与、差額、年末調整、福利厚生などの処理 (市長部局へ電算機処理委託)
---------	--

(2) 電算機器構成・明細

[料金調定システム]

	機器種別	機器構成		容量・台数
電算室	〔ホストマシン〕 NEC Express 5800 /R320c-E4	17型LCDコンソールユニット		1台
		無停電電源装置 1500VA		2台
	〔バックアップサーバ〕	BUFFALO RAID対応NAS “TeraStation WSS”		1台
お客さまセンター	〔周辺装置〕	端末機	Mate MKM30/B-4(デスクトップ型)	11台
			VersaPro VKT16/X-4(ノート型)	4台
		プリンター	MultiWriter8700	4台
			MultiWriter5500	2台
			MultiWriter9300C	1台
			MultiWriter4700	1台
			LL4000(ページプリンタ)	1台
		OCR読取装置(N6376-501A)		1台
		スマートデバイス(FZ-X1)		15台
		モバイルプリンタ(SM-T300i2)		15台
水道施設	〔周辺装置〕	端末機	Mate MKM30/B-4(デスクトップ型)	1台
		プリンター	MultiWriter8700	1台
市窓口	〔周辺装置〕	プリンター	MultiWriter8700	1台

職
機
構
及
び
制

[公営企業会計システム]

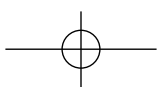
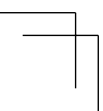
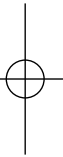
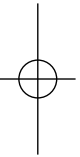
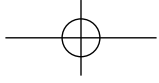
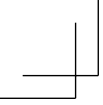
	機器種別	機器構成		容量・台数
電算室	〔ホストマシン〕 PRIMERGY TX2540M1	主記憶装置		
		磁気ディスク 500GB・HDD		3台
		無停電電源装置 Smart-UPS SNT 1500J		1台
総務	〔周辺装置〕	端末機	FMVD12004	2台
		プリンター	LP-S3250Z	2台

機構/35

職
構
及
制
び

Ⅲ 給 水 状 況

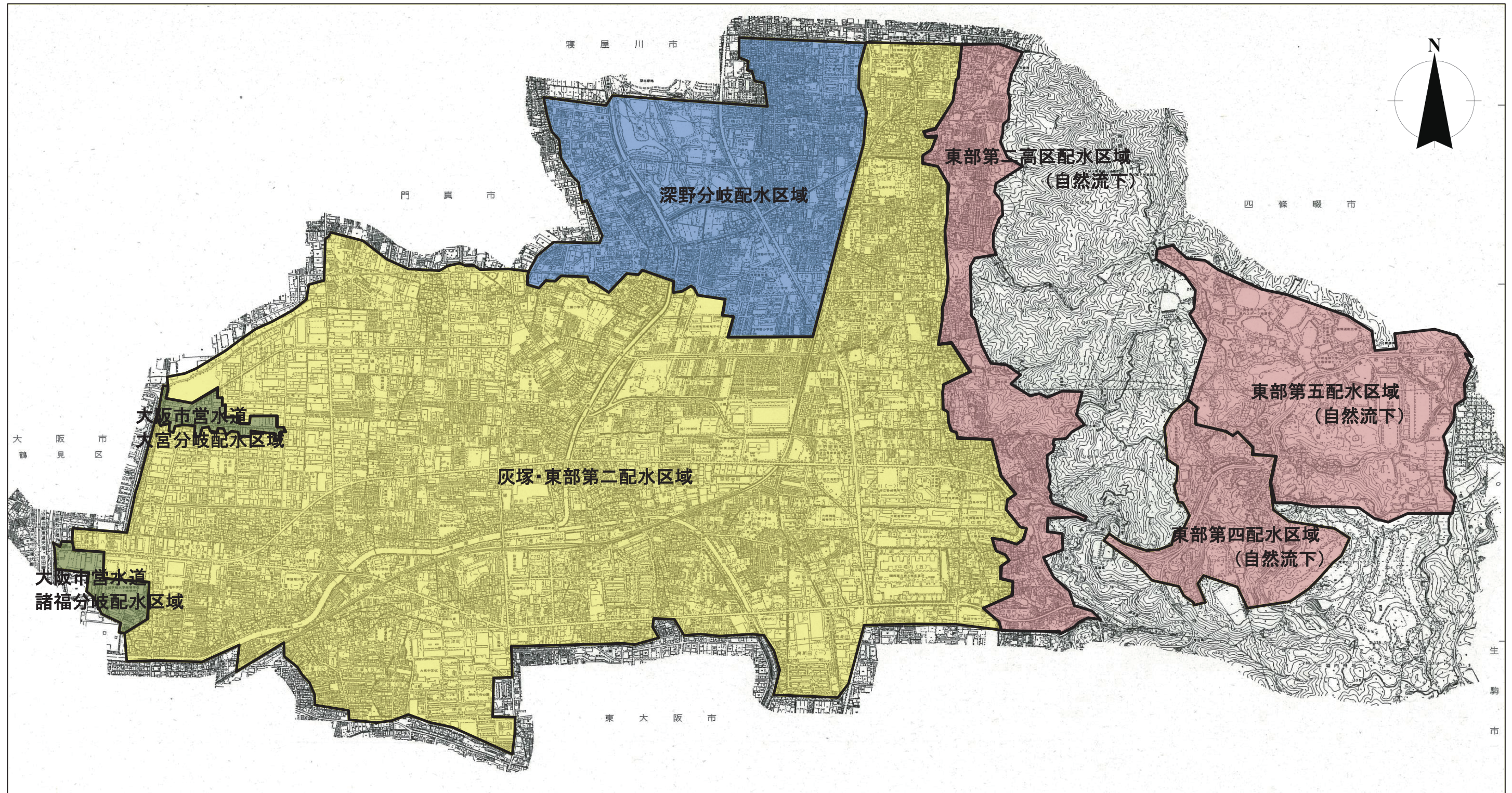
- 1 配 水 区 域 図
- 2 受 ・ 配 水 系 統 図
- 3 配 水 量
- 4 月別電力使用量比較表
- 5 用途別年間使用水量
- 6 大口需要者一覽表
- 7 水 質 檢 査 表
- 8 配 水 量 分 析 表



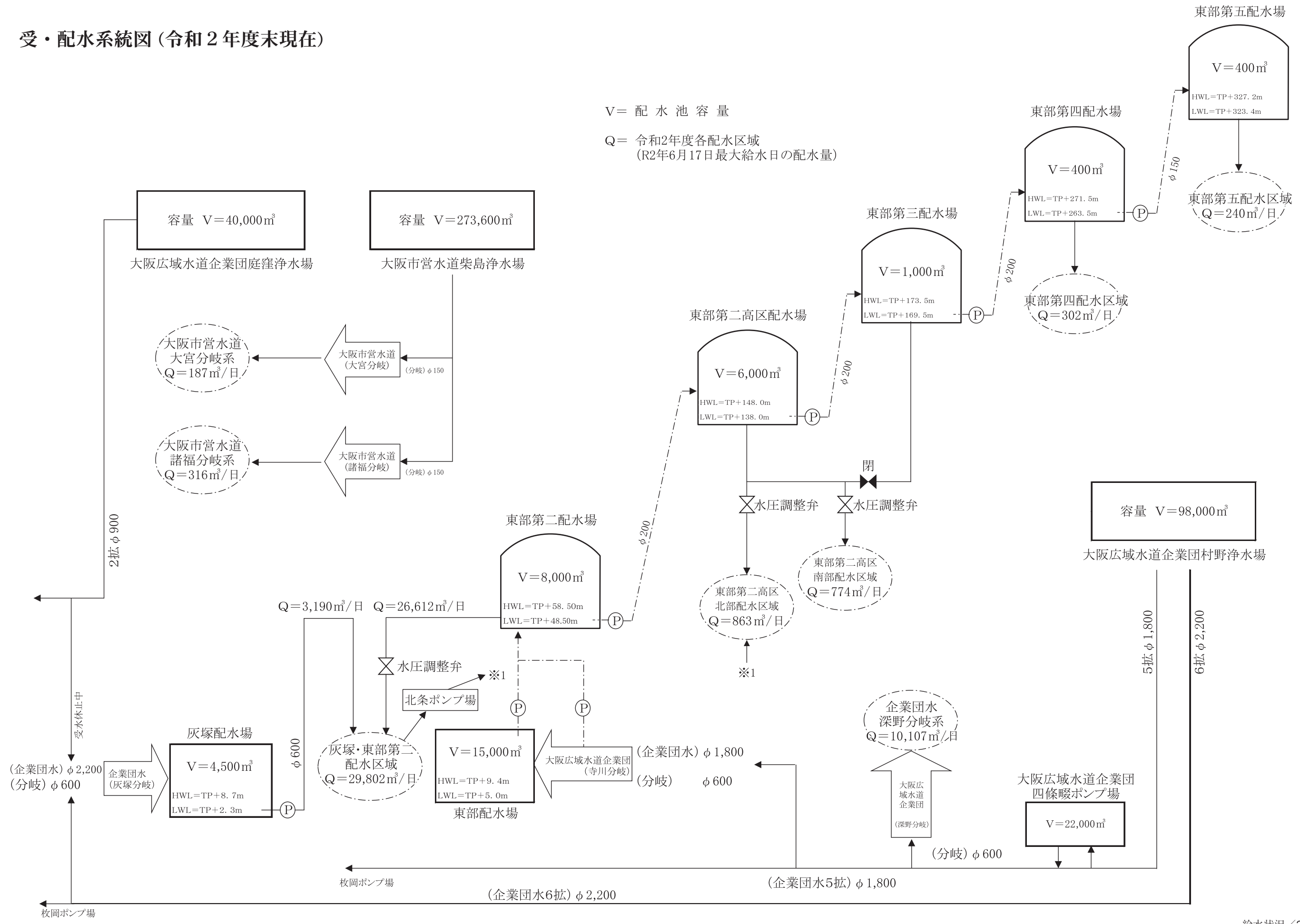
Ⅲ 給 水 状 況

1 配 水 区 域 図

-  大阪広域水道企業団深野分岐配水区域
-  灰塚・東部第二配水区域
-  東部高区系配水区域(自然流下)
-  大阪市営水道配水区域



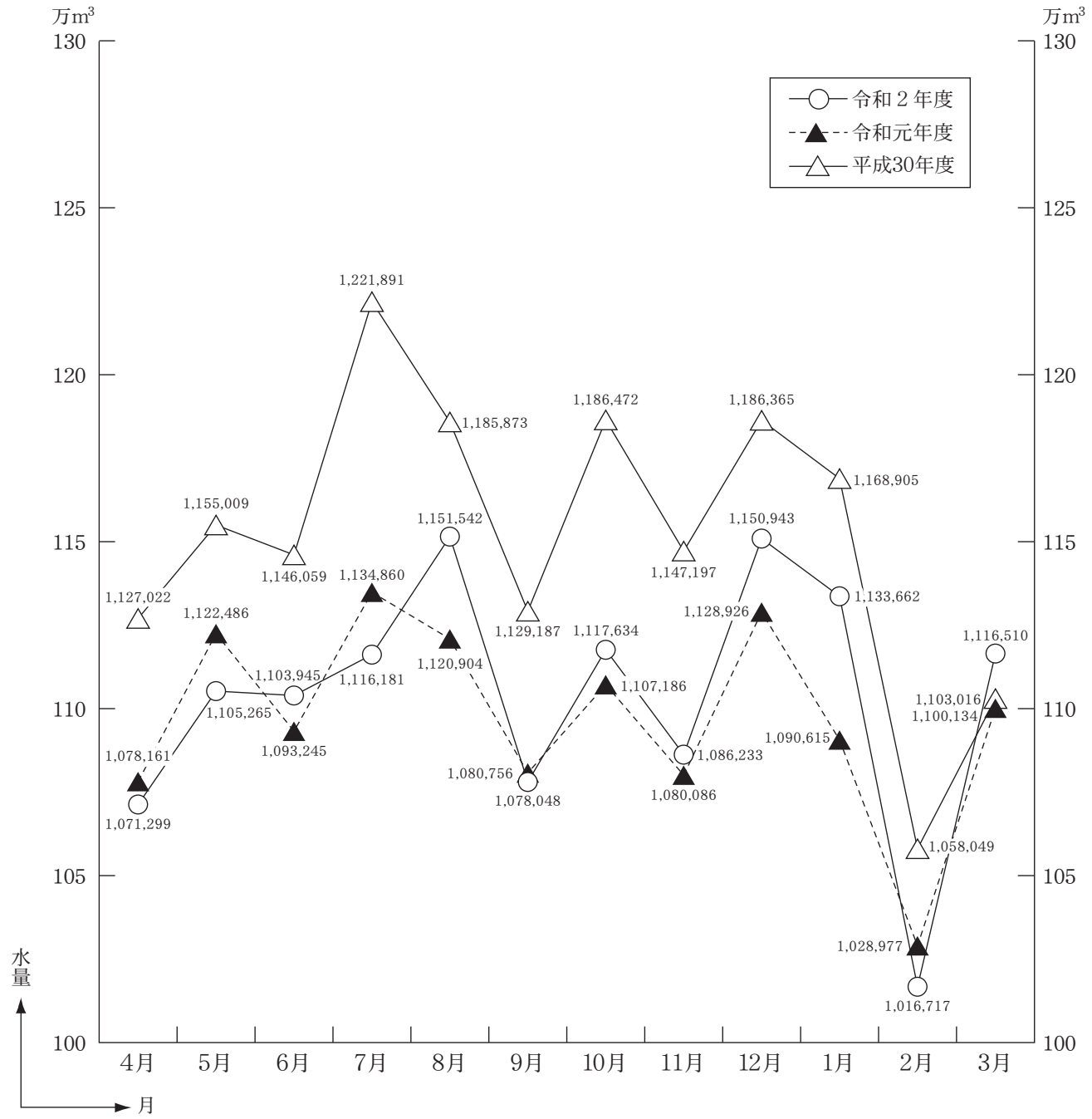
2 受・配水系統図(令和2年度末現在)



給水状況

3 配水量

(1) 月間配水量の推移



給水状況

(単位：m³)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	1,071,299	1,105,265	1,103,945	1,116,181	1,151,542	1,078,048	1,117,634	1,086,233	1,150,943	1,133,662	1,016,717	1,116,510
令和元年度	1,078,161	1,122,486	1,093,245	1,134,860	1,120,904	1,080,756	1,107,186	1,080,086	1,128,926	1,090,615	1,028,977	1,100,134
平成30年度	1,127,022	1,155,009	1,146,059	1,221,891	1,185,873	1,129,187	1,186,472	1,147,197	1,186,365	1,168,905	1,058,049	1,103,016

(2) 系統別毎月配水量

月	区分	大阪広域水道企業団水				
		東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R 2年4月		763,427	25,310	22,992	9,441	6,017
5月		784,018	26,483	23,633	9,367	7,112
6月		776,664	25,587	23,175	9,337	7,453
7月		795,381	26,560	23,853	9,414	7,742
8月		811,310	28,197	25,205	9,649	9,778
9月		764,343	26,424	22,718	8,821	7,354
10月		825,257	27,872	24,073	9,521	6,706
11月		836,142	26,917	23,039	9,380	5,895
12月		817,696	28,027	24,543	9,663	6,647
R 3年1月		809,891	27,808	25,124	11,171	7,869
2月		730,057	25,173	22,957	8,884	6,304
3月		802,656	27,825	24,981	9,557	6,596
計		9,516,842	322,183	286,293	114,205	85,473
前年度		9,277,481	341,133	290,219	132,691	88,434
増減		239,361	△ 18,950	△ 3,926	△ 18,486	△ 2,961

(3) 系統別一日平均配水量

月	区分	大阪広域水道企業団水				
		東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R 2年4月		25,448	844	766	315	201
5月		25,291	854	762	302	229
6月		25,889	853	773	311	248
7月		25,657	857	769	304	250
8月		26,171	910	813	311	315
9月		25,478	881	757	294	245
10月		26,621	899	777	307	216
11月		27,871	897	768	313	197
12月		26,377	904	792	312	214
R 3年1月		26,126	897	810	360	254
2月		26,073	899	820	317	225
3月		25,892	898	806	308	213
平均		26,074	882	784	312	233
前年度		25,347	932	792	362	241
増減		727	△ 50	△ 8	△ 50	△ 8

(単位：m³)

灰	塚	深	野	計	大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
73,930		155,943		1,057,060	14,239	1,071,299
78,940		161,663		1,091,216	14,049	1,105,265
79,090		166,874		1,088,180	15,765	1,103,945
77,570		159,390		1,099,910	16,271	1,116,181
84,320		166,468		1,134,927	16,615	1,151,542
78,040		154,274		1,061,974	16,074	1,078,048
48,190		160,361		1,101,980	15,654	1,117,634
9,880		159,430		1,070,683	15,550	1,086,233
79,640		168,431		1,134,647	16,296	1,150,943
72,110		165,391		1,119,364	14,298	1,133,662
68,360		146,605		1,008,340	8,377	1,016,717
71,240		160,443		1,103,298	13,212	1,116,510
821,310		1,925,273		13,071,579	176,400	13,247,979
993,770		1,858,428		12,982,156	184,180	13,166,336
△ 172,460		66,845		89,423	△ 7,780	81,643

(単位：m³)

灰	塚	深	野	計	大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
2,464		5,198		35,235	475	35,710
2,546		5,215		35,201	453	35,654
2,636		5,562		36,273	351	36,798
2,502		5,142		35,481	381	36,006
2,720		5,370		36,611	536	37,147
2,601		5,142		35,399	536	35,935
1,555		5,173		35,548	505	36,053
329		5,314		35,689	518	36,208
2,569		5,433		36,602	526	37,127
2,326		5,335		36,109	461	36,570
2,441		5,236		36,012	299	36,311
2,298		5,176		35,590	426	36,016
2,248		5,274		35,812	456	36,197
2,715		5,077		35,469	476	35,974
△ 467		197		343	△ 20	223

給水状況／43

(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量

月	区分	大阪広域水道企業団水				
		東部第二	高区北部系	高区南部系	東部第四	東部第五
R 2年4月		26,087	865	779	317	194
5月		26,142	863	773	335	255
6月		26,612	863	774	302	240
7月		26,820	889	805	330	250
8月		26,894	948	825	347	351
9月		26,507	890	753	314	298
10月		29,317	922	777	312	226
11月		29,115	950	772	334	184
12月		27,735	979	895	286	188
R 3年1月		27,316	903	856	384	366
2月		26,533	904	794	381	252
3月		26,707	944	799	289	238
年最大日		29,317	979	895	384	366
前年度		27,126	1,278	969	470	311
増減		2,191	△ 299	△ 74	△ 86	55

4 月別電力使用量比較表

月	区分	灰塚配水場	東部配水場	東部第二配水場	東部第二高区配水場	東部第三配水場	東部第四配水場
		R 2年4月	13,970	95,370	27,130	3,612	9,289
5月		14,980	101,180	28,210	3,707	10,059	2,946
6月		15,640	102,450	27,760	3,755	10,176	3,091
7月		15,710	102,670	28,550	3,829	10,516	3,239
8月		17,100	104,680	30,420	4,256	11,779	3,980
9月		15,750	94,250	27,540	3,673	9,933	3,104
10月		11,080	107,960	28,510	3,660	9,978	2,862
11月		5,590	112,940	27,130	3,398	9,458	2,551
12月		15,040	104,120	29,050	3,780	10,029	2,892
R 3年1月		13,880	103,690	31,010	4,320	11,738	3,344
2月		12,950	94,240	26,910	3,571	9,549	2,741
3月		13,690	103,460	29,490	3,827	9,942	2,781
計		165,380	1,227,010	341,710	45,388	122,446	35,984
前年度		188,080	1,212,210	350,200	48,600	132,007	35,886
増減		△ 22,700	14,800	△ 8,490	△ 3,212	△ 9,561	98

(単位：m³)

灰 塚	深 野	計	大阪市水 (浄 水)	合 計	最大配水日
2,800	5,299	36,341	455	36,796	14日
2,960	5,444	36,772	454	37,226	28日
3,190	10,107	42,088	503	42,591	17日(年間最大日)
2,880	5,413	37,387	522	37,909	16日
3,440	5,404	38,209	531	38,740	20日
2,990	5,247	36,999	566	37,565	1日
0	5,360	36,914	517	37,431	20日
0	5,414	36,769	526	37,295	12日
2,580	6,110	38,773	523	39,296	31日
2,590	5,451	37,866	465	38,331	13日
2,940	5,366	37,170	302	37,472	3日
2,550	5,301	36,828	477	37,305	17日
3,440	10,107	42,088	566	42,591	
3,620	5,994	38,771	613	39,260	8月26日
△ 180	4,113	3,317	△ 47	3,331	

給水状況

(単位：kwh)

東 部 第 五 配 水 場	北 条 ポ ン プ 場	水 質 監 視 モ ニ タ ー	合 計	配水量 1 m ³ 当り使用電力量	
				総 合	直送をのぞく
457	1,623	380	154,284	0.144	0.171
332	1,583	381	163,378	0.148	0.176
328	1,383	378	164,961	0.149	0.179
346	1,364	390	166,614	0.149	0.177
372	1,589	390	174,566	0.152	0.180
337	1,470	378	156,435	0.145	0.172
373	1,518	376	166,317	0.149	0.177
446	1,410	366	163,289	0.150	0.179
583	1,478	474	167,446	0.145	0.173
596	1,460	515	170,553	0.150	0.179
506	1,318	432	152,217	0.150	0.177
496	1,374	415	165,475	0.148	0.176
5,172	17,570	4,875	1,965,535	0.148	0.176
5,165	25,042	4,840	2,002,030	0.152	0.180
7	△ 7,472	35	△ 36,495	△ 0.004	△ 0.004

給水状況/45

5 用途別年間使用水量

(1) 用途別年間使用水量比較表（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

用途		一般用（家庭用）		事業用		官公署・学校・
		使用量	%	使用量	%	使用量
令和 2	水量	11,101,197	86.50	1,083,008	8.44	616,196
	件数	54,446	98.50	406	0.73	289
元	水量	10,817,460	84.88	1,172,339	9.20	716,073
	件数	54,340	98.54	400	0.73	286
平成 30	水量	10,867,127	84.61	1,168,081	9.09	761,559
	件数	54,117	98.47	403	0.73	303
29	水量	11,007,068	84.92	1,138,769	8.78	753,023
	件数	54,007	98.54	396	0.72	304
28	水量	11,103,447	84.68	1,184,398	9.03	766,030
	件数	53,956	98.52	398	0.73	304
27	水量	11,160,662	84.63	1,188,346	9.01	777,960
	件数	53,875	98.52	395	0.72	303
26	水量	11,255,795	84.45	1,225,173	9.19	792,274
	件数	53,752	98.55	398	0.73	299
25	水量	11,473,352	84.61	1,218,458	8.99	800,283
	件数	53,550	98.52	399	0.73	298
24	水量	11,596,920	84.74	1,240,323	9.06	782,305
	件数	53,692	98.56	404	0.74	290
23	水量	11,761,518	84.40	1,313,423	9.42	793,533
	件数	53,670	98.55	400	0.73	288
22	水量	11,972,891	83.62	1,436,231	10.03	833,229
	件数	54,364	98.63	398	0.72	252
21	水量	11,931,491	83.18	1,556,515	10.85	767,274
	件数	54,155	98.61	419	0.76	249
20	水量	12,039,471	82.66	1,650,013	11.33	775,931
	件数	53,881	98.57	411	0.75	243
19	水量	12,228,234	82.33	1,730,630	11.65	787,974
	件数	53,285	98.51	412	0.76	247
18	水量	12,307,892	82.18	1,804,799	12.05	752,186
	件数	52,864	98.55	406	0.76	243
17	水量	12,384,117	81.73	1,817,064	11.99	823,953
	件数	52,670	98.60	407	0.76	236
16	水量	12,376,640	81.58	1,816,748	11.97	836,313
	件数	51,823	98.53	393	0.75	228
15	水量	12,408,004	81.70	1,798,945	11.85	810,401
	件数	51,039	98.47	392	0.76	242
14	水量	12,530,830	81.51	1,850,444	12.04	808,925
	件数	50,647	98.48	394	0.77	238

給水状況

(単位：m³・戸)

病院用 %	公衆浴場用		臨時用		合計		年度
	使用量	%	使用量	%	使用量	%	
4.80	25,197	0.20	7,616	0.06	12,833,214	100	令和 2
0.52	3	0.01	133	0.24	55,277		
5.62	26,291	0.21	11,480	0.09	12,743,643	100	元
0.52	3	0.01	113	0.20	55,142		
5.93	31,599	0.25	15,631	0.12	12,843,997	100	平成 30
0.55	3	0.01	131	0.24	54,957		
5.81	39,180	0.30	25,188	0.19	12,963,228	100	29
0.55	4	0.01	99	0.18	54,810		
5.84	45,301	0.35	13,437	0.10	13,112,613	100	28
0.56	6	0.01	100	0.18	54,764		
5.90	46,456	0.35	14,600	0.11	13,188,024	100	27
0.55	6	0.01	112	0.20	54,691		
5.94	46,938	0.35	9,720	0.07	13,329,900	100	26
0.55	6	0.01	89	0.16	54,544		
5.90	50,071	0.37	17,145	0.13	13,559,309	100	25
0.55	6	0.01	105	0.19	54,358		
5.72	53,920	0.39	12,726	0.09	13,686,194	100	24
0.53	6	0.01	85	0.16	54,477		
5.69	52,682	0.38	14,819	0.11	13,935,975	100	23
0.53	6	0.01	96	0.18	54,460		
5.82	64,005	0.45	10,844	0.08	14,317,200	100	22
0.46	8	0.01	99	0.18	55,121		
5.35	68,971	0.48	20,378	0.14	14,344,629	100	21
0.45	8	0.01	95	0.17	54,926		
5.33	70,352	0.48	29,637	0.20	14,565,404	100	20
0.44	9	0.02	119	0.22	54,663		
5.31	80,602	0.54	25,449	0.17	14,852,889	100	19
0.46	10	0.02	137	0.25	54,091		
5.02	81,676	0.55	29,783	0.20	14,976,336	100	18
0.45	10	0.02	120	0.22	53,643		
5.44	87,415	0.58	38,999	0.26	15,151,548	100	17
0.44	10	0.02	97	0.18	53,420		
5.51	92,106	0.61	49,593	0.33	15,171,400	100	16
0.43	11	0.02	140	0.27	52,595		
5.34	99,200	0.65	69,293	0.46	15,185,843	100	15
0.47	11	0.02	143	0.28	51,827		
5.26	120,491	0.78	63,457	0.41	15,374,147	100	14
0.46	13	0.03	136	0.26	51,428		

給水状況

(2) 用途別・段階別給水量比較表 (令和2年4月～令和3年3月)

1か月の使用水量		0～5	6～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～100
家事 用	戸数	123,698	124,474	245,814	136,404	45,142	12,308	5,839
	比率(%)	17.8	17.9	35.4	19.6	6.5	1.8	0.8
	使用水量(m ³)	282,549	1,052,240	3,795,022	3,323,764	1,543,711	545,042	360,153
	比率(%)	2.5	9.5	34.2	29.9	13.9	4.9	3.2
	水道料金(円)	41,531,284	45,162,014	285,883,265	372,825,545	219,278,268	89,830,235	70,030,598
比率(%)	3.5	3.8	24.2	31.5	18.5	7.6	5.9	
事業 用	戸数	337	338	508	392	315	251	809
	比率(%)	7.0	7.0	10.5	8.1	6.5	5.2	16.7
	使用水量(m ³)	546	2,706	7,828	10,114	10,988	11,411	57,586
	比率(%)	0.1	0.2	0.7	0.9	1.0	1.1	5.3
	水道料金(円)	132,165	117,810	580,294	1,196,173	1,574,056	1,909,842	11,933,361
比率(%)	0.0	0.0	0.2	0.4	0.5	0.6	3.5	
官公署・ 学校	戸数	1,533	150	170	98	74	62	235
	比率(%)	44.6	4.4	4.9	2.9	2.2	1.8	6.8
	使用水量(m ³)	1,065	1,129	2,586	2,509	2,638	2,830	17,755
	比率(%)	0.2	0.2	0.4	0.4	0.4	0.5	2.9
	水道料金(円)	498,465	49,995	194,854	297,242	388,366	476,740	3,765,784
比率(%)	0.3	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	1.9	
公衆浴 場用	戸数	0	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	使用水量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	水道料金(円)	0	0	0	0	0	0	0
比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
臨時 用	戸数	1,205	155	107	23	7	4	12
	比率(%)	79.3	10.2	7.0	1.5	0.5	0.3	0.8
	使用水量(m ³)	1,835	1,179	1,508	569	232	186	896
	比率(%)	24.1	15.5	19.8	7.5	3.0	2.4	11.8
	水道料金(円)	2,095,500	292,600	423,500	233,200	100,100	85,800	443,300
比率(%)	48.7	6.8	9.8	5.4	2.3	2.0	10.3	
合 計	戸数	126,773	125,117	246,599	136,917	45,538	12,625	6,895
	比率(%)	18.0	17.8	35.0	19.4	6.5	1.8	1.0
	使用水量(m ³)	285,995	1,057,254	3,806,944	3,336,956	1,557,569	559,469	436,390
	比率(%)	2.2	8.2	29.7	26.0	12.1	4.4	3.4
	水道料金(円)	44,257,414	45,622,419	287,081,913	374,552,160	221,340,790	92,302,617	86,173,043
比率(%)	2.6	2.6	16.6	21.7	12.8	5.3	5.0	

(単位：戸・m³・円)

101～300	301～500	501～600	601～1,000	1,001～	合 計	%	
700	93	28	32	12	694,544		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	98.6	15.98
107,581	37,673	15,073	25,254	13,135	11,101,197		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
1.0	0.3	0.1	0.2	0.1	100.0	86.5	106.55
28,490,803	11,815,749	4,913,689	8,531,402	4,529,085	1,182,821,937		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
2.4	1.0	0.4	0.7	0.4	100.0	68.5	224.23
939	387	120	172	262	4,830		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
19.4	8.0	2.5	3.6	5.4	100.0	0.7	106.55
166,602	150,894	65,800	131,728	466,805	1,083,008		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
15.4	13.9	6.1	12.2	43.1	100.0	8.4	224.23
45,573,330	47,058,462	21,490,260	44,389,444	164,228,515	340,183,712		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
13.4	13.8	6.3	13.0	48.3	100.0	19.7	106.55
640	184	53	91	147	3,437		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
18.6	5.4	1.5	2.6	4.3	100.0	0.5	224.23
113,254	70,461	28,466	72,856	300,647	616,196		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
18.4	11.4	4.6	11.8	48.8	100.0	4.8	106.55
30,949,270	21,907,633	9,271,328	24,630,628	106,204,131	198,634,436		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
15.6	11.0	4.7	12.4	53.5	100.0	11.5	224.23
1	1	2	32	0	36		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
2.8	2.8	5.6	88.9	0.0	100.0	0.0	106.55
104	488	1,179	23,426	0	25,197		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
0.4	1.9	4.7	93.0	0.0	100.0	0.2	224.23
44,853	0	44,853	987,761	0	1,077,467		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
4.2	0.0	4.2	91.7	0.0	100.0	0.1	106.55
6	1	0	0	0	1,520		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.2	224.23
908	303	0	0	0	7,616		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
11.9	4.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.1	106.55
471,900	158,400	0	0	0	4,304,300		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
11.0	3.7	0.0	0.0	0.0	100.0	0.2	224.23
2,286	666	203	327	421	704,367		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	100.0	100.0	106.55
388,449	259,819	110,518	253,264	780,587	12,833,214		1 か月あたりの 使用水量(m ³)
3.0	2.0	0.9	2.0	6.1	100.0	100.0	224.23
105,530,156	80,940,244	35,720,130	78,539,235	274,961,731	1,727,021,852		1 m ³ あたりの 供給単価(円)
6.1	4.7	2.1	4.5	15.9	100.0	100.0	106.55

給
水
状
況

給水状況／49

6 大口需要者一覧表

順位	大口需要者 業 種	年間使用量 (m ³)	平 均	
			1 か月 (m ³)	1 日 (m ³)
1	共用マンション	84,385	7,032	231
2	共用マンション	63,358	5,280	174
3	共用マンション	51,538	4,295	141
4	共用マンション	51,318	4,276	141
5	共用マンション	50,222	4,185	138
6	医療事業	47,759	3,980	131
7	テナントビル	45,891	3,824	126
8	共用マンション	41,829	3,486	115
9	共用マンション	41,104	3,425	113
10	共用マンション	40,429	3,369	111
11	食品産業	32,782	2,732	90
12	教 育	32,535	2,711	89
13	共用マンション	32,406	2,700	89
14	共用マンション	32,275	2,690	88
15	工 場	30,126	2,510	83
16	共用マンション	29,634	2,470	81
17	共用マンション	26,905	2,242	74
18	工 場	26,865	2,239	74
19	共用マンション	26,851	2,238	74
20	テナントビル	26,640	2,220	73

7 水質検査表

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

検査項目	水質基準	灰塚配水場系(企業団村野系)			東部配水場系(企業団村野系)			深野系(企業団村野系)			大阪市水系		
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値
一般細菌	1ml中100個以下	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
大腸菌	検出されないこと	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし
カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
亜硝酸態窒素	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩素酸	0.6mg/ℓ以下	0.09	0.06未満	0.06未満	0.15	0.06未満	0.07	0.08	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
クロロホルム	0.06mg/ℓ以下	0.006	0.006未満	0.006未満	0.012	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
ジクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
ジブromクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
臭素酸	0.01mg/ℓ以下	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001	0.002	0.002	0.002
総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.02	0.001未満	0.01	0.04	0.001未満	0.01	0.01	0.001未満	0.001未満	0.02	0.001未満	0.01
トリクロロ酢酸	0.03mg/ℓ以下	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
プロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.008	0.003未満	0.003	0.014	0.003未満	0.005	0.004	0.003未満	0.003	0.006	0.003未満	0.004
ブromホルム	0.09mg/ℓ以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	0.3mg/ℓ以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	12.4	11.8	12.0	15.3	12.3	13.4	11.5	11.5	11.4	14.9	14.9	14.8
マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	200mg/ℓ以下	17.3	9.6	14.2	17.3	10.0	14.4	17.3	9.6	14.3	16.3	6.1	10.6
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	48	36	40	46	34	40	46	35	40	47	32	40
蒸発残留物	500mg/ℓ以下	99	72	86	97	76	87	99	78	86	104	83	94
陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジェオスミン	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.005mg/ℓ以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7
P値	5.8以上8.6以下	7.70	7.12	7.33	7.78	6.98	7.41	7.39	7.02	7.20	7.96	7.34	7.64
味	異常でないこと		異常なし			異常なし			異常なし			異常なし	
臭気	異常でないこと		異常なし			異常なし			異常なし			異常なし	
色度	5度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	2度以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満

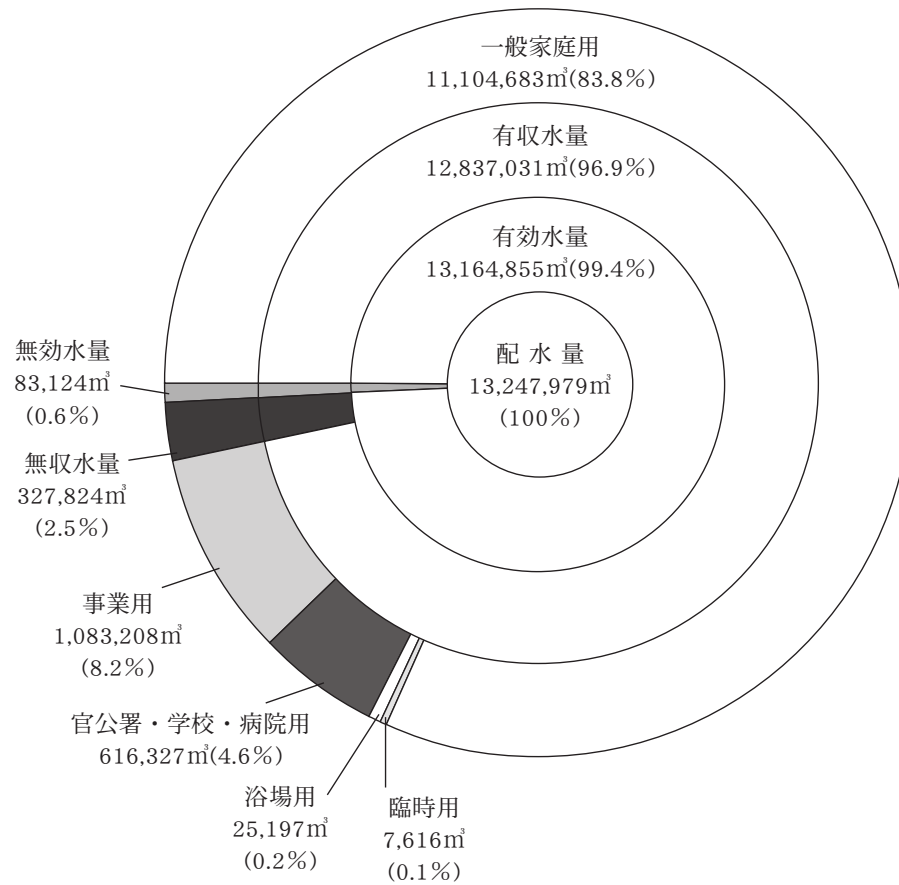
給水状況

8 配水量分析表

(単位：m³，%)

項目	R 2年度		元年度		H30年度	
	水量	比率	水量	比率	水量	比率
総配水量	13,247,979	100.0	13,166,336	100.0	13,815,045	100.0
有効水量	13,164,855	99.4	13,066,080	99.2	13,381,350	96.9
有収水量	12,837,031	96.9	12,748,491	96.8	12,849,241	93.0
料金水量	12,837,031	96.9	12,748,491	96.8	12,849,241	93.0
無収水量	327,824	2.5	317,589	2.4	532,109	3.9
メーター不感水量	264,960	2.0	263,327	2.0	469,712	3.4
局事業用水量	61,297	0.5	52,865	0.4	60,836	0.4
消防用水量	1,567	0.0	1,397	0.0	1,561	0.0
無効水量	83,124	0.6	100,256	0.8	433,695	3.1

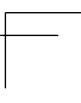
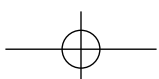
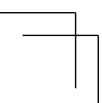
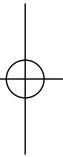
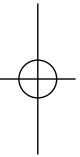
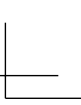
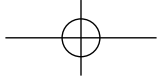
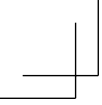
給水状況



給水状況

IV 料 金 調 定

- 1 料 金 表
- 2 水 道 料 金 調 定 収 入
- 3 メーター使用料金調定収入
- 4 年度別調定及び料金収納状況表
(水道料金+メーター使用料金)
- 5 水道料金調定等件数一覧表
- 6 水道料金等収納種別件数一覧表
(納 付 書 等)
- 7 月 別 検 針 状 況 表
- 8 府下各市水道料金比較表
- 9 料 金 変 遷 表
- 10 手 数 料 一 覧 表



IV 料 金 調 定

1 料 金 表

(1) 水道料金表(1か月)

(平成22年10月1日適用)

用 途	基 本 料 金		超 過 料 金	
	水 量	料 金	水 量	料 金
一 般 用	10 m ³	900 円	11~20m ³	1 m ³ につき140円
			21~30	180
			31~50	220
			51~100	260
			101~300	300
			301以上	330
公 衆 浴 場 用	600	40,776	601~3,000	116
			3,001以上	135
臨 時 用	10	5,000	11以上	500

※ 上記の表により算定したそれぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額及び地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

(2) メーター使用料金、予納金及び加入金表

口 径	メーター使用料金 (1か月分)	予 納 金 臨 時 用	加 入 金	
			新設工事	増 径 工 事
mm	円	千円	円	増口径後の口径に係る加入金の額と、増口径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
13	48	150	150,000	
20	87	150	300,000	
25	97	220	1,000,000	
40	194	管理者が別に定める。	1,700,000	
50	388		4,000,000	
75	1,067		8,000,000	
100	1,359		22,500,000	
150	2,524		管理者が別に定める。	
200	3,883			
実施年月日	H10. 4. 1	S53. 1. 1	H13. 4. 1	

※ 上記の表に掲げる区分により定められたメーター使用料金・加入金それぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額及び地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

2 水道料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
R 2年 4月	26,310	165,473,658	1,341	4,297,451
5月	29,508	180,849,418	22,638	147,851,057
6月	25,658	117,820,424	28,382	177,734,189
7月	28,065	137,766,568	16,416	119,188,842
8月	25,669	122,380,085	18,586	138,441,952
9月	28,081	138,628,392	16,805	123,787,543
10月	25,542	119,446,320	18,862	139,989,745
11月	28,033	133,406,470	15,782	117,992,318
12月	25,552	118,885,704	18,987	136,460,919
R 3年 1月	28,127	130,731,361	15,467	116,326,034
2月	26,442	177,695,180	18,683	130,108,848
3月	29,738	181,642,862	26,440	175,234,695
計	326,725	1,724,726,442	218,389	1,527,413,593
前 年 度	335,570	2,199,441,777	298,065	1,989,696,396
比較増減	-8,845	-474,715,335	-79,676	-462,282,803
%	-(2.7)	-(27.5)	-(36.5)	-(30.3)
備 考	() 内は対前年度増加率			

料金調定

3 メーター使用料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
R 2年 4月	23,852	4,058,377	1,094	186,840
5月	25,179	4,525,490	20,820	3,551,271
6月	24,016	4,114,540	25,153	4,515,337
7月	25,194	4,521,323	22,779	3,903,403
8月	24,038	4,098,312	24,853	4,454,704
9月	25,249	4,530,916	24,276	4,155,262
10月	23,960	4,091,789	26,026	4,653,862
11月	25,230	4,531,731	23,079	3,944,924
12月	23,973	4,097,584	26,297	4,703,334
R 3年 1月	25,274	4,543,882	22,715	3,894,377
2月	24,000	4,107,806	25,194	4,517,507
3月	25,448	4,557,691	25,009	4,296,053
計	295,413	51,779,441	267,295	46,776,874
前 年 度	294,707	50,827,454	265,021	45,559,852
比較増減	706	951,987	2,274	1,217,022
%	(0.2)	(1.8)	(0.9)	(2.6)
備 考	() 内は対前年度増加率			

料金調定

4 年度別調定及び料金収納状況表（水道料金+メーター使用料金）

項 目 年 度		調 定 額		収
		件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)
R 2	過 年 度	36,352	221,141,803	34,401
	現 年 度	326,725	1,776,505,883	293,879
	計	363,077	1,997,647,686	328,280
R 元	過 年 度	36,118	218,339,473	34,321
	現 年 度	335,570	2,250,269,231	300,757
	計	371,688	2,468,608,704	335,078
H30	過 年 度	35,730	217,403,251	34,150
	現 年 度	334,481	2,263,112,283	299,691
	計	370,211	2,480,515,534	333,841
H29	過 年 度	34,892	222,231,683	33,159
	現 年 度	333,545	2,274,319,978	299,027
	計	368,437	2,496,551,661	332,186
H28	過 年 度	35,246	224,668,023	33,325
	現 年 度	333,065	2,309,993,778	299,569
	計	368,311	2,534,661,801	332,894

料金調定

(消費税等込み)

入 額	未 収 額		収 入 率 (%)
	件 数 (件)	金 額 (円)	
215,457,260	1,951	5,684,543	97.4
1,572,325,353	32,846	204,180,530	88.5
1,787,782,613	34,797	209,865,073	89.5
212,934,466	1,797	5,405,007	97.5
2,033,737,837	34,813	216,531,394	90.4
2,246,672,303	36,610	221,936,401	91.0
212,584,504	1,580	4,818,747	97.8
2,048,832,034	34,790	214,280,249	90.5
2,261,416,538	36,370	219,098,996	91.2
216,955,630	1,733	5,276,053	97.6
2,060,831,982	34,518	213,487,996	90.6
2,277,787,612	36,251	218,764,049	91.2
218,812,135	1,921	5,855,888	97.4
2,092,016,823	33,496	217,976,955	90.6
2,310,828,958	35,417	223,832,843	91.2

料金調定

5 水道料金調定等件数一覧表

検 針 月	調 定 関 係									
	A 調 定 件 数	B A口振 の替 う件 ち座数	B/A 口 座 振 替 率	口座振替件数内訳				C A納 付書 件 数	C/A 納 付 書 率	D 再 通 知 件 数
				銀 行	率	郵 便 局	率			
R 2年4月	件 26,310	件 17,646	% 67.07	件 14,062	% 79.69	件 3,584	% 20.31	件 8,664	% 32.93	件 2,107
5月	29,508	19,753	66.94	16,339	82.72	3,414	17.28	9,755	33.06	1,767
6月	25,658	11,967	46.64	9,870	82.48	2,097	17.52	13,691	53.36	1,639
7月	28,065	13,450	47.92	11,265	83.75	2,185	16.25	14,615	52.08	1,663
8月	25,669	11,909	46.39	9,815	82.42	2,094	17.58	13,760	53.61	1,723
9月	28,081	13,482	48.01	11,280	83.67	2,202	16.33	14,599	51.99	1,765
10月	25,542	11,832	46.32	9,730	82.23	2,102	17.77	13,710	53.68	1,730
11月	28,033	13,305	47.46	11,142	83.74	2,163	16.26	14,728	52.54	1,771
12月	25,552	11,738	45.94	9,650	82.21	2,088	17.79	13,814	54.06	1,753
R 3年1月	28,127	13,442	47.79	11,233	83.57	2,209	16.43	14,685	52.21	1,797
2月	26,442	17,832	67.44	14,128	79.23	3,704	20.77	8,610	32.56	2,038
3月	29,738	19,915	66.97	16,423	82.47	3,492	17.53	9,823	33.03	1,929
計	326,725	176,271		144,937		31,334		150,454		21,682
月平均	27,227	14,689	53.74	12,078	82.35	2,611	17.65	12,538	46.26	1,807

料金調定

再 通 知 関 係						停 水 関 係					
E	F	D/A	E/B	F/C		G	G/A	G/D	H	H/A	
D再振替 の うち 件数	D納付書 の うち 件数	再 通 知 率	口座再 振替 率	納再 送付 書率	納再 送付 書日	督 促 件 数	督 促 率	再不 通納 知率	停 水 月 日	停 水 率	停 水 月 日
件	件	%	%	%		件	%	%	件	%	
618	1,489	8.01	3.50	17.19	5/29	1,018	3.87	48.32	59	0.22	8/18
379	1,388	5.99	1.92	14.23	6/30	1,047	3.55	59.25	49	0.17	9/15
294	1,345	6.39	2.46	9.82	7/31	987	3.85	60.22	43	0.17	10/19
240	1,423	5.93	1.78	9.74	8/31	1,032	3.68	62.06	45	0.16	11/19
366	1,357	6.71	3.07	9.86	9/30	978	3.81	56.76	35	0.14	12/19
300	1,465	6.29	2.23	10.03	10/30	1,094	3.90	61.98	25	0.09	1/19
381	1,349	6.77	3.22	9.84	11/30	980	3.84	56.65	28	0.11	2/19
275	1,496	6.32	2.07	10.16	12/28	1,065	3.80	60.14	40	0.14	3/19
336	1,417	6.86	2.86	10.26	1/29	1,011	3.96	57.67	42	0.16	4/13
291	1,506	6.39	2.16	10.26	2/26	1,063	3.78	59.15	30	0.11	5/12
584	1,454	7.71	3.28	16.89	3/31	1,091	4.13	53.53	44	0.17	6/15
474	1,455	6.49	2.38	14.81	4/30	1,096	3.69	56.82	27	0.09	7/13
4,538	17,144					12,462			467		
378	1,429	6.65	2.58	11.92		1,039	3.82	57.71	39	0.14	

料金調定

6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等）

	水道料金等収納種別内訳							
	コンビニ 収 納	比 率	ゆうちょ 銀行収納	比 率	銀行・ 市窓口等	比 率	小 計	比 率
	件	%	件	%	件	%	件	%
R 2年 4月	9,728	88.1	382	3.5	927	8.4	11,037	100
5月	6,715	84.9	285	3.6	906	11.5	7,906	100
6月	9,896	88.5	299	2.7	991	8.9	11,186	100
7月	6,616	83.4	351	4.4	963	12.1	7,930	100
8月	8,073	87.3	289	3.1	890	9.6	9,252	100
9月	8,264	87.6	348	3.7	820	8.7	9,432	100
10月	9,042	87.3	334	3.2	980	9.5	10,356	100
11月	6,788	86.1	316	4.0	779	9.9	7,883	100
12月	9,465	88.3	331	3.1	926	8.6	10,722	100
R 3年 1月	6,329	86.0	272	3.7	758	10.3	7,359	100
2月	8,249	87.4	319	3.4	873	9.2	9,441	100
3月	9,042	87.7	336	3.3	933	9.0	10,311	100
小 計	98,207		3,862		10,746		112,815	
月 平 均	8,184	86.9	322	3.5	896	9.6	9,401	100

料金調定

収 納 業 務 委 託 料	口 座 振 替 手 数 料 (税 込)		
	銀 行	収納件数 1 件につき	4.4 円
	ゆうちょ銀行(郵便局)	収納件数 1 件につき	10 円
	コンビニ取扱手数料(りそな決済サービスと一括契約)(税込)		
	電 子 計 算 手 数 料	基本料金 1 か月あたり	16,500 円
		収納件数 1 件につき	0 円
取 扱 手 数 料	収納件数 1 件につき	58.3 円	

◎ 納付場所(令和3年3月31日現在)

○ 収納取扱金融機関

銀 行 — みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・京都
池田泉州・南都・紀陽・関西みらい・みなと

信用金庫 — 大阪・大阪厚生・大阪シティ・大阪商工・北おおさか
枚方・尼崎・京都

信用組合 — 大同・成協・のぞみ・近畿産業

労働金庫 — 近畿

農 協 — 大阪東部

ゆうちょ銀行(郵便局) — 近畿二府四県のゆうちょ銀行(郵便局)

○ コンビニエンスストア

セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ

ポプラ・生活彩家・くらしハウス・スリーエイト

コミュニティ・ストア・セイコーマート・ハマナスクラブ

デイリーヤマザキ・ヤマザキスペシャルパートナーショップ

ニューヤマザキデイリーストア・MMK設置店

○ スマホ決済アプリ [PayB]

7 月 別 検 針 状 況 表

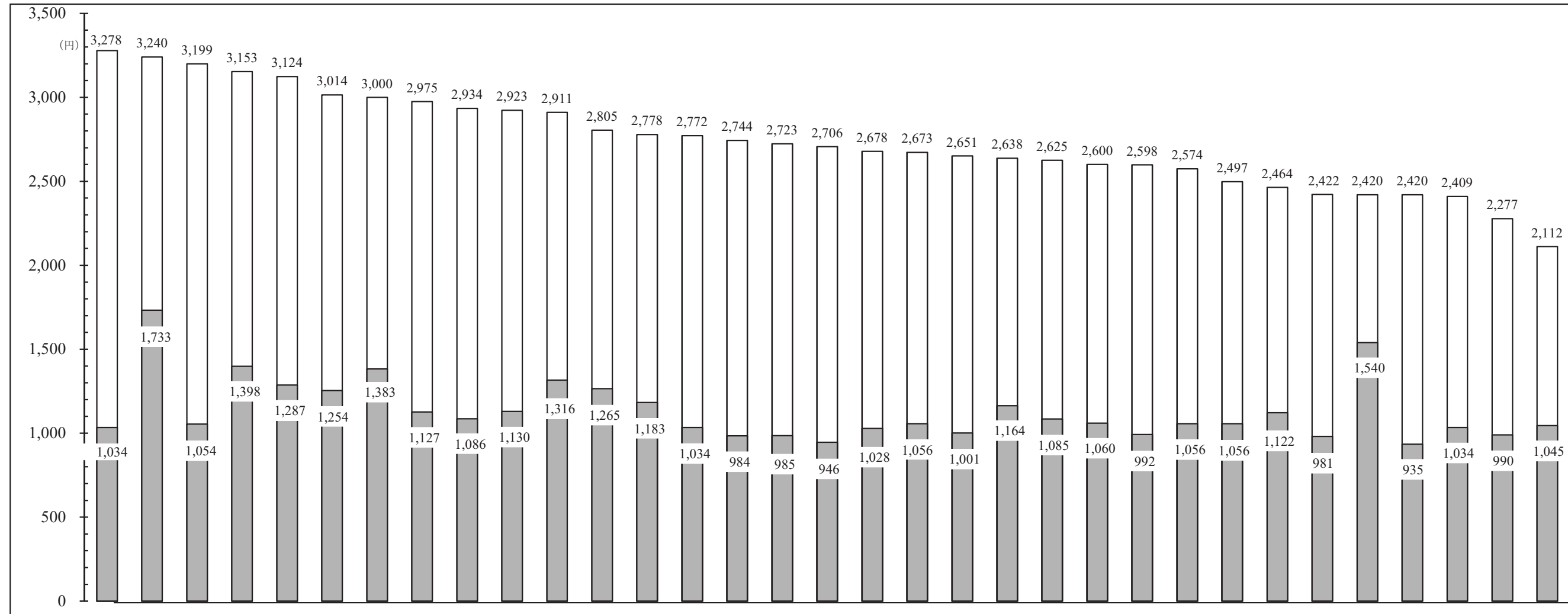
区分 月	検 針 件 数			左 の う ち 認 定 件 数				
	毎 月	隔 月	計	障 害	不 在	故 障	そ の 他	計
R 2 年 4 月	819	28,684	29,503	1	4	0	0	5
5 月	828	31,951	32,779	4	4	1	2	11
6 月	833	28,705	29,538	3	4	0	0	7
7 月	844	31,972	32,816	8	7	1	0	16
8 月	851	28,700	29,551	6	7	0	0	13
9 月	845	31,989	32,834	5	6	1	0	12
10 月	846	28,715	29,561	2	2	0	0	4
11 月	842	31,975	32,817	3	4	1	0	8
12 月	848	28,726	29,574	3	5	0	0	8
R 3 年 1 月	860	31,988	32,848	4	7	2	0	13
2 月	854	28,802	29,656	5	5	0	0	10
3 月	850	31,990	32,840	4	9	0	0	13
計	10,120	364,197	374,317	48	64	6	2	120
月 平 均	843	30,350	31,193	4	5	1	0	10

※備考 平成4年4月1日から検針業務全面委託

料
金
調
定

8 府下各市水道料金比較表 (一般家庭用・1か月・メーター口径20mm・メーター使用料金及び消費税等を含む)

(令和3年3月31日現在)



料金調定

金額	藤井寺市	泉南市	泉大津市	阪南市	松原市	泉佐野市	交野市	河内長野市	箕面市	四條畷市	高石市	吹田市	摂津市	八尾市	羽曳野市	門真市	大阪狭山市	柏原市	岸和田市	池田市	守口市	大東市	寝屋川市	東大阪市	和泉市	豊中市	堺市	富田林市	茨木市	高槻市	貝塚市	枚方市	大阪市	
料金体系	用	用	用	口	用	口用	口用	口	用	用	用	口	口用	口用	用	用	用	用	口用	用	用	用	用	用	口用	口	口	口	口	口用	口	口用	用	用
料金改定実施時期	R 2 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 12 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 2 ・ 4 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 3 ・ 1 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 12 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 10 ・ 1	R 元 ・ 11 ・ 1		
順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
基本水量	8	0	0	8	6	0	8	0	8	5・10	0	6	6	0	8	10	10	5	5	8	8	10	10	7	0	0	0	8	0	0	10	8	0	

棒グラフ { 使用水量20m3の水道料金 (白), 使用水量10m3の水道料金 (灰) } 料金体系 { 用-用途別, 口-口径別 }

9 料金変遷表

(1) 水道料金変遷表

用途別	改定年月日 料 金	昭和	28年4月	30年1月	34年9月	37年 9月	41年4月			49年12月	51年11月	53年 1月	53年10月	61年 1月	平成		10年 4月	13年 4月	22年10月		
		24年7月	第1種			第2種			第3種						5年 7月						
家事 専用 栓	基本水量(m ³)	10	10	10	10	10	(φ13)	(φ20)	(φ25)	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³	基本水量 10m ³		
	基本料金(円)	100	140	180	230	300	—	8	15	20	基本料金 360円	基本料金 510円	基本料金 650円	基本料金 650円	基本料金 750円	基本料金 1,000円	基本料金 970円	基本料金 970円	基本料金 900円		
	超過料金(円/m ³)	10	14	18	23	30	—	280	600	800	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)	超過料金(円/m ³)		
家事用 共用 栓	基本水量(m ³)	7	7	7	7	7	一 般 用	5			11~20m ³ 50	11~20m ³ 80	11~20m ³ 90	11~20m ³ 100	11~20m ³ 110	11~20m ³ 145	11~20m ³ 140	11~20m ³ 140	11~20m ³ 140	11~20m ³ 140	
	基本料金(円)	70	100	125	160	210		170			21~30m ³ 60	21~30m ³ 100	21~30m ³ 110	21~30m ³ 120	21~30m ³ 130	21~30m ³ 170	21~30m ³ 165	21~30m ³ 165	21~30m ³ 200	21~30m ³ 180	
	超過料金(円/m ³)	10	14	18	23	30		40			31~50m ³ 70	31~50m ³ 120	31~50m ³ 130	31~50m ³ 140	31~50m ³ 150	31~50m ³ 190	31~50m ³ 184	31~50m ³ 230	31~50m ³ 230	31~50m ³ 220	
病 官 公 署 ・ 学 校 用	基本水量(m ³)	20	20	20	20	20	50			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	基本料金(円)	160	280	360	460	600	2,000			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	超過料金(円/m ³)	8	14	18	23	30	40			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
公 衆 浴 場 用	基本水量(m ³)	300	300	300	300	500	500			500	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
	基本料金(円)	2,500	3,500	4,800	6,900	14,000	18,500			20,000	25,000	27,000	27,000	33,000	42,000	40,776	40,776	40,776	40,776	40,776	40,776
	超過料金(円/m ³)	8	12	16	23	30	40			50	80	90	100	110	601~3000m ³ 120 3001以上 140	601~3000m ³ 116 3001以上 135	601~3000m ³ 116 3001以上 135	601~3000m ³ 116 3001以上 135	601~3000m ³ 116 3001以上 135		
事 業 用	基本水量(m ³)	100	100	100	100	第1種	第2種	第3種	(φ30~φ50)	(φ75~φ100)	(φ125~φ150)	一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	基本料金(円)	1,000	1,400	1,800	2,300	300	3,000	5,000	200	2,000	5,000	一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	超過料金(円/m ³)	10	14	18	23	9,000	90,000	150,000	8,000	80,000	200,000	一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
プ ー ル 用	基本水量(m ³)	—	—	—	500	500			500			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	基本料金(円)	—	—	—	11,500	14,000			公設プール 18,500 私設プール 30,000			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	超過料金(円/m ³)	—	—	—	23	30			40	70	※	一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
鑑 賞 用	基本水量(m ³)	5	5	5	5	5			5			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	基本料金(円)	150	200	200	250	250			300			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
	超過料金(円/m ³)	40	50	50	50	50			60			一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ		一般用に同じ	
臨 時 用	基本水量(m ³)	1	1	1	1	1			1			1	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	基本料金(円)	40	40	40	40	40			60			150	1,500	2,500	2,500	3,000	4,000	3,883	5,000	5,000	
	超過料金(円/m ³)	40	40	40	40	40			60			150	250	280	300	350	350	436	500	500	

料金調定

※私設プールは7, 8, 9月の3か月に適用し、他の月は公設プールと同じ

(2) 加入金変遷表

(昭和49年10月15日制定)

口 径	加 入 金 (新設工事)
mm	円
13	60,000
20	60,000
25	110,000
40	400,000
50	700,000
75	2,000,000
100	4,300,000
150	13,000,000
150mmを超えるもの	市長が別に定める

(昭和53年1月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
13	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
20	90,000	
25	170,000	
40	530,000	
50	920,000	
75	2,500,000	
100	5,000,000	
150	14,000,000	
150mmを超えるもの	市長が別に定める	

(昭和60年4月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
13	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
20	90,000	
25	170,000	
40	530,000	
50	920,000	
75	2,500,000	
100	5,000,000	
150	14,000,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成5年7月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
20以下	130,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	260,000	
40	840,000	
50	1,450,000	
75	3,500,000	
100	7,000,000	
150	19,600,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

料金調定

(平成10年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
20以下	126,200	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	252,400	
40	815,500	
50	1,407,700	
75	3,398,000	
100	6,796,100	
150	19,029,100	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成13年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
20以下	150,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
25	300,000	
40	1,000,000	
50	1,700,000	
75	4,000,000	
100	8,000,000	
150	22,500,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

10 手数料一覧表

※大東市水道事業給水条例第31条

(令和元年10月1日改定)

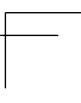
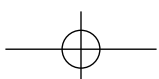
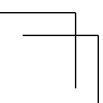
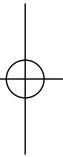
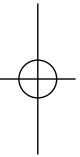
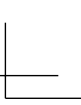
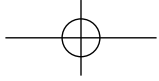
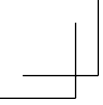
種類	口径		単位	金額	備考
1 設計手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1件	1,000円	
		75mm未満	1件	2,000円	
		75mm以上	1件	3,000円	
2 設計審査手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1件	1,000円	13mm以下で、給水栓1栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1件	2,000円	
		75mm以上	1件	3,000円	
3 竣工検査手数料 (補修を要する場合の再検査手数料についても、同様とする。)	給水管の最大口径	30mm未満	1件	3,000円	13mm以下で、給水栓1栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1件	5,000円	
		75mm以上	1件	8,000円	
4 指定給水装置工事事業者 指定手数料			1件	5,000円	
5 指定給水装置工事事業者 指定更新手数料			1件	5,000円	
6 証書交付手数料			1件	500円	
7 メーター試験手数料	メーターの口径	25mm以下	1個	300円	
		40mm	1個	2,000円	
		50mm	1個	2,000円	
		75mm	1個	6,000円	
		100mm以上	1個	10,000円	

料金調定

V 給水装置工事 及び修繕工事状況

- 1 給水装置工事实績表
- 2 量水器関係工事实績表
- 3 修繕工事实績表
- 4 指定給水装置工事事業者

給水装置工事
及び修繕工事状況



V 給水装置工事及び修繕工事状況

1 給水装置工事实績表

(単位：件)

月	種別	新設工事	増口径	改設	合計	(穿孔)	
R 2年	4月	12	10	9	31	(14)	
	5月	14	9	6	29	(4)	
	6月	16	17	11	44	(19)	
	7月	9	12	4	25	(17)	
	8月	13	7	7	27	(10)	
	9月	23	13	9	45	(8)	
	10月	23	19	11	53	(23)	
	11月	22	15	4	41	(24)	
	12月	19	9	7	35	(11)	
	R 3年	1月	15	8	3	26	(7)
		2月	16	14	13	43	(7)
		3月	15	12	7	34	(10)
計		197	145	91	433	(154)	

2 量水器関係工事实績表

(1) 開栓・閉栓等

(単位：件)

月	種別	新設開栓			既設開栓			閉栓			停水(無届停水含む)			合計			
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	
R 2年	4月	0	57	57	0	375	375	0	342	342	0	4	4	0	778	778	
	5月	0	64	64	0	250	250	0	261	261	0	17	17	0	592	592	
	6月	0	66	66	0	286	286	0	317	317	0	24	24	0	693	693	
	7月	0	40	40	0	301	301	0	297	297	0	87	87	0	725	725	
	8月	0	48	48	0	302	302	0	286	286	0	78	78	0	714	714	
	9月	0	40	40	0	340	340	0	313	313	0	60	60	0	753	753	
	10月	0	65	65	0	356	356	0	310	310	0	54	54	0	785	785	
	11月	0	134	134	0	285	285	0	257	257	0	54	54	0	730	730	
	12月	0	56	56	0	339	339	0	321	321	0	41	41	0	757	757	
	R 3年	1月	0	45	45	0	280	280	0	267	267	0	37	37	0	629	629
		2月	0	79	79	0	342	342	0	318	318	0	37	37	0	776	776
		3月	0	90	90	0	794	794	0	484	484	0	52	52	0	1,420	1,420
計	0	784	784	0	4,250	4,250	0	3,773	3,773	0	545	545	0	9,352	9,352		

(2) 量水器取替

(単位：件)

月	種別	量水器取替			
		開栓	検満	合計	
R 2年	4月	57	1,301	1,358	
	5月	35	1,145	1,180	
	6月	33	1,172	1,205	
	7月	24	909	933	
	8月	33	80	113	
	9月	30	825	855	
	10月	63	1,254	1,317	
	11月	45	63	108	
	12月	50	45	95	
	R 3年	1月	38	51	89
		2月	55	0	55
		3月	103	0	103
計	566	6,845	7,411		

給水装置工事
及び修繕工事状況

3 修繕工事实績表

(1) 屋内・外修繕

(単位：件)

月	種別	給水栓取替			パッキン取替			給水栓ネジ込			止水栓取替		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R 2年	4月	0	2	2	0	3	3	0	0	0	0	2	2
	5月	0	3	3	0	2	2	0	0	0	0	3	3
	6月	0	4	4	0	2	2	0	0	0	0	2	2
	7月	0	6	6	0	3	3	0	0	0	0	4	4
	8月	0	3	3	0	4	4	0	0	0	1	8	9
	9月	0	4	4	0	4	4	0	1	1	0	51	51
R 3年	10月	0	6	6	0	6	6	0	0	0	0	20	20
	11月	0	2	2	0	4	4	0	1	1	0	10	10
	12月	0	3	3	0	5	5	0	1	1	0	6	6
	1月	0	3	3	0	5	5	0	0	0	0	3	3
	2月	0	1	1	0	6	6	0	0	0	0	2	2
	3月	0	15	15	0	4	4	0	1	1	0	0	0
計		0	52	52	0	48	48	0	4	4	1	111	112

月	種別	止水栓			メーター			VP・PP管			鉛管		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R 2年	4月	0	20	20	0	2	2	1	8	9	0	0	0
	5月	0	23	23	0	3	3	0	6	6	0	1	1
	6月	1	19	20	0	3	3	0	7	7	0	1	1
	7月	0	33	33	0	1	1	1	3	4	0	3	3
	8月	4	5	9	0	2	2	0	9	9	0	0	0
	9月	3	22	25	0	7	7	3	16	19	0	2	2
R 3年	10月	0	17	17	0	0	0	0	11	11	0	1	1
	11月	3	30	33	0	1	1	1	12	13	0	0	0
	12月	0	34	34	0	0	0	4	5	9	4	0	4
	1月	6	42	48	0	0	0	3	13	16	0	3	3
	2月	2	25	27	0	0	0	2	12	14	0	0	0
	3月	1	26	27	0	4	4	0	12	12	0	2	2
計		20	296	316	0	23	23	15	114	129	4	13	17

月	種別	鋼管			その他			合計		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
R 2年	4月	0	0	0	5	40	45	6	77	83
	5月	0	0	0	4	21	25	4	62	66
	6月	0	0	0	12	63	75	13	101	114
	7月	0	0	0	22	106	128	23	159	182
	8月	0	0	0	14	100	114	19	131	150
	9月	0	0	0	17	111	128	23	218	241
R 3年	10月	0	0	0	6	155	161	6	216	222
	11月	0	0	0	5	82	87	9	142	151
	12月	0	0	0	9	78	87	17	132	149
	1月	0	1	1	51	93	144	60	163	223
	2月	0	1	1	8	69	77	12	116	128
	3月	0	0	0	11	64	75	12	128	140
計		0	2	2	164	982	1,146	204	1,645	1,849

給水装置工事
及び修繕工事状況

(2) 道路上漏水修繕

(単位：件)

月	種別	石綿管			铸铁管			VP・PP管			鉛管			
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	
R 2年	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6月	0	0	0	0	1	1	0	3	3	0	0	0	
	7月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3	
	8月	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	3	3	
	9月	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	1	1	
	10月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	
	11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
	12月	0	0	0	0	0	0	0	9	9	1	1	2	
	R 3年	1月	0	0	0	0	0	0	0	16	16	0	3	3
		2月	0	0	0	0	1	1	0	6	6	0	1	1
		3月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	3
計		0	0	0	0	2	2	0	55	55	1	15	16	

月	種別	仕切弁			消火栓			合計			
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	
R 2年	4月	0	1	1	0	0	0	0	1	1	
	5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6月	0	0	0	0	0	0	0	4	4	
	7月	0	0	0	0	0	0	0	6	6	
	8月	0	0	0	0	0	0	0	8	8	
	9月	0	0	0	0	0	0	0	8	8	
	10月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
	11月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	12月	0	0	0	0	0	0	1	10	11	
	R 3年	1月	1	0	1	1	0	1	2	19	21
		2月	0	0	0	0	0	0	0	8	8
		3月	0	2	2	0	2	2	0	9	9
計		1	3	4	1	2	3	3	77	80	

給水装置工事
及び修繕工事状況

4 指定給水装置工事事業者

平成10年4月1日からの水道法改正で、市民サービス向上を目的とする規制緩和がなされ、令和2年度末現在、当市では406者を指定しており、その内訳は次の通りです。

都道府県・市町村別指定業者数（事業所所在地別）

令和2年度末現在

○大阪府……377者

市町村名	大東市	大阪市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	門真市	四條畷市
業者数	48	70	47	29	27	14	15

市町村名	守口市	堺市	高槻市	八尾市	交野市	岸和田市	松原市
業者数	18	22	12	11	4	5	6

市町村名	摂津市	吹田市	柏原市	羽曳野市	箕面市	藤井寺市	茨木市
業者数	4	6	4	5	2	2	5

市町村名	貝塚市	河内長野市	豊中市	富田林市	和泉市	泉大津市	泉佐野市
業者数	1	2	5	2	5	1	3

市町村名	豊能町	高石市
業者数	1	1

○兵庫県……7者

市町村名	尼崎市	神戸市	西宮市
業者数	3	3	1

○奈良県……8者

市町村名	奈良市	生駒市	大和郡山市	葛城市
業者数	3	3	1	1

○京都府……7者

市町村名	京都市	宇治市	八幡市	精華町	木津川市
業者数	1	1	1	3	1

○神奈川県……1者

市町村名	横浜市
業者数	1

○東京都……2者

市町村名	渋谷区
業者数	2

○愛媛県……1者

市町村名	松山市
業者数	1

○広島県……1者

市町村名	広島市
業者数	1

○愛知県……1者

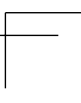
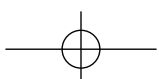
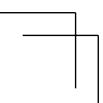
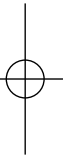
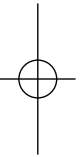
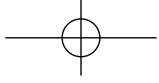
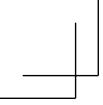
市町村名	名古屋市
業者数	1

○千葉県……1者

市町村名	習志野市
業者数	1

VI 財 務 狀 況

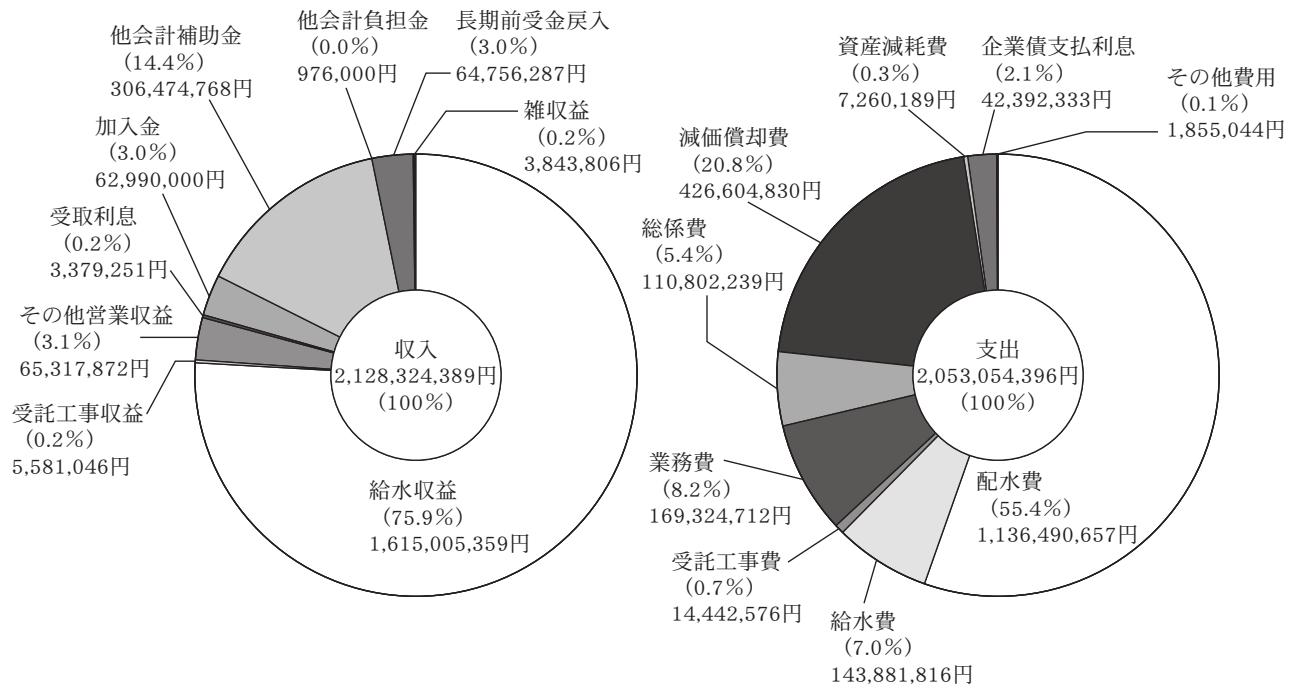
- 1 収益的・資本的収支構成図
- 2 収 益 的 収 支
- 3 資 本 的 収 支
- 4 貸 借 対 照 表
- 5 企 業 債 償 還 証 明 書
- 6 企 業 債 利 率 別 未 償 還 残 高
- 7 有 形 固 定 資 産 明 細 書
- 8 經 営 分 析
- 9 費 用 構 成 表
- 10 水 道 料 金 原 価 表
- 11 東 部 大 阪 各 市 決 算 比 較 表



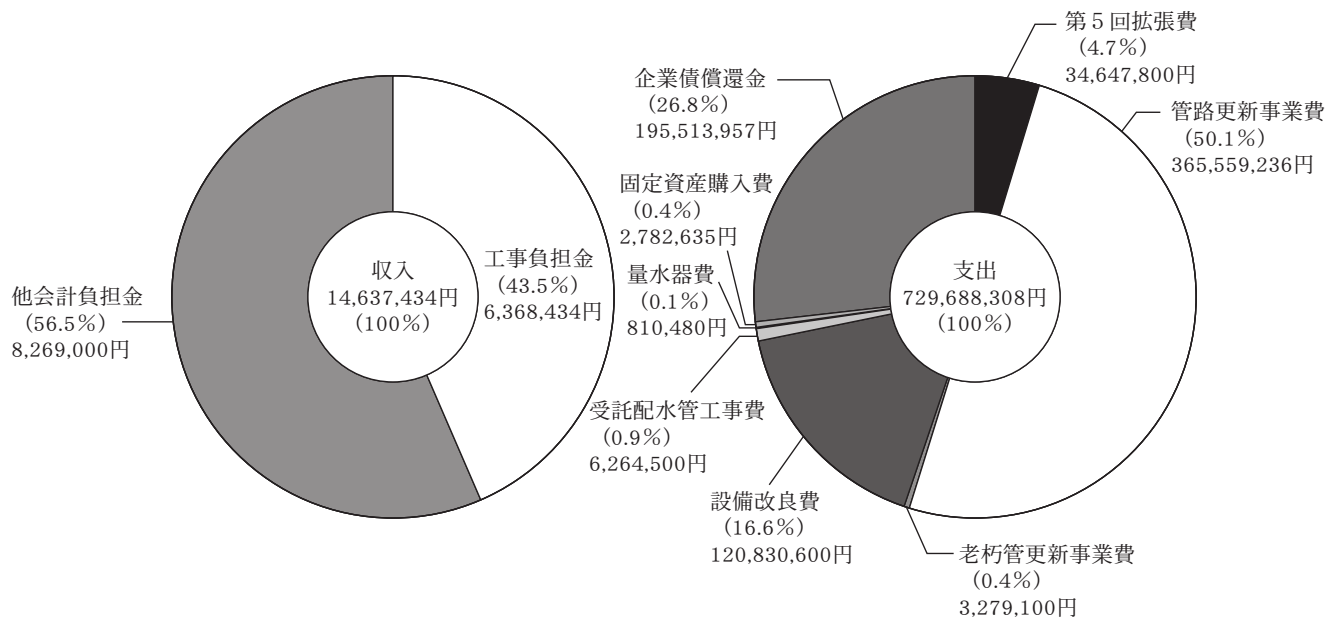
VI 財 務 状 況

1 収益的・資本的収支構成図

【収益的収支】(消費税抜き)



【資本的収支】(消費税込み)



財務状況

2 収 益 の 収 支

科 目	年 度		R 2 年 度		R 元 年 度		H 30 年 度		H 29 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
収 入	2,128,324,389	100.0	2,313,781,177	100.0	2,332,064,275	100.0	2,307,699,427	100.0		
営業収益	1,685,904,277	79.2	2,137,197,287	92.4	2,164,032,616	92.8	2,170,909,203	94.1		
給水収益	1,615,005,359	75.9	2,069,906,484	89.5	2,095,474,347	89.8	2,105,851,844	91.3		
受託工事収益	5,581,046	0.2	4,522,700	0.2	6,443,748	0.3	4,299,852	0.2		
その他営業収益	65,317,872	3.1	62,768,103	2.7	62,114,521	2.7	60,757,507	2.6		
営業外収益	442,420,112	20.8	176,583,890	7.6	168,031,659	7.2	136,790,224	5.9		
受取利息	3,379,251	0.2	2,452,042	0.1	1,261,669	0.0	2,013,218	0.1		
加入金	62,990,000	3.0	84,650,000	3.7	86,970,000	3.7	57,500,000	2.5		
他会計補助金	306,474,768	14.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
他会計負担金	976,000	0.0	1,008,000	0.0	1,412,000	0.1	1,296,000	0.0		
長期前受金戻入	64,756,287	3.0	83,553,139	3.6	74,567,471	3.2	72,266,512	3.1		
雑収益	3,843,806	0.2	4,920,709	0.2	3,820,519	0.2	3,714,494	0.2		
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
支 出	2,053,054,396	100.0	2,181,729,539	100.0	2,099,220,478	100.0	2,081,853,580	100.0		
営業費用	2,008,807,019	97.8	2,133,578,109	97.8	2,046,921,500	97.5	2,024,398,096	97.2		
配水費	1,136,490,657	55.4	1,182,870,000	54.2	1,196,939,813	57.0	1,214,874,197	58.3		
給水費	143,881,816	7.0	120,234,308	5.5	143,370,889	6.8	129,439,801	6.2		
受託工事費	14,442,576	0.7	13,401,327	0.6	14,422,292	0.7	12,456,094	0.6		
業務費	169,324,712	8.2	175,081,442	8.0	156,625,914	7.4	155,236,036	7.5		
総係費	110,802,239	5.4	107,011,421	4.9	116,983,091	5.6	123,987,449	6.0		
減価償却費	426,604,830	20.8	417,940,149	19.2	385,479,277	18.4	387,868,699	18.6		
資産減耗費	7,260,189	0.3	117,039,462	5.4	33,100,224	1.6	535,820	0.0		
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
営業外費用	44,247,377	2.2	48,151,430	2.2	52,298,978	2.5	57,455,484	2.8		
支払利息	42,392,333	2.1	47,085,468	2.2	51,613,382	2.5	55,795,406	2.7		
雑支出	1,855,044	0.1	1,065,962	0.0	685,596	0.0	1,660,078	0.1		
特別損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
その他特別損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
当年度純利益	75,269,993		132,051,638		232,843,797		225,845,847			

※企業の経営成績を明らかにするために、当該事業年度に発生した全ての収益と費用について記載し、純損

(消費税抜き)

H 28 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	R 2 年度	R 元年度	H30年度	H29年度	H28年度	
円	%	%	%	%	%	%	
2,363,155,544	100.0	90	98	99	98	100	
2,218,002,854	93.8	76	96	98	98	100	
2,138,883,140	90.5	76	97	98	98	100	水道料金及びメーター使用料金収入
14,056,531	0.6	40	32	46	31	100	給水工事収入
65,063,183	2.7	100	96	95	93	100	材料売却及び手数料収入
145,152,690	6.2	305	122	116	94	100	
2,597,483	0.1	130	94	49	78	100	預金利息
61,700,000	2.6	102	137	141	93	100	
0	0.0	皆増	—	—	—	—	
0	0.0	皆増	皆増	皆増	皆増	—	
77,190,793	3.3	84	108	97	94	100	
3,664,414	0.2	105	134	104	101	100	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
2,102,368,985	100.0	98	104	100	99	100	
2,041,076,240	97.1	98	105	100	99	100	
1,229,199,595	58.5	92	96	97	99	100	取水、配水、施設維持管理
137,365,804	6.5	105	88	104	94	100	給水施設の維持管理
24,491,101	1.2	59	55	59	51	100	給水施設の新設・修繕の受託工事費用
153,796,123	7.3	110	114	102	101	100	料金の調定、検針業務に関する費用
104,386,154	5.0	106	103	112	119	100	事業活動の全般に関する費用
387,059,721	18.4	110	108	100	100	100	固定資産の減価償却費
4,777,742	0.2	152	2450	693	11	100	固定資産の除却及びたな卸資産減耗費
0	0.0	—	—	—	—	—	
61,292,745	2.9	72	79	85	94	100	
59,790,383	2.8	71	79	86	93	100	企業債利息
1,502,362	0.1	123	71	46	110	100	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
260,786,559		29	51	89	87	100	

益を表示したものです。

財務状況

3 資本的収支

年度 科目	R 2 年 度		R 元 年 度		H 30 年 度		H 29 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
資本的収入	14,637,434	100.0	28,016,500	100.0	11,670,000	100.0	56,070,000	100.0
企業債	0	0.0	0	0.0	0	0.0	40,000,000	71.3
工事負担金	6,368,434	43.5	14,476,500	51.7	0	0.0	0	0.0
他会計負担金	8,269,000	56.5	13,540,000	48.3	11,670,000	100.0	16,070,000	28.7
固定資産売却代金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補助金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資本的支出	729,688,308	100.0	651,349,538	100.0	729,936,837	100.0	716,502,684	100.0
建設改良費	534,174,351	73.2	461,905,458	70.9	547,658,832	75.0	541,530,574	75.6
第5回拡張費	34,647,800	4.7	18,494,820	2.8	16,128,720	2.2	52,311,960	7.3
管路更新事業	365,559,236	50.1	288,184,098	44.2	311,336,668	42.6	7,329,960	1.0
老朽管更新事業	3,279,100	0.4	31,255,400	4.8	7,279,200	1.0	225,743,125	31.5
設備改良費	120,830,600	16.6	39,301,640	6.0	159,749,084	21.9	221,864,149	31.0
受託配水管工事費	6,264,500	0.9	16,005,000	2.5	0	0.0	0	0.0
量水器費	810,480	0.1	939,400	0.2	2,160,000	0.3	2,964,060	0.4
固定資産購入費	2,782,635	0.4	67,725,100	10.4	51,005,160	7.0	31,317,320	4.4
企業債償還金	195,513,957	26.8	189,444,080	29.1	182,278,005	25.0	174,972,110	24.4
出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
収支差引	△ 715,050,874		△ 623,333,038		△ 718,266,837		△ 660,432,684	

※施設の整備、拡充等に要した建設改良費、その資金としての企業債収入及び現有する施設に要した企業債

(消費税込み)

H 28 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	R 2 年 度	R 元 年 度	H30 年 度	H29 年 度	H28 年 度	
円	%	%	%	%	%	%	
98,797,317	100.0	15	28	12	57	100	
40,000,000	40.5	0	0	0	100	100	
47,797,317	48.4	13	30	0	0	100	受託工事収入
11,000,000	11.1	75	123	106	146	100	新設消火栓設置に伴う負担金収入
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
541,918,572	100.0	135	120	135	132	100	
374,074,480	69.0	143	123	146	145	100	
27,907,200	5.2	124	66	58	187	100	施設建設費用 配水管布設工事費用
—	—	皆増	皆増	皆増	皆増	—	
155,229,382	28.6	2	20	5	145	100	
99,557,160	18.4	121	39	160	223	100	配水管の布設替工事費用
50,324,760	9.3	12	32	0	0	100	配水管の移設等の受託工事費用
2,949,480	0.5	27	32	73	100	100	メーター購入費用
38,106,498	7.0	7	178	134	82	100	
167,844,092	31.0	116	113	109	104	100	企業債の元金償還金
0	0.0	—	—	—	—	—	
△ 443,121,255		161	141	162	149	100	

の元金償還等を表示したものです。

財
務
状
況

4 貸借対照表

(1) 借方

年度 科目	R 2 年 度		R 元 年 度		H 30 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	10,304,551,083	75.3	10,250,984,385	74.3	10,305,076,395	74.0
有 形 固 定 資 産	10,303,734,083	75.3	10,250,167,385	74.3	10,304,259,395	74.0
土 地	720,905,422	5.3	720,905,422	5.2	720,905,422	5.2
建 物	512,945,635	3.7	527,109,630	3.8	522,441,350	3.8
構 築 物	7,943,359,751	58.0	7,876,435,711	57.1	7,901,448,697	56.7
機 械 及 び 装 置	975,363,787	7.1	934,549,777	6.8	992,387,492	7.1
車 両 及 び 運 搬 具	8,190,455	0.1	7,154,464	0.1	4,207,417	0.0
工 具 器 具 及 び 備 品	117,803,324	0.9	157,907,796	1.1	148,688,103	1.1
建 設 仮 勘 定	25,165,709	0.2	26,104,585	0.2	14,180,914	0.1
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
流 動 資 産	3,384,629,786	24.7	3,550,747,408	25.7	3,627,624,605	26.0
現金及び預金	3,152,225,693	23.0	3,305,479,980	23.9	3,404,057,926	24.4
未 収 金	228,163,339	1.7	226,560,372	1.7	218,621,404	1.6
未 収 金	233,783,294	—	232,070,601	—	223,880,597	—
貸 倒 引 当 金	△ 5,619,955	—	△ 5,510,229	—	△ 5,259,193	—
貯 蔵 品	4,240,754	0.0	5,207,056	0.0	4,945,275	0.0
短 期 貸 付 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
前 払 金	0	0.0	13,500,000	0.1	0	0.0
借 方 合 計	13,689,180,869	100.0	13,801,731,793	100.0	13,932,701,000	100.0

※企業の財政状態を明らかにするために、保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示したものです。

H 29 年 度		H 28 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	R 2 年 度	R 元 年 度	H30 年 度	H29 年 度	H28 年 度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
10,215,166,742	73.1	10,099,297,393	72.3	102	102	102	101	100
10,214,349,742	73.1	10,098,480,393	72.3	102	102	102	101	100
720,905,422	5.2	720,905,422	5.2	100	100	100	100	100
398,696,359	2.9	408,676,557	2.9	126	129	128	98	100
7,905,992,632	56.6	7,944,951,646	56.9	100	99	99	100	100
813,577,676	5.8	856,981,168	6.1	114	109	116	95	100
4,769,402	0.0	6,559,474	0.0	125	109	64	73	100
108,299,342	0.8	107,567,579	0.8	110	147	138	101	100
262,108,909	1.9	52,838,547	0.4	48	49	27	496	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
3,758,977,056	26.9	3,869,060,969	27.7	87	92	94	97	100
3,430,727,772	24.6	3,155,155,477	22.6	100	105	108	109	100
223,359,243	1.6	259,141,999	1.9	88	87	84	86	100
228,576,775	—	264,616,896	—	88	88	85	86	100
△ 5,217,532	—	△ 5,474,897	—	103	101	96	95	100
4,890,041	0.0	4,763,493	0.0	89	109	104	103	100
100,000,000	0.7	450,000,000	3.2	0	0	0	22	100
0	0.0	0	0.0	—	皆増	—	—	—
13,974,143,798	100.0	13,968,358,362	100.0	98	99	100	100	100

財務状況

(2) 貸 方

科 目	R 2 年 度		R 元 年 度		H 3 0 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
	円	%	円	%	円	%
負 債	4,803,332,968	35.1	4,991,153,885	36.2	5,254,174,730	37.8
固 定 負 債	2,621,843,850	19.2	2,817,148,194	20.4	3,020,678,651	21.7
企 業 債	1,720,107,565	12.6	1,918,373,840	13.9	2,113,887,797	15.2
退職給付引当金	131,928,543	1.0	140,714,012	1.0	146,901,512	1.1
特別修繕引当金	64,979,400	0.5	53,232,000	0.4	44,881,000	0.3
修 繕 引 当 金	704,828,342	5.1	704,828,342	5.1	715,008,342	5.1
流 動 負 債	677,184,626	4.9	619,582,346	4.5	623,536,095	4.5
企 業 債	198,266,275	1.4	195,513,957	1.4	189,444,080	1.4
賞 与 引 当 金	18,227,105	0.1	17,877,957	0.1	16,684,432	0.1
未 払 金	378,780,585	2.8	339,765,095	2.5	344,795,155	2.5
前 受 金	179,178	0.0	53,666	0.0	60,482	0.0
預 り 金	81,731,483	0.6	66,371,671	0.5	72,551,946	0.5
繰 延 収 益	1,504,304,492	11.0	1,554,423,345	11.3	1,609,959,984	11.6
長期前受金	3,281,960,367	—	3,292,976,292	—	3,301,806,421	—
長期前受金収 益 化 累 計 額	△ 1,777,655,875	—	△ 1,738,552,947	—	△ 1,691,846,437	—
資 本	8,885,847,901	64.9	8,810,577,908	63.8	8,678,526,270	62.2
資 本 金	7,738,735,565	56.5	7,555,182,426	54.7	7,250,614,955	52.0
資 本 金	7,738,735,565	56.5	7,555,182,426	54.7	7,250,614,955	52.0
剰 余 金	1,147,112,336	8.4	1,255,395,482	9.1	1,427,911,315	10.2
資 本 剰 余 金	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1	11,991,000	0.1
利 益 剰 余 金	1,135,121,336	8.3	1,243,404,482	9.0	1,415,920,315	10.1
積 立 金	750,000,000	5.5	850,000,000	6.2	800,000,000	5.7
繰越利益剰余金	209,851,343	1.5	161,352,844	1.2	153,076,518	1.1
当年度純利益	75,269,993	0.6	132,051,638	0.9	232,843,797	1.7
その他未処分 利 益 剰 余 金	100,000,000	0.7	100,000,000	0.7	230,000,000	1.6
貸 方 合 計	13,689,180,869	100.0	13,801,731,793	100.0	13,932,701,000	100.0

H 29 年 度		H 28 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	R 2 年 度	R 元 年 度	H30 年 度	H29 年 度	H28 年 度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
5,528,461,325	39.6	5,748,521,736	41.2	84	87	91	96	100
3,223,992,303	23.1	3,388,441,856	24.3	77	83	89	95	100
2,303,331,877	16.5	2,445,609,882	17.5	70	78	86	94	100
147,004,334	1.0	147,734,882	1.1	89	95	99	100	100
39,047,000	0.3	28,854,000	0.2	225	184	156	135	100
734,609,092	5.3	766,243,092	5.5	92	92	93	96	100
631,611,567	4.5	631,025,913	4.5	107	98	99	100	100
182,278,005	1.3	174,972,110	1.2	113	112	108	104	100
15,881,268	0.1	15,242,325	0.1	120	117	109	104	100
367,197,925	2.6	372,043,114	2.7	102	91	93	99	100
95,167	0.0	37,633	0.0	476	143	161	253	100
66,159,202	0.5	68,730,731	0.5	119	97	106	96	100
1,672,857,455	12.0	1,729,053,967	12.4	87	90	93	97	100
3,309,376,358	—	3,293,306,358	—	100	100	100	100	100
△ 1,636,518,903	—	△ 1,564,252,391	—	114	111	108	105	100
8,445,682,473	60.4	8,219,836,626	58.8	108	107	106	103	100
6,978,348,443	49.9	6,551,157,650	46.9	118	115	111	107	100
6,978,348,443	49.9	6,551,157,650	46.9	118	115	111	107	100
1,467,334,030	10.5	1,668,678,976	11.9	69	75	86	88	100
11,991,000	0.1	11,991,000	0.1	100	100	100	100	100
1,455,343,030	10.4	1,656,687,976	11.8	69	75	85	88	100
880,000,000	6.3	900,000,000	6.4	83	94	89	98	100
149,497,183	1.1	145,901,417	1.0	144	111	105	102	100
225,845,847	1.6	260,786,559	1.9	29	51	89	87	100
200,000,000	1.4	350,000,000	2.5	29	29	66	57	100
13,974,143,798	100.0	13,968,358,362	100.0	98	99	100	100	100

財
務
状
況

5 企業債償還明細書

(単位：千円)

借入先	償還元金	償還利息等			償還元利合計	未償還残高
		利息	手数料	計		
財務省	113,897	27,371	0	27,371	141,268	1,289,541
地方公共団体金融機構	81,617	15,021	0	15,021	96,638	628,833
計	195,514	42,392	0	42,392	237,906	1,918,374

※企業債は、毎年9月、3月の2回にわけて元利均等により償還しています。財務省の償還期間は30年、金融機構の償還期間は30年（20年度債までは、28年）となっており、利息分については借入の翌年より償還し、元金分については1～5年間据置後償還しています。



6 企業債利率別未償還残高

(単位：千円)

利 率	借入先	財 務 省	地方公共団体金融機構	計
～ 1.0 % 未満		108,421	0	108,421
1.0 % 以上～ 2.0 % 未満		504,407	204,923	709,330
2.0 % 以上～ 3.0 % 未満		579,842	391,388	971,230
3.0 % 以上～ 4.0 % 未満		53,401	16,942	70,343
4.0 % 以上～ 5.0 % 未満		43,470	15,580	59,050
5.0 % 以上～		0	0	0
計		1,289,541	628,833	1,918,374

※令和2年度は借り入れをしておりません。

7 有形固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土 地	720,905,422	0	0	720,905,422
事務所用地	900,472	0	0	900,472
施設用地	720,004,950	0	0	720,004,950
建 物	789,040,678	0	0	789,040,678
事務所用建物	343,285,489	0	0	343,285,489
施設用建物	348,444,189	0	0	348,444,189
その他建物	0	0	0	0
建物附属設備	97,311,000	0	0	97,311,000
構 築 物	15,502,235,392	386,239,124	41,694,789	15,846,779,727
導水設備	885,954,135	0	0	885,954,135
送配水設備	14,589,302,176	386,239,124	41,694,789	14,933,846,511
その他構築物	26,979,081	0	0	26,979,081
機 械 及 び 装 置	1,784,060,177	99,601,800	0	1,883,661,977
電気設備	1,361,840,555	98,865,000	0	1,460,705,555
ポンプ設備	222,921,557	0	0	222,921,557
塩素滅菌設備	16,730,000	0	0	16,730,000
量水器	167,483,730	736,800	0	168,220,530
その他機械及び装置	15,084,335	0	0	15,084,335
車 両 運 搬 具	30,224,589	2,529,669	3,207,540	29,546,718
工 具、器 具 及 び 備 品	289,482,457	0	2,449,000	287,033,457
建 設 仮 勘 定	26,104,585	10,413,709	11,352,585	25,165,709
合 計	19,142,053,300	498,784,302	58,703,914	19,582,133,688

(2) 投 資

種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出 資 金	817,000	0	0	817,000

(単位：円・消費税抜き)

減価償却累計額			年度末償却未済高
増加額	減少額	累計	
0	0	0	720,905,422
0	0	0	900,472
0	0	0	720,004,950
14,163,995	0	276,095,043	512,945,635
5,376,433	0	141,073,264	202,212,225
8,787,562	0	42,576,329	305,867,860
0	0	0	0
0	0	92,445,450	4,865,550
312,900,992	35,280,697	7,903,419,976	7,943,359,751
7,470,809	0	725,650,319	160,303,816
304,903,188	35,280,697	7,154,891,614	7,778,954,897
526,995	0	22,878,043	4,101,038
58,787,790	0	908,298,190	975,363,787
44,381,354	0	713,357,965	747,347,590
11,779,110	0	83,181,162	139,740,395
1,429,200	0	14,016,800	2,713,200
1,198,126	0	83,412,146	84,808,384
0	0	14,330,117	754,218
1,333,301	3,047,163	21,356,263	8,190,455
39,418,752	1,763,280	169,230,133	117,803,324
0	0	0	25,165,709
426,604,830	40,091,140	9,278,399,605	10,303,734,083

財務状況

備考
地方公共団体金融機構出資金

財務状況／87

8 経営分析

(1) 収益分析

科目 款	営業収益				受取利息	加入金	他会計補助金
	給水収益	受託工事収益	その他営業収益	計			
水道事業収益	1,615,005,359	5,581,046	65,317,872	1,685,904,277	3,379,251	62,990,000	306,474,768

(2) 費用分析

節 科目	水道事業費用	構成比	配水費	給水費
給料手当	94,697,046	4.6	22,868,400	18,180,248
報酬	53,502,863	2.6	13,497,735	11,251,832
法定福利費	438,000	0.0	0	0
賞与引当金繰入額	29,580,967	1.5	7,216,514	5,765,415
退職給付費	16,598,396	0.8	4,107,533	3,055,095
小計	14,880,993	0.7	0	0
小計	209,698,265	10.2	47,690,182	38,252,590
修繕費	17,989,035	0.9	7,015,530	360,847
材料費	1,938,384	0.1	821,580	1,116,804
負担金	3,542,208	0.2	0	0
受水費	913,857,060	44.5	913,857,060	0
動力費	34,456,214	1.7	34,456,214	0
薬品費	58,000	0.0	58,000	0
委託料	319,146,874	15.5	106,090,275	82,825,843
工事請負費	22,554,000	1.1	9,487,000	12,067,000
路面復旧費	7,341,000	0.4	0	7,341,000
備用品費	4,029,547	0.2	95,491	1,814,071
貸倒引当金繰入額	1,153,241	0.0	0	0
特別修繕引当金繰入額	13,517,400	0.7	13,517,400	0
その他	25,660,772	1.2	3,401,925	103,661
減価償却費	426,604,830	20.8	0	0
資産減耗費	7,260,189	0.3	0	0
支払利息及び 企業債取扱諸費	42,392,333	2.1	0	0
雑支出	1,855,044	0.1	0	0
小計	1,843,356,131	89.8	1,088,800,475	105,629,226
合計	2,053,054,396	100.0	1,136,490,657	143,881,816

(単位：円・消費税抜き)

営業外収益				特別利益			合 計
他会計負担金	長期前受金戻入	雑収益	計	固定資産売却益	その他特別利益	計	
976,000	64,756,287	3,843,806	442,420,112	0	0	0	2,128,324,389

(単位：円・消費税抜き)

受 託 工 事 費	業 務 費	総 係 費	そ の 他 費 用
6,280,800	17,694,086	29,673,512	0
3,776,245	8,592,916	16,384,135	0
0	0	438,000	0
2,172,286	5,565,196	8,861,556	0
1,089,793	3,106,102	5,239,873	0
0	0	14,880,993	0
13,319,124	34,958,300	75,478,069	0
83,770	8,905,700	1,623,188	0
0	0	0	0
0	3,003,910	538,298	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	109,178,031	21,052,725	0
1,000,000	0	0	0
0	0	0	0
0	586,629	1,533,356	0
0	0	1,153,241	0
0	0	0	0
39,682	12,692,142	9,423,362	0
0	0	0	426,604,830
0	0	0	7,260,189
0	0	0	42,392,333
0	0	0	1,855,044
1,123,452	134,366,412	35,324,170	478,112,396
14,442,576	169,324,712	110,802,239	478,112,396

財務状況

財務状況／89

(3) 経営分析表

項目	R 2 年度	R 元年度	H30年度	H29年度	H28年度	公 式
自己資本構成比率 (%)	75.9	75.1	73.8	72.4	71.2	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
固定資産対長期資本比率 (%)	79.2	77.8	77.4	76.6	75.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$
固定資産構成比率 (%)	75.3	74.3	74.0	73.1	72.3	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$
固定負債構成比率 (%)	19.2	20.4	21.7	23.1	24.3	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
流動比率 (%)	499.8	573.1	581.8	595.1	613.1	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
総収益対総費用比率 (%)	103.7	106.1	111.1	110.8	112.4	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
営業収益対営業費用比率 (%)	83.9	100.2	105.7	107.2	108.7	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
企業債償還元金対減価償却比率 (%)	54.0	56.7	58.6	55.4	54.2	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受入金戻入}} \times 100$
企業債償還元金対給水収益比率 (%)	12.1	9.2	8.7	8.3	7.8	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債利息対給水収益比率 (%)	2.6	2.3	2.5	2.6	2.8	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債元利償還元金対給水収益比率 (%)	14.7	11.4	11.2	11.0	10.6	$\frac{\text{企業債元利償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$
職員給与費対給水収益比率 (%)	12.1	9.8	9.2	9.0	9.0	$\frac{\text{職員給与費} (\text{受託工事費の給与を除く})}{\text{給水収益}} \times 100$
現金比率 (%)	465.5	533.5	545.9	543.2	500.0	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
固定資産回転率 (回)	0.16	0.21	0.21	0.21	0.22	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2}$
経営資本営業利益率 (%)	-2.4	0.0	0.8	1.1	1.3	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本} (\text{総資産} - (\text{建設仮勘定} + \text{投資その他の資産} + \text{繰延資産}))} \times 100$

算式 (R2年度)	経営分析表の説明
$\frac{10,390,152,393}{13,689,180,869} \times 100$	わが国の水道事業は、起債（借入金）によって施設を建設し、料金収入によって償還するという経営のたてまえからこの比率は低い、あまり低すぎると、水道料金を算出する場合に借入金の元金償還金と支払利息のために水道料金が高くなる。
$\frac{10,304,551,083}{13,011,996,243} \times 100$	これは、固定資産に対する調達原資の適合関係を判断するために用いられ、この比率が100%以上になれば、固定資産の調達原資の一部が短期資産で賄われていることになり、運転資金の不足に苦しめられていることとなる。
$\frac{10,304,551,083}{13,689,180,869} \times 100$	総資産中に固定資産がどれ位占めているかを表す比率であり、一般に設備投資型企業の場合には、この比率が100%近くにも達する。
$\frac{2,621,843,850}{13,689,180,869} \times 100$	この比率は、自己資本構成比率と対応をなすものである。企業の経営状態をみると、自己資本構成比率が低く、固定負債構成比率が高ければ、その企業は常に負債の返済に追われ、又、金利負担により企業経営悪化の原因ともなる。
$\frac{3,384,629,786}{677,184,626} \times 100$	この比率は、短期債務に対して、これに必ずしも流動資産が十分にあるかどうかその割合を明らかにするための比率であって、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払いに十分な流動資産を有している。
$\frac{2,128,324,389}{2,053,054,396} \times 100$	この比率が100%以下であることは収支が均衡しておらず赤字であることを示す。
$\frac{1,685,904,277}{2,008,807,019} \times 100$	この比率は営業活動による収益と費用の比で狭義の収益率を示す。この比率が100%以下であれば、経営活動における収支の均衡が計られていないことになる。
$\frac{195,513,957}{361,848,543} \times 100$	固定資産に対する投資は、減価償却費で回収されるものであるということから、この比率が100%以下であれば、100%を下回る額だけ内部資金が留保されたことになり、企業債元利償還金が資金不足の原因とされることはない。
$\frac{195,513,957}{1,615,005,359} \times 100$	企業債償還能力を示すものである。この比率が小さいほど企業債への依存度が小さく経営は安定している。
$\frac{42,392,333}{1,615,005,359} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{237,906,290}{1,615,005,359} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{195,724,141}{1,615,005,359} \times 100$	この比率が高ければ高いほど、固定費がかさみ、財政硬直化の原因となり経営悪化を意味する。
$\frac{3,152,225,693}{677,184,626} \times 100$	この比率は、企業の支払能力を測定するために用いられるもので、100%以上であることが望ましい。これは、現金か流動負債を弁済してもなお、その企業の支払能力に余力のあることを示すからである。
$\frac{1,680,323,231}{10,277,767,734}$	この比率が高ければ、固定資産が有効利用されていることを示し、低いことは固定資産が営業収益に比べ過大であること、すなわち固定資産への過大投資を意味するものである。
$\frac{-322,902,742}{13,663,198,160} \times 100$	投下資本に対する利益の割合を示したもので、一般的には預金金利と比較する。

項 目	R 2 年度	R 元年度	H30年度	H29年度	H28年度	公 式
経営資本回転数(回)	0.12	0.16	0.16	0.16	0.16	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
営業利益対営業収益率(%)	-19.2	0.2	5.4	6.7	8.0	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$

(4) 業務分析表

項 目	R 2 年度	R 元年度	H 30 年度	H 29 年度	H 28 年度	公 式
負 荷 率 (%)	85.2	91.6	90.9	92.1	89.5	$\frac{\text{一日平均配水量 (m}^3\text{)}}{\text{一日最大配水量 (m}^3\text{)}} \times 100$
施設利用率 (%)	56.7	56.2	59.1	58.5	58.8	$\frac{\text{一日平均配水量 (m}^3\text{)}}{\text{一日配水能力 (m}^3\text{)}} \times 100$
最大稼働率 (%)	66.5	61.3	65.1	63.6	65.7	$\frac{\text{一日最大配水量 (m}^3\text{)}}{\text{一日配水能力 (m}^3\text{)}} \times 100$
配水管使用効率	51.7	51.5	54.2	53.6	54.0	$\frac{\text{年間総配水量 (m}^3\text{)}}{\text{導送配水管延長 (m)}}$
有 収 率 (%)	96.9	96.8	93.0	94.8	95.5	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{年間総配水量 (m}^3\text{)}} \times 100$
固定資産使用効率	12.9	12.8	13.4	13.4	13.6	$\frac{\text{年間総配水量 (m}^3\text{)}}{\text{有形固定資産 (万円)}}$
供給単価 (円)	122.14	158.71	159.47	158.85	159.62	$\frac{\text{水道料金 (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
給水原価 (円)	153.72	163.53	156.45	154.01	152.58	$\frac{\text{経常費用-(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費)-長期前受金戻入 (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
職員一人当り 有形固定資産 (万円)	44,799	42,709	46,838	46,429	43,906	$\frac{\text{有形固定資産 (万円)}}{\text{全 職 員 数 (人)}}$
職員一人当り 給水人口 (人)	5,684	5,472	6,040	6,080	5,833	$\frac{\text{給 水 人 口 (人)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職員一人当り 有収水量 (m ³)	611,287	579,477	642,462	648,364	624,410	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職員一人当り 営業収益 (千円)	80,015	96,940	107,879	108,330	104,950	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益 (千円)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$

算式 (R2年度)	経営分析表の説明
$\frac{1,685,904,277}{13,663,198,160}$	投下資本の回収速度を示したもので、水道事業では、0.2回以上（5年に1回計資本が回収される）が好ましい。
$\frac{-322,902,742}{1,685,904,277} \times 100$	この比率は営業利益の状況を示す比率であり、経営資本営業利益率を高めるためにはこの比率を高める必要がある。

$\frac{36,296}{42,591} \times 100$	負荷率が100%近くになると、ピーク（需要期）とオフ・ピーク（費需要期）の差が縮まっていることを意味し、施設が1年を通じ、平均的に稼働していることを意味している。
$\frac{36,296}{64,000} \times 100$	この比率が高くなれば、施設の効率的な利用を意味し、低ければ施設が遊休していることとなる。
$\frac{42,591}{64,000} \times 100$	最大稼働率が100%を超えれば、配水能力が最大配水量に不足することを意味し、逆の場合には、配水能力に余裕がある。この比率が100%に近づいてきた場合には、数年後の予測最大配水量をもとにして、配水能力を増大するために、拡張改良計画が必要である。
$\frac{13,247,979}{256,394}$	物質的投下資本（配水管）が配水量にどれだけ貢献したのか投資効率を示す。
$\frac{12,837,031}{13,247,979} \times 100$	水道料金徴収の対象となる水量（有収水量）が総配水量に占める比率
$\frac{13,247,979}{1,030,373}$	固定資産に投下された資本の投資効率を示す。
$\frac{1,567,933,134}{12,837,031}$	有収水量1m ³ あたりの水道料金収入
$\frac{1,973,344,238}{12,837,031}$	有収水量1m ³ あたりの給水コスト
$\frac{1,030,373}{23}$	事業の規模に対する職員数の適否を検討することになり、労働生産性の良否を示す。
$\frac{119,374}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{12,837,031}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{1,680,323}{21}$	上記比率と同じ意味をもつ。

9 費用構成表

年 度		R 2 年 度		R 元 年 度		H 30 年 度	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
科 目		千 円	%	千 円	%	千 円	%
職 員 給 与 費	1. 給 料	94,697	4.6	92,287	4.2	85,710	4.1
	2. 手 当	53,503	2.6	52,978	2.4	53,833	2.5
	3. 報 酬	438	0.0	8,177	0.4	8,139	0.4
	4. 法定福利費	29,581	1.5	30,635	1.4	28,591	1.4
	5. 賞与引当金繰入額	16,598	0.8	16,308	0.8	15,164	0.7
	6. 退職給付費	14,881	0.7	15,621	0.7	15,930	0.8
	小 計	209,698	10.2	216,006	9.9	207,367	9.9
7.	受 水 費	913,857	44.5	952,629	43.7	991,429	47.2
8.	動 力 費	34,456	1.7	38,149	1.7	40,438	1.9
9.	薬 品 費	58	0.0	87	0.0	145	0.0
10.	修 繕 費	17,989	0.9	23,083	1.1	18,818	0.9
11.	材 料 費	1,939	0.1	1,165	0.0	901	0.0
12.	委 託 料	319,147	15.5	282,686	13.0	280,324	13.4
13.	路 面 復 旧 費	7,341	0.4	6,542	0.3	10,087	0.5
14.	工 事 請 負 費	22,554	1.1	27,652	1.3	28,048	1.3
15.	減 価 償 却 費	426,605	20.8	417,940	19.1	385,479	18.4
16.	資 産 減 耗 費	7,260	0.3	117,040	5.4	33,100	1.6
17.	負 担 金 補 助 金	3,542	0.2	3,661	0.2	4,260	0.2
18.	材 料 売 却 原 価	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19.	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	42,392	2.1	47,086	2.2	51,613	2.5
20.	雑 支 出	1,855	0.1	1,066	0.0	686	0.0
21.	そ の 他	44,361	2.1	46,938	2.1	46,525	2.2
合 計		2,053,054	100.0	2,181,730	100.0	2,099,220	100.0

(消費税抜き)

H 29 年 度		H 28 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	R 2 年 度	R 元 年 度	H30 年 度	H29 年 度	H28 年 度
千 円	%	千 円	%	%	%	%	%	%
84,132	4.1	87,104	4.1	109	106	98	97	100
50,178	2.4	54,301	2.6	99	98	99	92	100
11,230	0.5	10,500	0.5	4	78	78	107	100
29,121	1.4	29,944	1.4	99	102	95	97	100
14,364	0.7	14,493	0.7	115	113	105	99	100
14,203	0.7	11,716	0.6	127	133	136	121	100
203,228	9.8	208,058	9.9	101	104	100	98	100
1,014,429	48.7	1,020,698	48.6	90	93	97	99	100
39,503	1.9	36,271	1.7	95	105	111	109	100
145	0.0	110	0.0	53	79	132	132	100
19,448	0.9	15,994	0.8	112	144	118	122	100
434	0.0	568	0.0	341	205	159	76	100
277,971	13.4	265,865	12.7	120	106	105	105	100
14,701	0.7	13,607	0.7	54	48	74	108	100
15,487	0.7	38,801	1.8	58	71	72	40	100
387,869	18.6	387,060	18.4	110	108	100	100	100
536	0.0	4,778	0.2	152	2450	693	11	100
4,338	0.2	4,627	0.2	77	79	92	94	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
55,795	2.7	59,790	2.8	71	79	86	93	100
1,660	0.1	1,502	0.1	124	71	46	111	100
46,310	2.3	44,640	2.1	99	105	104	104	100
2,081,854	100.0	2,102,369	100.0	98	104	100	99	100

財務状況

10 水道料金原価表（受託工事費を除く）

年 度	R 2 年 度			R 元 年 度			H 30 年 度				
	有収水量 (m ³)			12,837,031			12,748,491			12,849,241	
費 目	金額	割合	原価	金額	割合	原価	金額	割合	原価		
	千円	%	円	千円	%	円	千円	%	円		
人 件 費	196,379	10.0	15.30	203,052	9.7	15.93	194,394	9.7	15.13		
受 水 費	913,857	46.3	71.19	952,629	45.7	74.73	991,429	49.3	77.16		
動 力 費	34,456	1.7	2.68	38,149	1.8	2.99	40,438	2.0	3.15		
委 託 料	319,147	16.2	24.86	282,686	13.6	22.17	280,324	14.0	21.81		
修 繕 費	31,423	1.6	2.45	38,600	1.8	3.03	34,261	1.7	2.67		
材 料 費	1,938	0.1	0.15	1,165	0.1	0.09	901	0.0	0.07		
諸 経 費	64,643	3.3	5.04	69,982	3.4	5.49	72,859	3.6	5.67		
減 価 償 却 費 等	369,109	18.7	28.75	451,427	21.6	35.41	344,012	17.1	26.77		
支 払 利 息	42,392	2.1	3.30	47,085	2.3	3.69	51,613	2.6	4.02		
損 益 勘 定 合 計	1,973,344	100.0	153.72	2,084,775	100.0	163.53	2,010,231	100.0	156.45		
料金以外の収支差益	480,681		37.44	193,551		15.18	193,951		15.09		

財務状況

H 29 年 度			H 28 年 度		
12,967,276			13,112,613		
金額	割合	原価	金額	割合	原価
千円	%	円	千円	%	円
190,870	9.6	14.72	194,028	9.7	14.80
1,014,429	50.8	78.23	1,020,698	51.0	77.84
39,503	2.0	3.05	36,271	1.8	2.77
277,971	13.9	21.44	265,697	13.3	20.26
34,965	1.7	2.70	31,466	1.6	2.40
434	0.0	0.03	568	0.0	0.04
67,026	3.4	5.16	77,522	3.9	5.91
316,138	15.8	24.38	314,647	15.7	24.00
55,795	2.8	4.30	59,790	3.0	4.56
1,997,131	100.0	154.01	2,000,687	100.0	152.58
163,178		12.58	168,373		12.84

財務
状
況

11 東部大阪各市決算比較表

(施設及び業務量)

市名 項目	単位	大東市	東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市
現在給水人口	人	119,356	484,275	398,167	265,343	229,654	143,497
給水戸数	戸	57,478	264,544	175,534	131,609	111,052	73,486
配水能力	m ³ /日	64,000	260,180	206,800	153,000	129,000	65,200
年間総配水量	m ³	13,247,979	56,060,630	45,533,998	31,767,967	24,399,675	16,690,070
自己水	m ³	0	333,990	39,310,500	0	0	15,950,710
受水	m ³	13,247,979	55,726,640	6,223,498	31,767,967	24,399,675	739,360
企業団水	m ³	13,071,579	52,931,280	6,198,670	31,767,967	24,399,675	739,360
その他	m ³	176,400	2,795,360	24,828	0	0	0
年間総有収水量	m ³	12,837,031	52,721,733	42,259,203	29,537,688	23,406,153	15,421,468
有収率	%	96.9	94.0	92.8	93.0	95.9	92.4
一日最大配水量	m ³	42,591	164,920	135,400	96,737	74,517	49,470
一日平均配水量	m ³	36,296	153,591	124,751	87,036	66,848	45,726
家庭用10m ³ 当り金額	円	1,042	992	990	1,034	1,060	1,098
損益勘定職員 (管理者除く)	人	27	136	76	71	37	36
資本勘定職員	人	2	20	34	11	7	7
職員数合計	人	29	156	110	82	44	43

財務状況

(収益的収支)

総収益	千円	2,128,324	8,904,944	6,534,157	5,650,507	3,838,620	2,526,343
総費用	千円	2,053,054	8,701,678	5,260,241	5,213,334	3,402,056	2,373,668
単年度損益	千円	75,270	203,266	1,273,916	437,173	436,564	152,675
累積損益	千円	385,121	1,947,208	1,473,916	914,119	3,624,762	2,292,077

(資本的収支)

資本的収入	千円	14,637	3,601,072	1,463,933	219,116	532,296	615,111
資本的支出	千円	729,688	5,883,206	3,773,409	1,955,387	1,451,674	1,596,222
差引不足額	千円	715,051	2,282,134	2,309,476	1,736,271	919,378	981,111
補てん財源不足	千円	0	0	0	0	0	0

門真市	交野市	四條畷市	大東市 = 100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
120,247	77,502	55,352	406	334	222	192	120	101	65	46
63,115	29,590	24,648	460	305	229	193	128	110	51	43
72,000	38,500	18,750	407	323	239	202	102	113	60	29
13,418,270	7,743,248	5,948,631	423	344	240	184	126	101	58	45
0	5,522,630	63,722	-	-	-	-	-	-	-	-
13,556,160	2,220,618	5,884,909	421	47	240	184	6	102	17	44
13,556,160	2,211,360	5,854,945	405	47	243	187	6	104	17	45
0	9,258	29,964	1,585	14	0	0	0	0	5	17
12,840,176	7,622,944	5,658,399	411	329	230	182	120	100	59	44
95.7	98.4	95.1	97	96	96	99	95	99	102	98
40,290	23,919	18,421	387	318	227	175	116	95	56	43
36,762	21,214	16,298	423	344	240	184	126	101	58	45
985	1,196	1,130	95	95	99	102	105	95	115	108
23	26	25	504	281	263	137	133	85	96	93
9	6	3	1,000	1,700	550	350	350	450	300	150
32	32	28	538	379	283	152	148	110	110	97

(消費税抜き)

2,586,679	1,397,633	1,141,037	418	307	265	180	119	122	66	54
2,092,981	1,373,061	1,071,402	424	256	254	166	116	102	67	52
493,698	24,572	69,635	270	1,692	581	580	203	656	33	93
889,433	2,034,360	239,570	506	383	237	941	595	231	528	62

(消費税込み)

175,214	1,184,247	476,081	24,603	10,002	1,497	3,637	4,202	1,197	8,091	3,253
961,118	1,784,446	778,687	806	517	268	199	219	132	245	107
785,904	600,199	302,606	319	323	243	129	137	110	84	42
0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-

財務
状況

(業務分析)

項目	市名						
	単位	大東市	東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市
負荷率	%	85.2	93.1	92.1	90.0	89.7	92.4
施設利用率	%	56.7	59.0	60.3	56.9	51.8	70.1
最大稼働率	%	66.5	63.4	65.5	63.2	57.8	75.9
配水管使用効率	m ³ /m	51.7	53.8	38.7	42.8	39.2	53.2
固定資産使用効率	m ³ /万円	12.9	14.2	6.9	11.2	15.6	9.4
供給単価	円	125.8	144.6	127.8	156.3	130.9	150.8
給水原価	円	153.7	160.8	110.7	165.3	141.7	142.4
※1 職員一人当り有形固定資産	千円	355,301	251,920	595,715	345,576	354,526	412,976
※2 職員一人当り給水人口	人	4,421	3,561	5,239	3,737	6,207	3,986
※2 職員一人当り職有収水量	m ³	475,446	387,660	556,042	416,024	632,599	428,374
※2 職員一人当り営業収益	千円	62,234	58,825	71,617	67,680	85,934	66,596

※1 職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く全職員

※2 職員とは、管理者・再任用短時間勤務職員・任期付短時間勤務職員を除く損益勘定職員

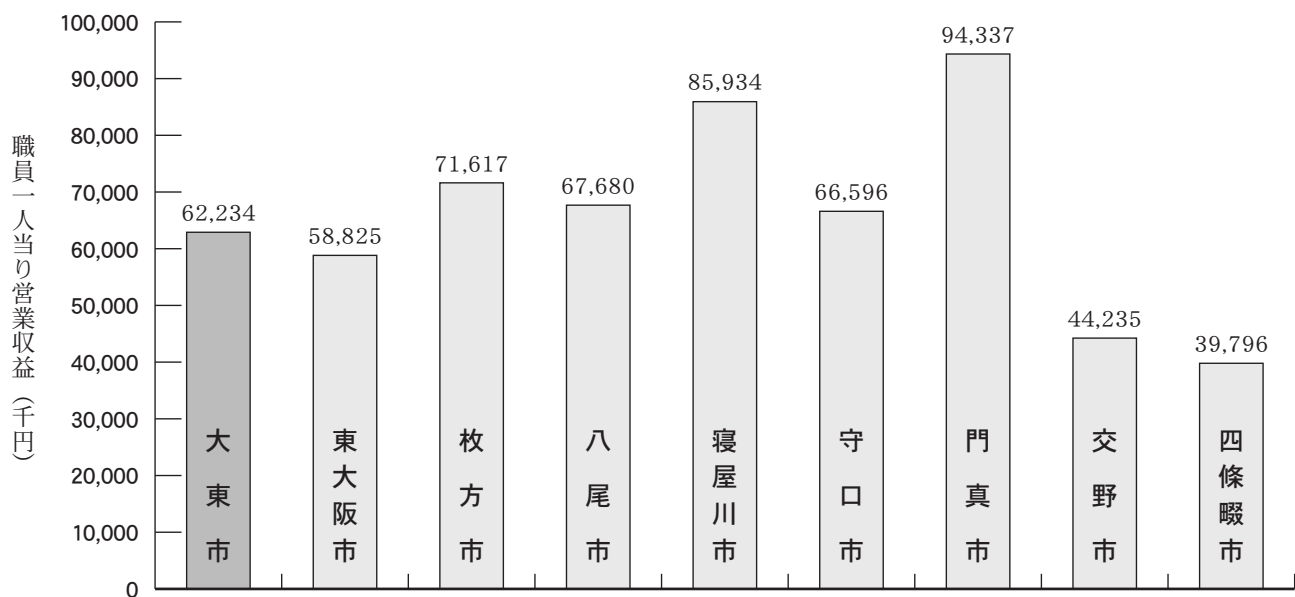
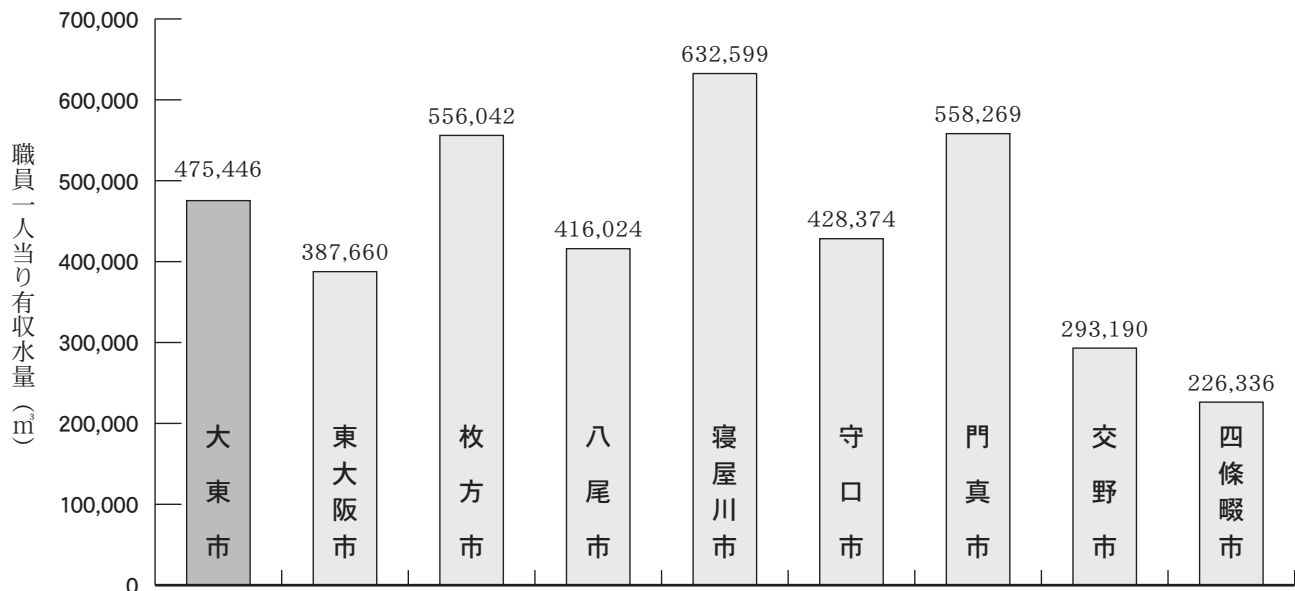
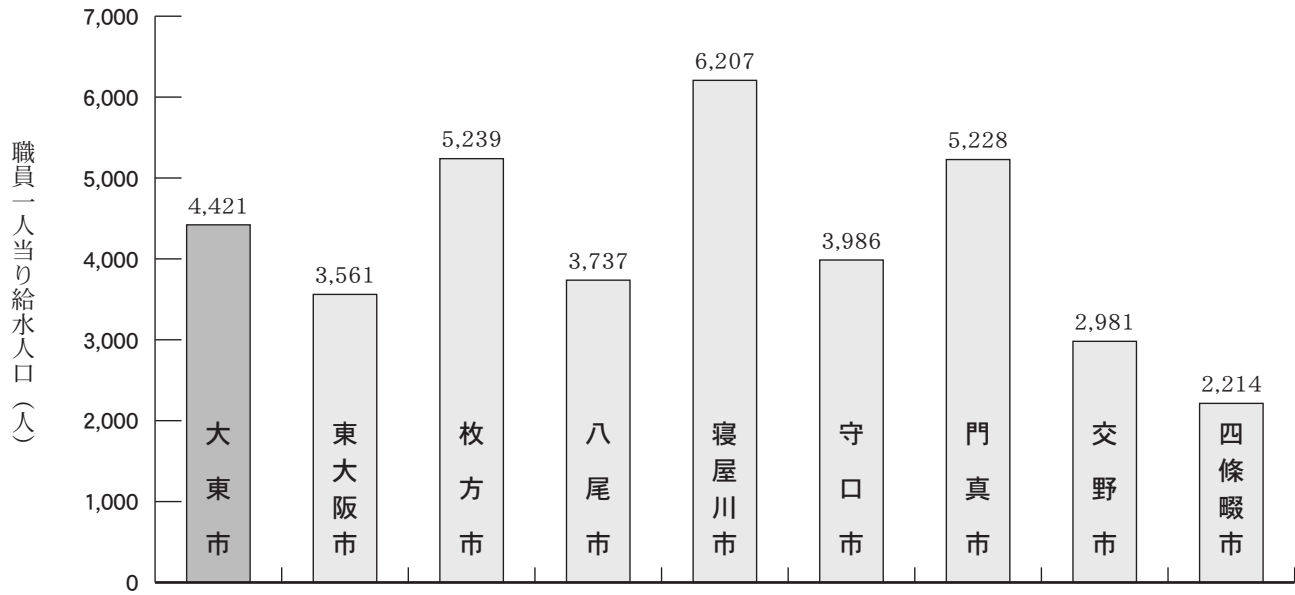
(経営分析)

固定資産構成比率	%	75.3	82.5	88.9	84.9	69.1	88.7
固定負債構成比率	%	19.2	42.0	24.1	35.6	41.9	46.3
固定資産対長期資本比率	%	79.2	90.5	92.6	90.1	73.0	95.0
自己資本構成比率	%	75.9	49.2	72.0	58.6	52.7	47.0
流動比率	%	499.8	197.4	277.2	260.5	577.7	169.2
営業収支比率	%	84.3	96.6	112.8	101.2	114.9	116.4
企業債償還元金対料金収入比率	%	12.1	13.0	32.4	20.6	18.2	35.2
企業債元利償還元金対料金収入比率	%	14.7	16.5	37.5	24.8	22.8	42.6
現金預金比率	%	465.5	167.8	256.8	209.2	237.9	143.5
固定資産回転率	回	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1
職員給与費対料金収入比率	%	12.1	14.7	10.3	11.0	10.5	15.2

門真市	交野市	四條畷市	大東市 = 100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
91.2	88.7	88.5	109	108	106	105	108	107	104	104
51.1	55.1	86.9	104	106	100	91	124	90	97	153
56.0	62.1	98.2	95	98	95	87	114	84	93	148
59.6	25.1	30.5	104	75	83	76	103	115	48	59
1.2	5.3	9.1	110	54	87	121	73	9	41	71
164.6	141.7	162.0	115	102	124	104	120	131	113	129
149.4	170.9	168.8	105	72	108	92	93	97	111	110
344,690	457,455	233,755	71	168	97	100	116	97	129	66
5,228	2,981	2,214	81	119	85	140	90	118	67	50
558,269	293,190	226,336	82	117	88	133	90	117	62	48
94,337	44,235	39,796	95	115	109	138	107	152	71	64

71.7	83.2	85.0	110	118	113	92	118	95	110	113
22.2	55.4	30.8	219	125	185	218	241	116	289	160
75.9	87.0	92.9	114	117	114	92	120	96	110	117
72.2	40.3	60.8	65	95	77	69	62	95	53	80
509.0	388.1	177.7	39	55	52	116	34	102	78	36
109.6	93.7	106.2	115	134	120	136	138	130	111	126
12.4	36.7	19.2	107	268	170	150	291	102	303	159
15.6	48.8	23.3	112	255	169	155	290	106	332	159
397.9	363.8	154.4	36	55	45	51	31	85	78	33
0.2	0.1	0.2	131	51	125	147	63	125	63	125
8.2	18.2	17.9	121	85	91	87	126	68	150	148

職員一人当り比較表（東部大阪各市）

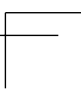
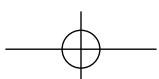
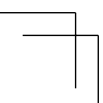
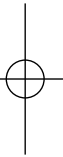
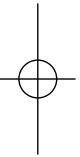
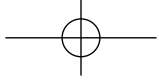
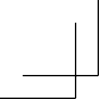


財務状況

VII 施 設

- 1 施 設 位 置 図
- 2 施 設 概 要
- 3 水 源 別 計 画 水 量 表
- 4 管 路 用 地 等

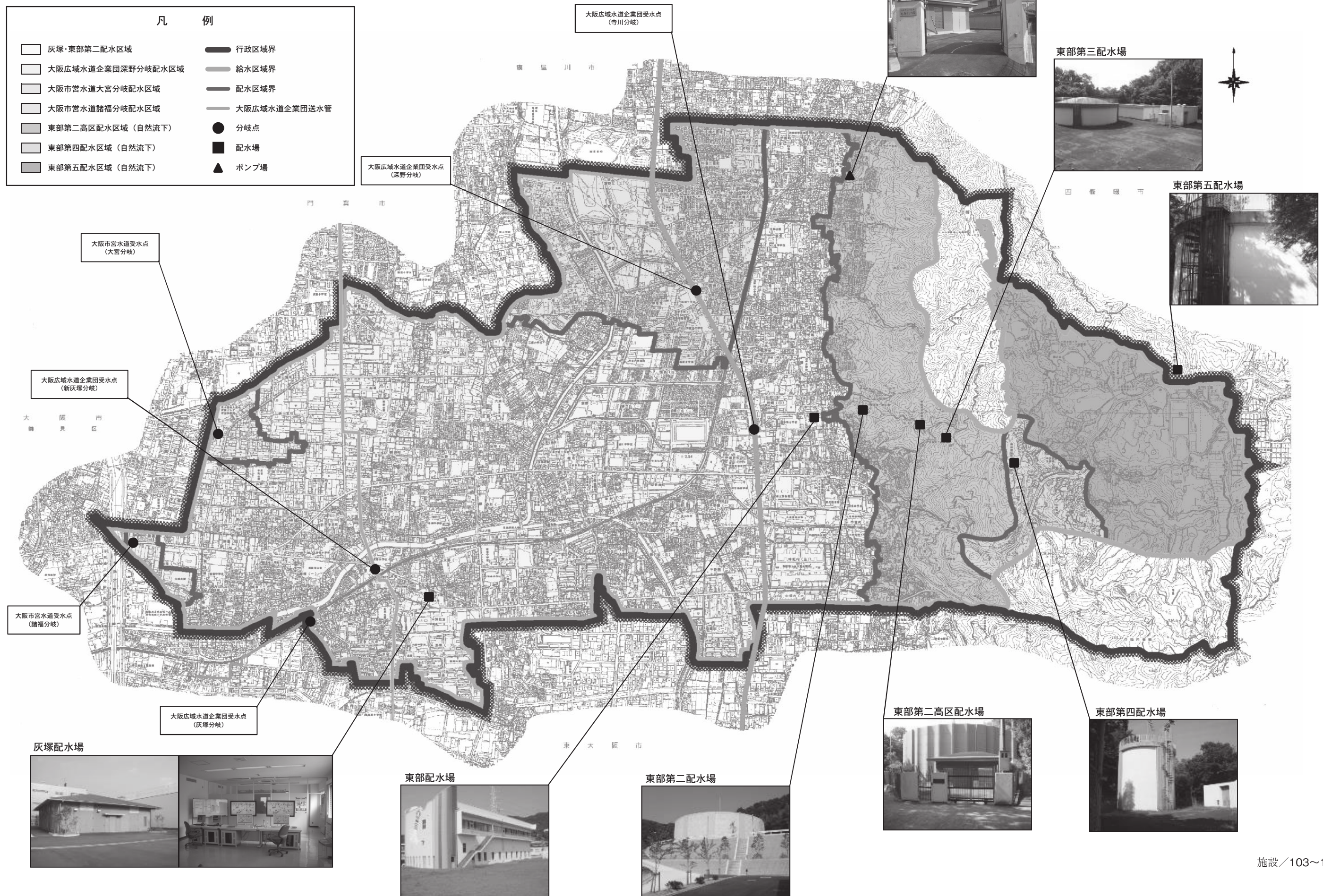
施
設



VII 施設

1 施設位置図

凡 例	
	灰塚・東部第二配水区域
	大阪広域水道企業団深野分岐配水区域
	大阪市営水道大宮分岐配水区域
	大阪市営水道諸福分岐配水区域
	東部第二高区配水区域（自然流下）
	東部第四配水区域（自然流下）
	東部第五配水区域（自然流下）
	行政区域界
	給水区域界
	配水区域界
	大阪広域水道企業団送水管
	分岐点
	配水場
	ポンプ場



施設

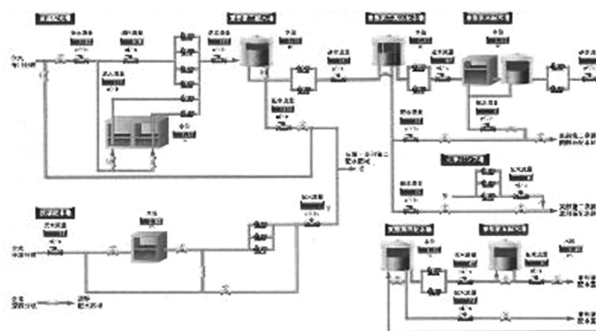
2 施設概要

(1) 中央管理センター

灰塚配水場管理棟3階の中央管理センターにて、市内の全水道施設が集中管理されています。



設備全体フロー監視画面



機器構成	数量	概略仕様	設備年月日
大型監視表示装置	2台	52型液晶ディスプレイ自立型	H20.10.1
配水場用監視装置		システムLAN（ローカルエリアネットワーク）同軸CPU間リンク方式、相互バックアップ機能付	H20.10.1
灰塚用	1台	工業用PC 24インチ液晶モニター OAデスク型	
東部用	1台	工業用PC 24インチ液晶モニター OAデスク型	
プリンタ装置	2台	カラーレーザープリンター（LBP）	H20.10.1
情報処理装置		テレメーター装置 NTT専用回線 3.4kHz	H20.10.1
No. 1	1面	東部・東部第二・東部第二高区・東部第三配水場	
No. 2	1面	東部第四・東部第五配水場	
データロガー装置		プログラマブルロジックコントローラー（PLC）	H20.10.1
No. 1	1台	二重化	
No. 2	1台	二重化	
自所入出力装置	1面	プログラマブルロジックコントローラー（PLC） 灰塚場内通信用（光ファイバー線）	H20.10.1
配水場用ITV監視装置		NTT広域IP網 Bフレッツ 100Mbps 光回線 17インチ液晶モニター OAデスク型	H20.10.1
東部用	1台	電動ドーム型 カメラ2台 赤外線センサー13対向	
東部第二用	1台	17インチ液晶モニター OAデスク型 電動ドーム型 カメラ3台 赤外線センサー18対向	
中央分電盤	1面		H20.10.1
無停電電源装置	1台	10kVA	H20.10.1
リモート監視通信装置	1面	リモート監視センター通報用	H20.10.1
水質監視モニター監視装置	1台	DMT700形 17型液晶モニター LP-S5300	H30.3.31

施設

(2) 灰塚配水場



所在地 大東市灰塚四丁目1番1号
 面積 10,707.29㎡ (管理棟 517.99㎡含む)
 水源 企業団水 (灰塚分岐)
 配水方式 ポンプ圧送式

配水ポンプ

配水ポンプ室	444.38㎡ 鉄筋コンクリート平屋建 1棟					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
両吸込 渦巻ポンプ変速	8.34㎡/分	40m	250/150mm	75kW	3	H27.3.31
備考						

配水池

構造	巾	長さ	深さ	容量	池数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	24.3m	29.3m	6.4m	4,500㎡	1	S58.3.21
備考	水位計・投込型 (圧力式) H. W. L = T P + 8.7m L. W. L = T P + 2.3m (4,500㎡)					

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 LF130形 700㎡/時	400mm	1	H25.4.30	企業団水 (受水)
電磁式	電磁流量計 FMR-404U形 2,000㎡/時	400mm	1	H27.3.31	大東市 (配水)

電気設備

内		容		設備年月日
屋内変電室	変圧器容量 (三相)	6,600/440V	500kVA	H27.3.31
	" (三相)	440/210V	30kVA	H27.3.31
	" (单相)	440/210-105V	30kVA	H27.3.31
備考				

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度3	動作なし	地震発生
震度4	20%	緊急遮断

(3) 東 部 配 水 場



所在地 大東市野崎三丁目1番20号
 面積 5,575.17㎡
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 H20.6より受配水施設に変更

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階（ポンプ井） 建築面積479㎡ 延べ床面積963.3㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
増 圧 ポ ン プ	10.6m³/分	35m	300/200mm	90kW	4	H20.5.1
加 圧 ポ ン プ	10.5m³/分	62m	300/200mm	160kW	2	H20.5.1
備 考						

吊 揚 機

ク レ ー ン	型 式	台 数	設備年月日
	天井式ホイストクレーン 2.8ton	1	S51.7.1

配 水 池

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	50m	29m	4.4m	5,800m³	1	S51.7.1
	58.3m	31.2m	4.4m	7,800m³	1	S53.9.18
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = TP + 9.4m L. W. L = TP + 5.0m					

吸 水 井

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	11.3m	14.8m	4.4m	700m³	2	S51.7.1
備 考	ポンプ室の地下					

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電 磁 式	電磁流量計 2,500m³/時	600mm	1	H25.5.29	企業団水 (受 水)
	電磁流量計 FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H11.3.30	大 東 市 (受 水)
	電磁流量計 FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H10.3.28	" (送 水)
	電磁流量計 FMR 204AU形 3,000m³/時	400mm	1	H20.5.1	" (増圧流量)

電 気 設 備

	内 容	設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相） 6,600/440V 750kVA	H20.7.1
	"（三相） 6,600/210V 30kVA	H20.7.1
	"（単相） 6,600/105V 75kVA	H20.7.1
備 考		

施
設

(4) 東部第二配水場



所在地 大東市野崎三丁目11番12号
 面積 5,567.72㎡
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 自然流下方式

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造 建築面積171.17㎡ 延床面積160.57㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	3.0m ³ /分	110m	150/150mm	90kW	2	H29.3.28
備 考						

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	32.2m	10m	8,000m ³	1 (2槽)	H20.5.1
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 58.50m L. W. L = T P + 48.50m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電 磁 式	電磁流量計 FMR 204A形 3,000m ³ /時	500mm	1	H20.5.1	(配 水)
超 音 波 式	超音波流量計 FUR-2S形 600m ³ /時	150mm	1	H20.5.1	(送 水)

電 気 設 備

	内 容	設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相） 6,600/440V 500kVA	H31.3.25
	”（三相） 440/210V 20kVA	H31.3.25
	”（単相） 440/210-105V 10kVA	H31.3.25
備 考		

緊 急 遮 断 弁

動作設定	動作開度	表示
震度4	全閉	緊急遮断
270m ³ /h以上	全閉	緊急遮断

(5) 東部第二高区配水場



所在地 大東市大字寺川714番地
 面積 4,976m²
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4m ³ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0m ³ /分	42m	100mm	15kW	2	H29.3.28

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	28.2m	10m	6,000m ³	1	H6.3.31
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = TP + 148.0m L. W. L = TP + 138.0m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 600m ³ /時	250mm	1	H6.7.1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 300m ³ /時	150mm	1	H6.7.1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-7W形 180m ³ /時	80mm	1	H6.7.1	(送水)

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ml/分 1.0MPa	0.1kW	2
備考	タンク容量 100ℓ P. E製 H24.2.21		

緊急遮断弁

	動作設定	動作開度	表示
北部	870m ³ /h以上	20%	緊急遮断
南部	310m ³ /h以上	20%	閉鎖中

施設

(6) 東部第三配水場



所在地 大東市野崎1127番地の2
 面積 5,940㎡
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 自然流下方式（休止中）

送水ポンプ

送水ポンプ室	53.3㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.1㎡/分	132m	80mm	45kW	2	H8.3.27

配水池

構造	巾	長さ	深さ	容量	池数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	8.0m	12.5m	4.0m	400㎡	1	S56.11.11
プレストレスト コンクリート造	内径14.0m		4.0m	600㎡	1	S61.3.4
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 173.5m L. W. L = T P + 169.5m					

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 300㎡/時	100mm	1	S57.2.9	(配水) 休止中 (送水)
電磁式	電磁流量計 FMR-204AU形 180㎡/時	80mm	1	H26.3.31	

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ml/分 1.0MPa	0.1kW	2
備考	タンク容量 100ℓ P. E製 H23.9.17		

電気設備

	内	容	設備年月日
屋内変電室	変圧器容量（三相）	6,600/220V 150kVA	H8.3.15
	”（单相）	6,600/110V 10kVA	H8.3.15
備考			

施設

(7) 東部第四配水場



所在地 大東市大字龍間1535番地
 面積 6,978.17㎡ (進入道路382.80㎡含む)
 水源 企業団水 (寺川分岐)
 配水方式 自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	0.5㎡/分	72m	80mm	15kW	2	H22.3.21

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	8.0m	8.0m	400㎡	1	S56.12.18
備考	水位計・投込型 (圧力式) H. W. L = TP + 271.5m L. W. L = TP + 263.5m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-204AU形 160㎡/時	80mm	1	H26.3.31	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-204AU形 180㎡/時	80mm	1	H26.3.31	(送水)

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ℓ/分 1.0MPa	0.1kW	2
備考	タンク容量 100ℓ P. E製 H23.9.27		

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度3	50%	地震発生
震度4	20%	緊急遮断
120㎡/h以上	20%	緊急遮断

施設

(8) 東部第五配水場



所在地 四條畷市南野2130番地
 面積 8,023m²
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 自然流下方式

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	11.7m	3.8m	400m ³	1	S58.3.31
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 327.2m L. W. L = T P + 323.4m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-204U形 160m ³ /時	80mm	1	H18.1.8	(配水)

緊急遮断弁

動作設定	動作開度	表示
震度3	50%	地震発生
震度4	20%	緊急遮断
120m ³ /h以上	20%	緊急遮断

(9) 北条ポンプ場



所在地 大東市北条四丁目1837番の3
 面積 240.77m²
 水源 灰塚・東部第二配水区域
 配水方式 加圧ブースター方式

配水ポンプ

配水ポンプ室	74.06m ² 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0m ³ /分	63m	100mm	18.5kW	3	H30.5.31

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-404U形 150m ³ /時	150mm	1	H30.5.31	(配水)

(10) 水質監視モニター



水質監視モニター

型式	所在地	通信網	設置場所	系 統	設備年月日
AN700A	三箇一丁目322番1号	光回線	三箇小学校内	東部第二配水系中間	H25.3.31
	新田中町6番	"	新田中央公園内	東部第二配水系末端	H27.3.31
	"	"	"	大阪市水系末端	"
	野崎三丁目1番20号	"	東部配水場内	東部系受水	H28.3.31
	大字龍間698番2号	ISDN	龍間児童遊園内	東部第四配水系末端	"
	寺川五丁目576	光回線	寺川第5児童遊園内	東部第二高区南部系末端	H29.3.31
	灰塚四丁目1番1号	LAN	灰塚配水場内	灰塚系受水	H30.3.31
	朋来2丁目161-37	光回線	朋来第1公園内	灰塚系末端	H31.3.31
北条4丁目1837-3	"	北条ポンプ場内	東部第二高区北部系末端	H31.3.31	

設定値一覧

東部第二配水系中間・末端

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH以下	8.00	6.00
水圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.3MPa
備考					

大阪市水系末端

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	0.6mg/ℓ	0.1mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH以下	8.50	6.00
水圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備考					

東部系受水

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH以下	8.00	6.00
水圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備考					

東部第四配水系末端

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.2mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH以下	8.00	6.00
水圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備考					

灰塚系末端、東部第二高区北部系末端・南部系末端

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.3mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH以下	8.00	6.00
水圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.3MPa
備考					

灰塚系受水

項目	測定方式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0~1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.5mg/ℓ
濁度	散乱光方式	0~2度	0.1度以下	0.5度	—
色度	透過光測定方式	0~10度	0.2度以下	1.0度	—
PH	ガラス電極方式	2~12PH	0.1PH以下	8.00	6.00
水圧	半導体センサ方式	0~1MPa	—	—	0.3MPa
備考					

3 水源別計画水量表

配水場分岐名	区分	水源	計画最大給水量 (m³)	給水区分
灰塚配水場		企業団水道	62,000	平野地帯
東部配水場		"		平野地帯
東部第二配水場		"		山岳地帯
東部第二高区配水場		"		山岳地帯
東部第三配水場		"		"
東部第四配水場		"		"
東部第五配水場		"		"
深野分岐		"	2,000	新田地区
大宮分岐		大阪市営水道		諸福地区
諸福分岐		"		
合計			64,000	

4 管路用地等

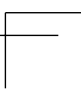
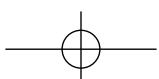
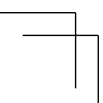
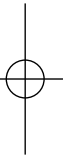
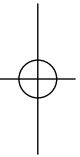
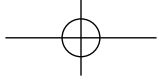
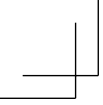
施設名	面積 (㎡)	所在地	備考
管路用地等	4,076	大東市南郷町、太子田二丁目、 新田西町、野崎四丁目、灰塚二丁目、 氷野一丁目、深野五丁目、赤井三丁目、 野崎二丁目、大字龍間	

施設

VIII 広 報

1 広報だいとう掲載記事

広
報




VIII 広 報

1 広報だいとう掲載記事

R2年5月

募 集



水道ビジョン策定委員会の委員
「大東市水道ビジョン」の改訂を検討するに当たり、意見を述べていただける人を募集します。

●任期 6月～来年1月（予定、全3回程度）
●原則 満20歳以上の市内在住・在勤・在学者で、他の審議会などの委員でない人
●募集人数 11人
●選考方法・結果発表

●応募用紙・作文で書類選考。結果は全ての応募者に通知 ●報酬 11回7500円

●申込 5月15日（必着）までに上下水道局総務課で配布（市ホームページからもダウンロード可）の応募用紙に必要事項を書いて、「これからの大東市の水道について」をテーマに400字程度にまとめて郵送、ファクスかメールで〒574・0043 灰塚4・1・1 上下水道局総務課 ☎871・1191 ☎871・1600 ✉d_suido@city.datto.lg.jp

R2年6月

水道料金の基本料金が6月検針分から4か月間無料に

新型コロナウイルス感染症の拡大による経済的負担を軽減するため、全ての給水契約者を対象に水道料金の基本料金を無料にします。対象期間は、6月検針分から9月検針分までです。

メーター使用料金、下水道使用料は対象外です。詳しくはホームページをご覧ください。
☎上下水道局お客さまセンター ☎871・1193

6月1日～7日 水道週間

水道週間を機に、水道水を今一度見直してみませんか。

市の水道水は、安全でよりおいしい水「高度浄水処理水」です。毎年開催している「利き水会」でも多くの人から「おいしい」という声をいただいています。

スローガン
「飲み水を 未来につなごう ぼくたちで」

懸賞作品を募集


＜作文の部＞水道に関する自由な作文。小学校低学年（800字程度）、小学校高学年（1200字程度）、中学生（1600字程度）

＜図画の部＞小・中学生「水道に関するもの」

＜習字の部＞小学校低学年「みず」、小学校高学年「水道週間」

＜標語の部＞「水道に関するもの」

●7月30日（当日消印有効）までに、〒102・0074 東京都千代田区九段南4・8・9 日本水道新聞社 水道週間懸賞募集係
☎上下水道局総務課 ☎871・1191



広 報

広報/117

上下水道局からのお知らせ

水道事業の業務状況

令和元年度は、収入の合計が前年度比0.8%減の23億1,378万円となり、支出の合計が前年度比3.9%増の21億8,173万円となりました。これにより、令和元年度決算は1億3,205万円の純利益を計上することとなりました。

建設改良事業では、平成30年度から重要拠点配水管路耐震事業に取り組んでおり、令和元年度は1,262mの更新を行いました。

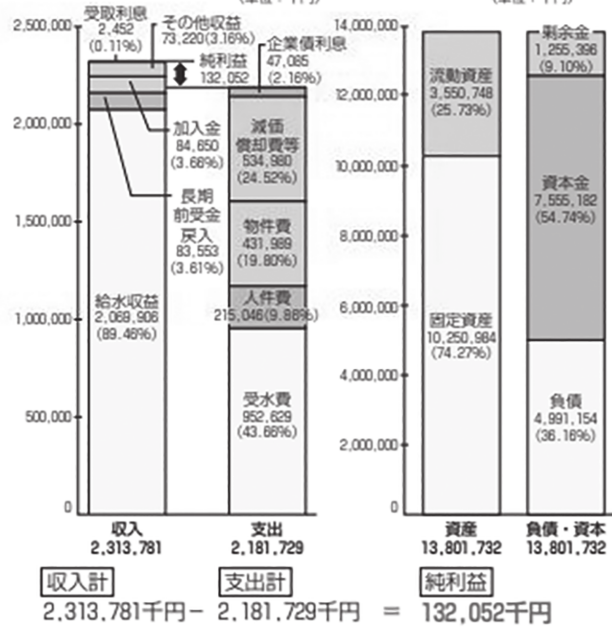
今後も、より一層の効率化と経費節減などを図り、市民の皆さんへの安定給水の推進に努めてまいります。

水道事業業務表(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	令和元年度	前年度比
給水人口	120,390人	△401人
給水戸数	57,236戸	585戸
普及率	99.9%	-
配水量	13,166,336m ³	△648,709m ³

損益計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
(単位:千円)



水道料金の基本料金無料化を来年1月検針分まで延長します

新型コロナウイルス感染症による経済的負担を軽減するため、全ての給水契約者を対象に水道料金の基本料金無料化を延長します。延長期間は、10月検針分から来年1月検針分までです。メーター使用料金、下水

道使用料は対象外です。

詳しくは、ホームページをご覧ください
 圏上下水道局お客さまセンター ☎871・1193

上下水道局からののお知らせ

水道事業の業務状況

令和2年度の上半期は、新型コロナウイルス感染症に係る支援として水道料金の基本料金を無料化したことにより、収入の合計が前年度比23.2%減の9億343万円となりました。支出の合計は前年度比4.3%減の10億2,309万円となりました。その結果、令和2年度の上半期は1億1,966万円の純損失となりました。

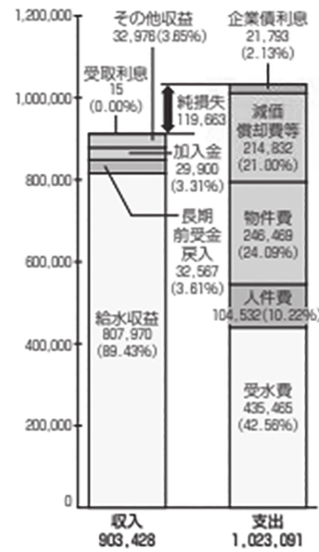
今後もより一層の効率化と経費節減を図り、安定給水の推進に努めてまいります。

水道事業業務表(令和2年4月1日～9月30日)

	令和2年度上半期	前年度比
給水人口	119,929人	△636人
給水戸数	57,375戸	474戸
普及率	99.9%	—
配水量	6,626,280m ³	△4,132m ³

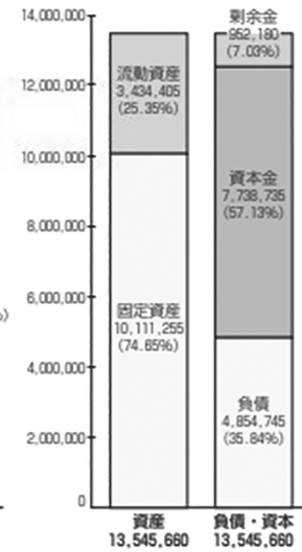
損益計算書

(令和2年4月1日～9月30日)
(単位：千円)

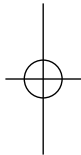
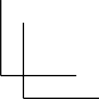
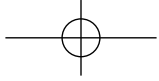
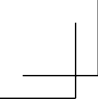


貸借対照表

(令和2年9月30日)
(単位：千円)



収入計 903,428千円 - 支出計 1,023,091千円 = 純損失 △119,663千円



広
報

